ISnex シリーズ

KP-IP1100 型
固定ドームネットワークカメラ
取扱説明書

＜ユーザーズマニュアル＞

2009-08-T400187218 1/154 SI
KP-IP1100

ご使用前に「取扱説明書」の”安全上のご注意”をよくお読みになり正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

第 1.0 版　2009 年 5 月 1 日　発行

株式会社 日立国際電気

このたびは、KP-IP1100 型固定ドームネットワークカメラをお求めいただき、まことにありがとうございました。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。
「安全にお使いいただくために」（10～14 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に保管してください。

もくじ

《基本編》 5
はじめに 5
概要 5
主な特徴 5
法律上の注意事項 6
本製品をご使用いただく前の注意 6
免責について 6
商標 7
使用権の許諾 7
著作権保護に関する注意事項 7
個人情報保護に関する注意事項 7
ネットワーク使用上の注意事項 8
その他 8
MPEG－4 特許ライセンスに関するご注意 9
安全にお使いいただくために 10
絵表示について 10
本製品をご使用上のお願い 14
同梱品の確認 15
動作環境 16
クライアント PC 仕様 16
各部の名称と機能 17
背面パネル 17

2009-08-T400187218 2/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

機器内部、および外面構成 21
取り付け金具構成 25
設置手順 26
設置上のお願い 26
設置手順 27
（1―1） カメラ取付金具の設置方法 （天井に穴を開ける場合） 27
（1―2） カメラ取付金具の設置方法 （電源ボックス金具を利用する場合） 29
（2） カメラ本体の取り付け 30
（3） カメラアングルの調節 32
（4） 画角とフォーカスの調節 35
ネットワーク接続例と設定方法 36
ネットワーク接続例（PoE 使用の場合） 36
設定手順の概要 37
（1）クライアント PC のネットワーク設定 37
（2）クライアント PC から IP カメラへの接続 39
（3）映像表示用ソフト（ISNEX VIEWER）のインストール（ACTIVEX のインストール） 39
（4）運用するネットワークに合わせた、IP カメラの設定変更 41
万一、本機の IP アドレスが分からなくなった場合 42
《操作編》 43
機器の操作、及び詳細設定 43
トップページ 44
メインビュー 45
カメラ選択 52
設定 55
[設定情報] 一覧表示 56
[本体設定]－[ネットワーク] 基本設定 57
[本体設定]－[ネットワーク] ユーザ認証 64
[本体設定]－[機器調整] コーデック（映像・音声） 67
[本体設定]－[機器調整] カメラ調整 75
[本体設定]－[各種機能] アラーム 83
[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －接点 84
[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －ホスト通知 87
[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －メール通知 89
[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －蓄積、FTP 93

2009-08-T400187218 3/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

[本体設定]ー[各種機能]ー[アラーム] ー転送先 FTP サーバ 95
[本体設定]ー[各種機能]ー[アラーム] ー動体検知 97
[本体設定]ー[各種機能] 定期 FTP 転送 100
[本体設定]ー[各種機能] SNMP 101
[本体設定]ー[各種機能] 外部 I/F(音声) 105
[本体設定]ー[各種機能] カメラモードスケジュール 107
[本体設定]ー[各種機能] 日付＆時刻 109
[本体設定]ー[各種機能] ビューア 111
[本体設定]ー[各種機能] 言語設定(LANGUAGE) 116
[アプリケーション] 機器登録 117
[アプリケーション] 多画面登録(4,9 画面) 121
[アプリケーション] グループ登録 126
[アプリケーション] 登録情報コピー 128
[アプリケーション] 起動時設定 129
[その他] メンテナンス 131

インフォメーション 133

製品について 133
圧縮モードパラメーター覧 134

システム構築例 135

クライアント PC で映像を表示する 135
音声通話をする 136
アラームを通知する(E メールにて → 携帯電話／PC へ) 137
アラームを通知する(SNMP にて → PC へ) 138
NAT を使用したネットワーク環境の構築 139

付 録 140

主な仕様 140
オプション品 141
外形寸法図 142
工場出荷時の設定 143

保証とアフターサービス 154

2009-08-T400187218 4/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

《基本編》

はじめに

概要

日立 KP-IP1100 型 固定ドームネットワークカメラは、ワイドダイナミック機能と階調補正機能を有し、画像信号と音声信号をデジタル化（H.264／MPEG-4／JPEG ／ADPCM など）して、IP ネットワーク上のクライアントPCや日立PT-IP2000R形WEBデコーダにライブ映像と音声を同時配信する機能を備えたネットワークカメラ装置です。

主な特徴

（1） ワイドダイナミックレンジ機能を有した高性能 DPS センサを採用し、全画面スキャンにより映像の取り込を行うため、明暗差の大きい映像も鮮明に再現します。
（2） 階調補正機能により、自然で違和感のない映像を実現しております。
（3） H.264／MPEG-4／JPEG 方式の圧縮画像信号および、ADPCM 方式の音声符号化/複合化を同時に実現するマルチエンコーダ機能により、ニーズに合わせた使用方法が可能です。また JPEG 画像をインターネット回線を介して携帯電話に配信することも可能です。
（4） H.264／MPEG-4／JPEG 方式ともマルチキャスト配信が可能なため、システムの IP ネットワーク回線負荷を低減することが可能です。
（5） カメラの電源は、PoE／DC（専用 AC アダプタ 別売）どちらでも対応可能のため、使用環境に適した設置が可能です。PoE 対応のハブを使用した場合、LAN ケーブルのみの配線で給電、および通信が可能になります。
（6） IPネットワーク機能により、遠隔地からの機器設定、接点入出力のモニタリングなどが可能です。
（7） 外部 I/O や、動き検知をトリガとしたホスト通知、FTP 転送が行えます。インターネット回線を介したメール通知も可能です。
（8） PC 用デコーダソフトは、PC1台分が標準で添付されます。この PC 用デコーダソフトを用いて閲覧や機器操作が行えます。また複数のカメラ、エンコーダ、NDR 等を用いたシステム機能も有しており、小規模なシステム構築が可能になります。

2009-08-T400187218 5/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

法律上の注意事項

ビデオ監視は法律によって禁止されている場合があり、その内容は国によって異なります。本製品を監視用途でご利用になる前に、ご利用頂く地域の法律を確認してください。

本製品をご使用いただく前の注意

（1）本製品は精密機械です。お取り扱いには十分ご注意下さい。お買い上げ後、輸送、移動などをされるときに、落下、衝撃などを与えないで下さい。
（2）カメラなどの外部機器との接続作業は、必ず電源を切断した状態で行って下さい。
（3）落雷，誘導雷等の影響を受ける恐れのあるシステムにご使用の場合、機器の損傷を防ぐためにシステム全体として、避雷器等での保護を行って下さい。
（4）弊社はいかなる場合であっても、また不法行為、契約その他のいかなる法的根拠による場合であっても、お客様あるいはその他の方に対し、営業価値の喪失、コンピュータの故障による損害、その他のあらゆる損害・損失等を含め一切の損害・損失に対して責任を負いません。さらに、弊社は、第三者からのいかなるクレームに対しても責任を負いません。
（5）本製品は、「動作環境（クライアント PC 仕様）」に記載の動作環境においてのみ正常に動作するように設計されております。従いまして、ご使用中の OS や WEB ブラウザのバージョンを変更された場合には，正常に動作しなくなる場合があります。
（6）OS の変更、または PC の変更をされる場合には、弊社営業所、もしくは代理店にご相談下さい。

免責について

㈱日立国際電気は、このマニュアルの技術的、印刷上の誤りについて、一切の責任を負いません。また㈱日立国際電気は、予告なく製品やマニュアルの記載内容に対して変更、修正を行うことがあり、将来にわたるいかなる約束を表明するものではありません。㈱日立国際電気は、㈱日立国際電気製品およびソフトウェアの使用の結果に生じた、偶発的な損害および間接的な損害、またこれらに付随する事業上の利益の損失、データの喪失、その他使用に起因して生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。㈱日立国際電気は、このマニュアルに含まれる記述、製品の商業価値および製品の特定用途に対する適合性について、明示的また黙示的な保証を一切いたしません。また、ハードディスクの故障によるデータの消失について一切の責任を負いません。
本機の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（ 営業損失などの補填）の責についてはご容赦ください。

2009-08-T400187218 6/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

商標

Acrobat、Adobe、Ethernet、IBM、Linux、Macintosh、Microsoft、Mozilla、Netscape Navigator、Windows、WWW、AXIS は各社の登録商標です。Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems Inc.の商標または登録商標です。NDR は株式会社日立国際電気の登録商標です。

使用権の許諾

本製品を利用する目的に限り本製品に含まれるソフトウェアを使用する権利を本製品の購入者に対して許諾します。使用者は本製品にアクセスするコンピュータ 1 台に対してのみ本製品に含まれるソフトウェア 1 式をインストールし、使用することができます。インストールしたコンピュータに不具合等が発生し、当該コンピュータでは本製品に含まれるソフトウェアの使用ができなくなった場合に限り、使用者は本製品にアクセスする別のコンピュータに本製品に含まれるソフトウェアを再インストールして使用することができます。
本製品に含まれるソフトウェアの著作権は㈱日立国際電気が保有しております。
使用許諾契約を締結した場合であっても、本製品に含まれるソフトウェアの知的財産所有権は㈱日立国際電気が保有します。
使用者は本製品に含まれるソフトウェアの賃貸、リース、あるいは、第三者への使用権の許諾を行なうことはできません。本製品に含まれるソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル等すること、またそれによって得た情報をもとにしていかなる創造物も作成することはできません。また本製品に含まれるソフトウェアの一部または全部のコピーを禁止します。

著作権保護に関する注意事項

他者の著作物を含むお客様が撮影、録画、録音されたデータを複製、送信などされる場合には著作権者の許諾が必要になります。許諾を得ずに他者の著作物を含むお客様が撮影、録画、録音されたデータを複製、送信などされると著作権法違反となり、損害賠償などを請求されます。お客様が撮影、録画、録音されたデータを複製、送信などされる場合には他者の著作物が含まれていないか十分に確認したうえでお客様の責任で行なってください。弊社では責任を負いかねます。

個人情報保護に関する注意事項

お客様が撮影、録画、録音されたデータであっても、それによって特定の個人が識別できる場合にはお客様が撮影、録画、録音されたデータは個人情報の保護に関する法律に定められる個人

2009-08-T400187218 7/154 SI
KP-IP1100

情報に該当します。お客様が撮影、録画、録音されたデータで特定の個人が識別できるデータを保存した機器、メディアを譲渡や廃棄される場合には個人情報の保護に関する法律に従う形で適切な手法でお客様の責任で行なってください。弊社では責任を負いかねます。

経済産業省の個人情報に関する Web サイト
（http://www.meti.go.jp/policy/it_policy/privacy/index.html）をご参照ください。

ネットワーク使用上の注意事項

本機はネットワークに接続して使用する特性上、ネットワークを経由しての情報漏えいや不正操作、または、プライバシーや肖像権の侵害などが発生する可能性があります。ファイアウォール、VPN などを使用した不正アクセスの防止や適切なアクセス権の設定、管理者のデフォルトパスワードの速やかな変更や適切なアクセス権の設定などの機器の設定、カメラの設置場所や画角の設定を適切に設定するなどの対策をお客様の責任で行なってください。弊社では責任を負いかねます。

その他

このマニュアルの制作には細心の注意を払っておりますが、不正確な記述や脱落、乱丁または落丁を見つけられた場合は、http://www.hitachi-kokusai.co.jp/までご連絡ください。

2009-08-T400187218 8/154 SI
KP-IP1100

MPEG－4 特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取扱に関して、MPEG 技術（MPEG-4 VISUAL STANDARD）を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体 MPEG LA,LLC.の許諾を受けております。以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意下さい。
MPEG 技術利用者の自己使用及び非営利的な使用であって、
（i）MPEG-4 VISUAL STANDARD に適合するビデオ（以下、「MPEG-4 ビデオ」）の符号化、及び又は、（ii）自己使用及び非営利活動に従事する MPEG 技術利用者により符号化された MPEG-4 ビデオ、及び又は、MPEG LA,LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供された MPEG-4 ビデオの復号化。
なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA,LLC.までお問い合わせ下さい。HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご参照下さい。
また、その他のコーデックに関しても、自己使用及び非営利的な目的にのみご使用下さい。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR
(i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii)DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO.
NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE.
ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA,LLC.
SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.
MOREOVER, PLEASE USE OTHER CODECS ONLY FOR PERSONAL AND NON-COMMERCIAL PURPOSE.

安全にお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

2009-08-T400187218 10/154 SI
KP-IP1100

⚠ 警告

■表示された電源電圧以外の電圧で使用しない

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

■異常なときは使わない

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、煙が出なくなることを確認してから、お買い上げの販売店にご連絡下さい。

■電源コードに傷をつけない

電源コードに傷をつけたり、加工したり、破損したりしないで下さい。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりするとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

■電源コードが傷んだら交換する

電源コードの芯線が露出状態、断線したときは交換をご依頼下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■発火や引火の危険性がある場所に設置しない

ガスなどが充満した場所に設置すると、火災の原因となります。

■分解しない、異物を入れない

ケースを開けて内部に触れないでください、金属類や燃えやすいものなどを入れないで下さい。火災・感電の原因となります。

■ 改造しない

この機器を改造しないで下さい。火災・感電の原因となります。

■水にぬらさない

水にぬらすと火災・感電の原因となります。万一内部に水が入った場合はご使用を中止し、電源を切ってからお買い上げの販売店にご連絡下さい。

■この機器を設置する場合は、間隔を設ける

放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して設置して下さい。ラックなどに入れるときは、すきまをあけて下さい。
機器の上に物などを置かないでください、また横倒しや逆さに設置しないで下さい。
内部に熱がこもり火災の原因となります。

2009-08-T400187218 11/154 SI
KP-IP1100

■水の入った容器を置かない

この機器の上に花瓶、植木鉢、化粧品、薬品、水などの入った容器（水槽やコップなど）を置かないで下さい。
こぼれたりして、内部に水などが入ったまま使用すると火災・感電の原因となります。

■不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないで下さい。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■振動、衝撃のある場所では使用しない

落下してけがの原因となります。

■電源を入れたままコネクタや端子台にさわらない

機器にコネクタを接続するときや端子台に配線を行う時は必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

■アースをとって使用する

3 線式電源コードを使用しています。3 線－2 線変換アダプタを使用して 2 線式 AC 電源に接続する場合は、必ず本体の FG 端子を安全アース用端子に接続したうえでご使用下さい。3 線式電源コードの場合は、必ず安全アース用端子を持つソケットに差し込んでご使用下さい。アースされていないと感電の原因になります。

■他の AC アダプタを使用しない

AC アダプタは本製品用に別売されている AC アダプタ以外を使用しないで下さい。
火災や故障の原因となることがあります。

■ 濡れた手でプラグを抜き差ししない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。

2009-08-T400187218 12/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

⚠ 注意

■湿気やほこりの多い場所に設置しない

火災・感電の原因となることがあります。

■油煙や湯気があたる場所に設置しない

調理台や加湿器などのそばに設置しないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。

■接続コードを熱機器に近付けない

コードの皮膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

■温度・湿度については、使用環境で定めてある範囲で使用する

この機器の設置環境は使用環境で定めてある範囲で使用して下さい。
内部の温度・湿度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。

■風通しの悪いところには置かない

風通しの悪いところに置いたり、通風孔をふさがないで下さい。機器の通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

■引火性ガス、腐食性ガスのあたるところには置かない

この機器の周囲等に引火性ガスや腐食性ガスがあると、火災の原因になることがあります。

■長時間ご使用にならないときにはプラグを抜く

長時間ご使用にならないときは、安全のため電源コードのプラグをコンセントから抜いて下さい。火災の原因になることがあります。

■電源プラグを抜くときは必ずプラグを持つ

プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで下さい。コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。必ずプラグを持って抜いて下さい。

■保守点検について

保守点検を販売店にご相談下さい。機器内部にほこりがたまったまま、長い時間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、保守点検の費用については販売店にご相談下さい。

2009-08-T400187218 13/154 SI
KP-IP1100

■電源プラグの掃除

電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、
火災の原因になることがあります。
年に一度くらいはプラグを抜いて、ほこりを取って下さい。

■お手入れするときは電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れして下さい。

本製品をご使用上のお願い

（1） 屋内でのみ使用してください

ご使用いただく設置環境は、長時間の直射日光の当たる場所や冷暖房機器の近くは避けてください。機器の変色・変形または、故障・誤動作の原因になるおそれがあります。
また水滴などがかからない場所で、ご使用ください。

（2） 安定にお使いいただくために

- 高温・多湿の環境で長時間ご使用になりますと、部品の劣化等により製品の寿命が短くなります。
- 定期的なお手入れを推奨します。
  お手入れを行う場合には、電源を切って「安全にお使いいただくために」の注意事項にしたがってお手入れしてください。

（3） 画像の表示に関して

ネットワークの環境、PCの性能、機器の設定、アクセス数などにより表示がおそくなることがあります。

（4） 機器の設置に関して

本機器を設置するにあたり、落下等の防止を行ってください。カメラカバーの取り付けネジ、落下防止ワイヤーの確認を行ってください。（本書の設置手順を確認ください）

（5） 電波障害に関して

テレビ・ラジオなどの送信アンテナやモーターなどの強い磁界が発生する環境のそばでは、画像や音声に障害が発生する場合があります。

（6） 電源、PoEに関して

ACアダプターを用いて電源を供給する場合は、指定のACアダプターをご使用ください。
またPoEを用いて電源を供給する場合には、IEEE802.3af 準拠の装置をご使用ください。

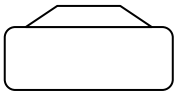
2009-08-T400187218 14/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

同梱品の確認

本機の箱の中には、次のものが同梱されています。
不足のある場合には、販売店にご連絡下さい。

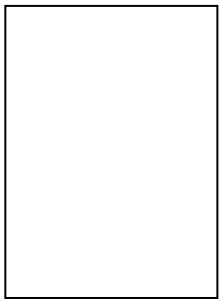
- KP－IP1100型　固定ドームネットワークカメラ本体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- 取り付け金具 ・・ 1ヶ
- 落下防止ワイヤー（本体取り付け済み） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1ヶ
- CD－ROM（H.264Setup、マニュアル各種、付属ソフト） ・・・・・・・・・・ 1ヶ
- フェライトコア ・・ 1ヶ
- ISnexViewer インストール手順書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1枚
- 取付穴用の参考図 ・・・ 1枚
- 保証書 ・・ 1枚

KP－IP1100型 IP 固定ドームカメラ本体

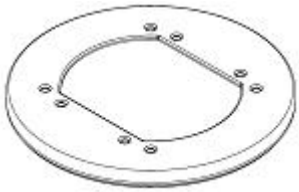


フェライトコア

落下防止ワイヤー（本体取り付け済み）

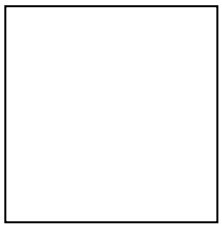


ISnexViewer インストール手順書



取り付け金具

CD－ROM（H.264Setup、
マニュアル各種、付属ソフト）



保証書

2009-08-T400187218 15/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

動作環境

クライアント PC 仕様

本機で配信する画像、音声データを視聴するためには、クライアント PC 上で動作するブラウザと映像表示用 ISnex Viewer が動作する必要があります。
このために、以下の条件を満足するクライアント PC をご用意下さい。

＜ハードウェア仕様＞

項　目	内　　容
コンピュータ本体	IBM PC-AT 互換機 （日本電気製 PC-98、アップル社製 Mac などは使用できません。）
CPU	Intel Core2 Duo （2．6GHz 以上） ただし H.264 を使用する場合は下記の CPU 仕様を推奨します。 Intel Core2 Extreme （2．6GHz 以上）
内部メモリ	Windows XP　　1GByte 以上 Windows Vista　2GByte 以上
グラフィック	XGA(1024×768)以上 かつ HighColor(16 ﾋﾞｯﾄ)以上 ＊ H.264 で多画面表示を行う場合には、グラフィックボードの使用を推奨します。(nVIDIA GeForce8600 シリーズ以上)
HDD	100MB 以上の空き
ネットワーク機能	Ethernet　10BASE-T もしくは 100BASE-TX
音声機能	サウンドカード（音声再生する場合）

＜ソフトウェア仕様＞

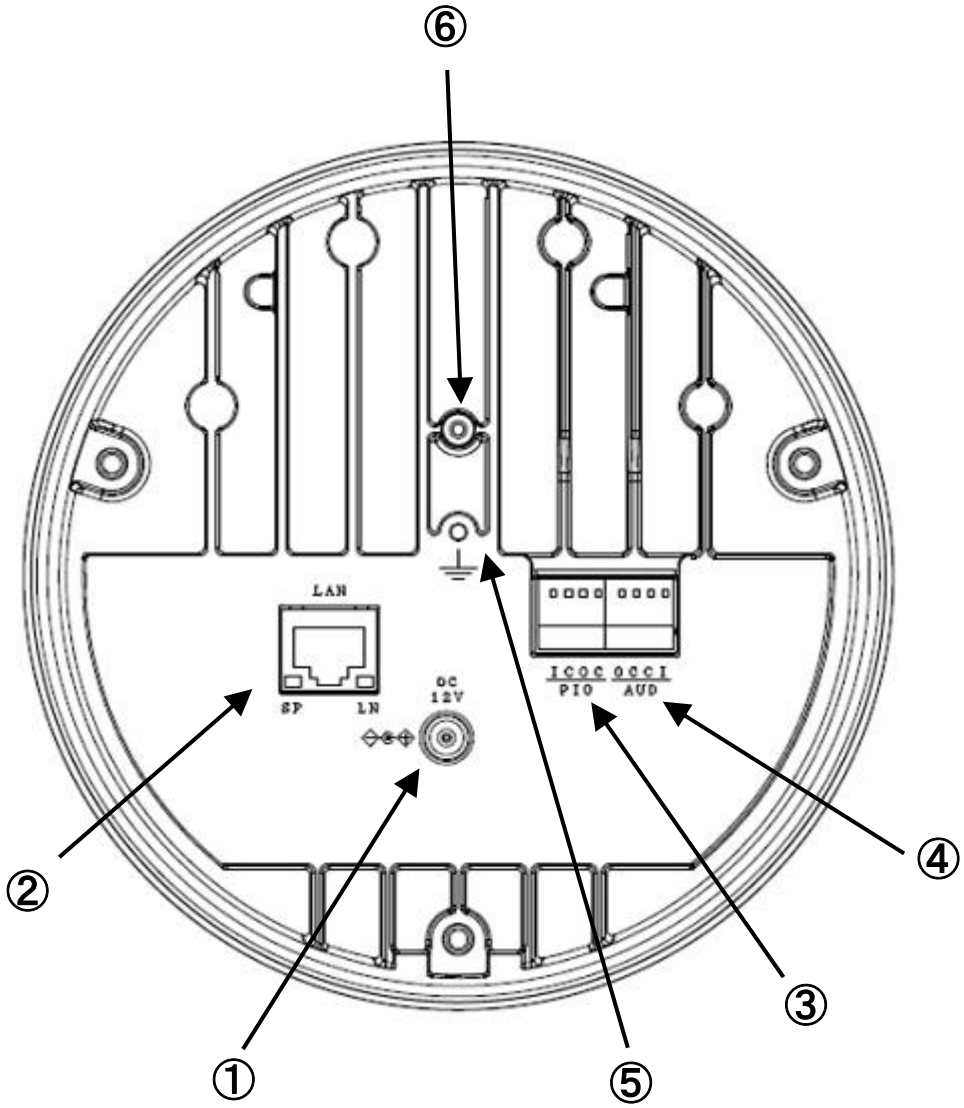
項　目	内　　容	備　考
対応 OS	Windows XP Home Edition SP2 Windows XP Professional Windows Vista SP1	標準構成での導入のみ Linux、Mac などの OS では使用できません。
ウェブブラウザー	Microsoft IE6.0/IE7.0	Netscape 製 Communicator には対応していません

注:これらの条件は目安です。動作性能を保証するものではありませんのでご了承下さい。

2009-08-T400187218 16/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

各部の名称と機能

背面パネル



2009-08-T400187218 17/154 SI
KP-IP1100

① 電源　　DC12V 電源入力端子（専用 AC アダプタをご使用下さい。）

⚠ 注意

①DC 入力コード　　DC12V に入力します。

② LAN コネクタ　　Ethernet ケーブルを使用して 10BASE-T／100BASE-TX のネットワーク機器と接続します。（RJ-45 モジュラージャック）
PoE 対応の LAN コネクタです。

LAN コネクタ側部の LED は、LAN の動作状態を示します。

LK	Ethernet 信号のリンク状態を表示。点灯時は正常動作中。 点滅時はデータ送受信中
SP	100BASE-TX 接続時、点灯。10BASE-T 接続時、消灯。

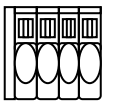
⚠ 注意

PoE を使用する場合には、STPタイプのLANケーブルは使用しないで下さい。
カメラ筐体を絶縁願います。

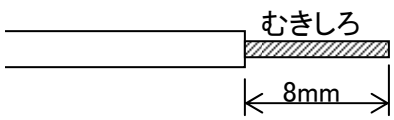
③ 接点入出力

端子記号	機能名称	機能
I	PIO　IN	接点入力（無電圧メーク接点入力）
C	COMMON	接地
O	PIO　OUT	接点出力（オープンコレクタ出力）
C	COMMON	接地

背面パネル



線材仕様：24～20AWG



2009-08-T400187218 18/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜接点(PIO)仕様＞

・接点入力(I)

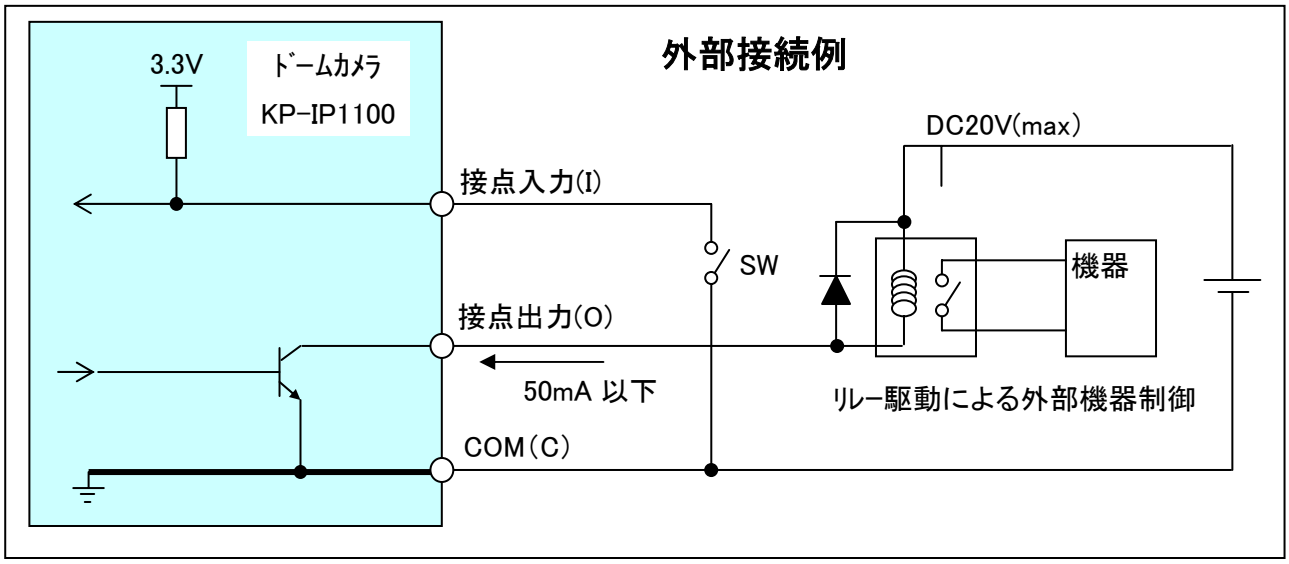
OFF： オープン

ON： GNDとのメーク接点

・接点出力(O)

OPEN： オープンコレクタ出力、オープン。外部からの最大印加電圧(DC20V)

CLOSE： GNDとのメーク出力 （50mA以下）



> ⚠ 注意
>
> 外部機器との接続は定格を超えないよう設置してください。

④ 音声入出力

端子記号	機能名称	機能
I	MIC IN	音声マイク入力(-60dBV)
C	COMMON	接地
C	COMMON	接地
O	LINE OUT	音声 LINE 出力(1Vp-p／22Ω 不平衡)

音声入出力端子の線材仕様は PIO と同じです。

2009-08-T400187218 19/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

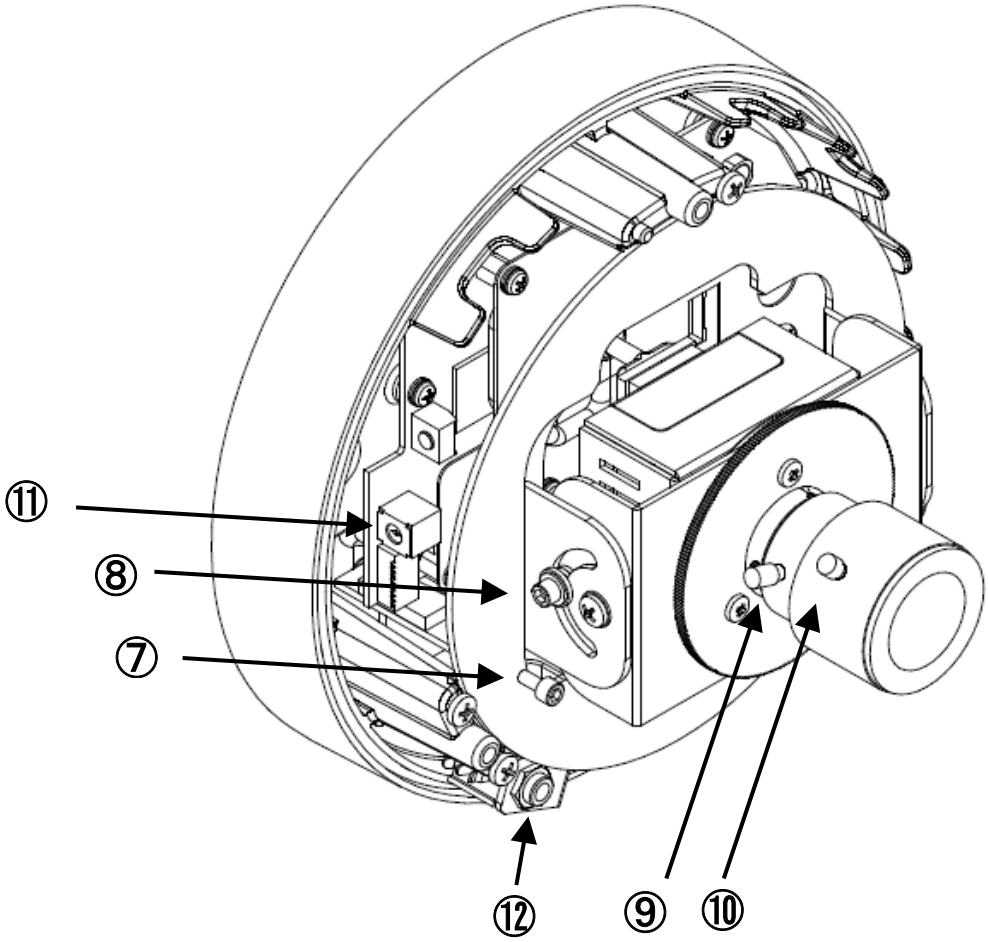
⑤ ⏚ アース端子　　必ず筐体を接地して下さい。

⑥ 落下防止ワイヤー取り付けネジ　　本体の落下を防ぐためのワイヤーを取り付けるネジです。（工場出荷時、落下防止ワイヤーは本体に取り付け済みです。）

2009-08-T400187218 20/154 SI
KP-IP1100

T400187218 /155

機器内部、および外面構成



⑦ カメラユニット水平方向用固定ネジ　ここを緩めて回転させ、水平方向を調整します。

⑧ カメラユニット垂直方向用固定ネジ　ここを緩めて回転させ、垂直方向を調整します。

⑨ 画角固定ネジ　ここを緩めて回転させ、撮影範囲（画角）を調整します。

⑩ フォーカス固定ネジ　ここを緩めて回転させ、画像のフォーカスを合わせます。

2009-08-T400187218 21/154 SI
KP-IP1100

⑪ AUTO IP

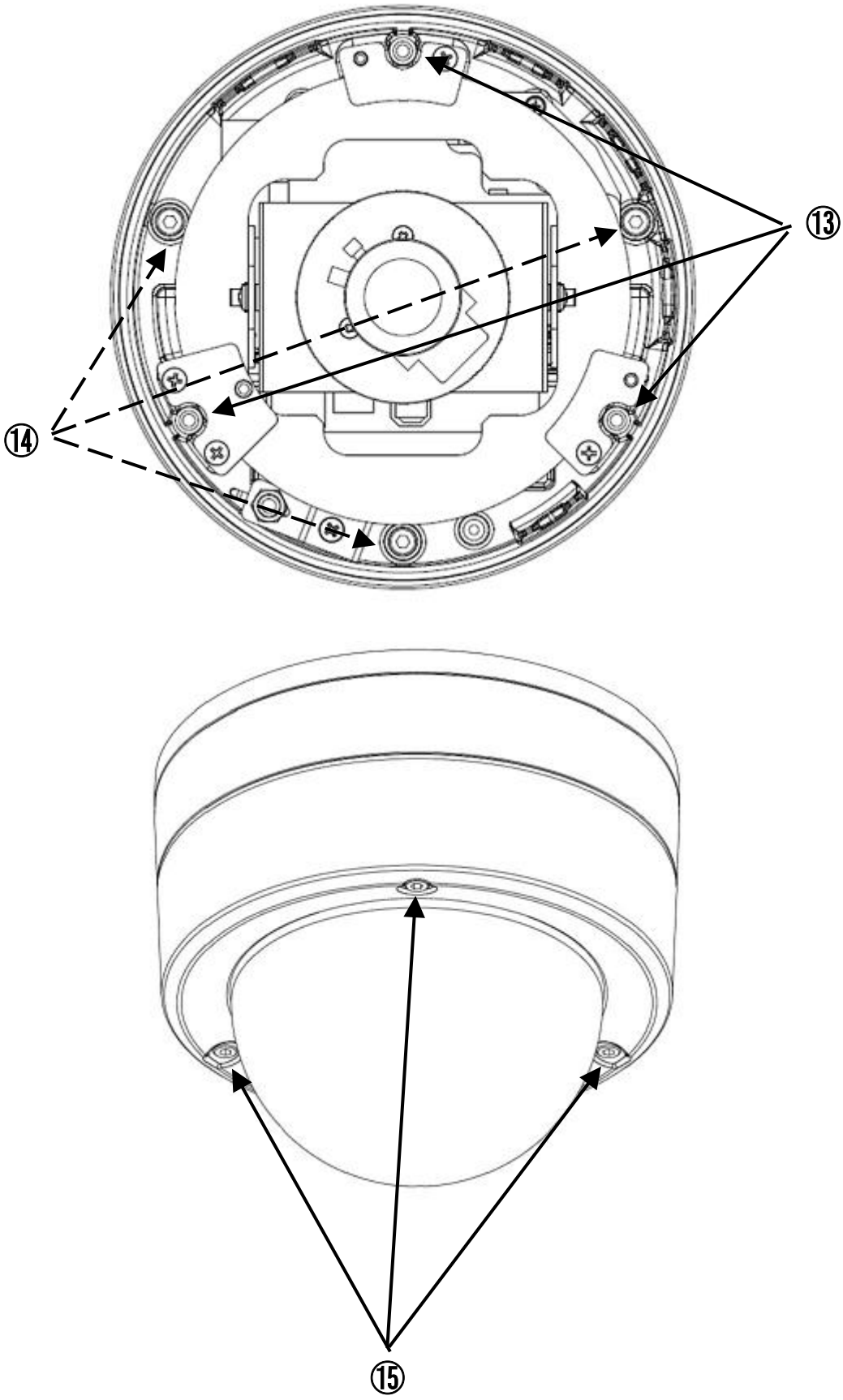
本 SW が 0 以外の時は、AUTO IP によって IP アドレスが自動的に割り当てられます。
（詳細は AUTO IP の設定章をご参照下さい。）

⑫ モニタ出力端子

画角調整用のモニタ出力端子です。
（φ3.5 ミニジャック）
ミニジャックをピンジャック（RCA 端子）に変換するには変換プラグをご使用ください。
推奨変換プラグ：PC-221M （SONY 製）

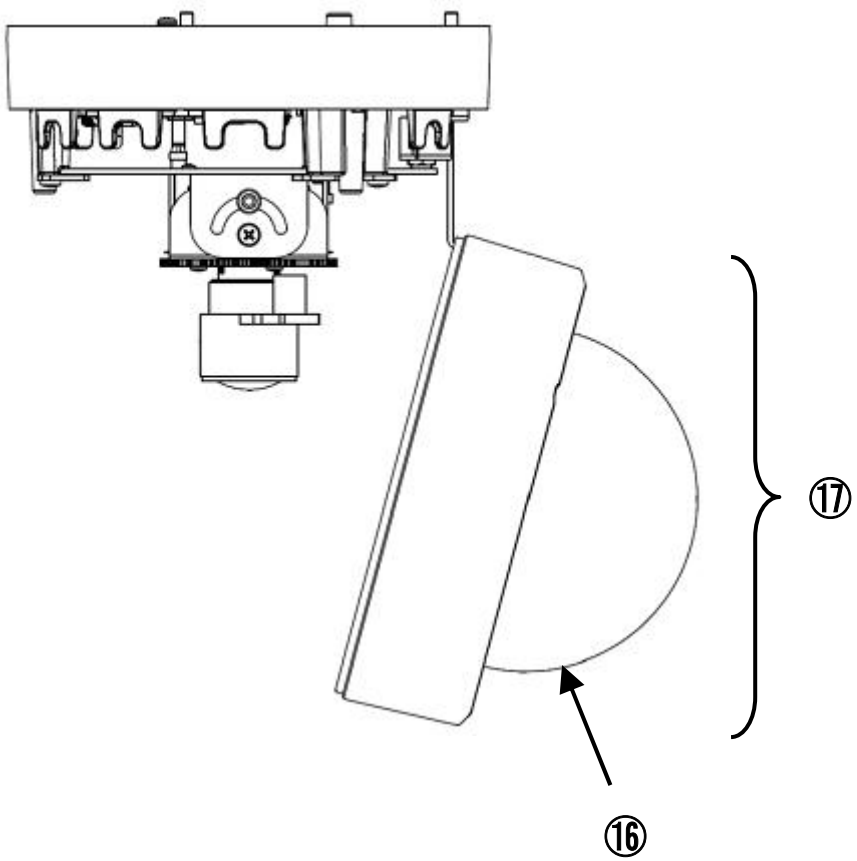
＊ フォーカスインジケータが、常時画面下に表示されます。（アナログモニタのみ）
フォーカスインジケータ： フォーカスのレベルを示します。
同一シーンにおいて、フォーカスが合うと数値が大きくなります。
動く物体を撮像する時（撮像範囲に物体が入った場合）や、撮像するシーンが異なると数値が変わります。

2009-08-T400187218 22/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155



2009-08-T400187218 23/154 SI
KP-IP1100

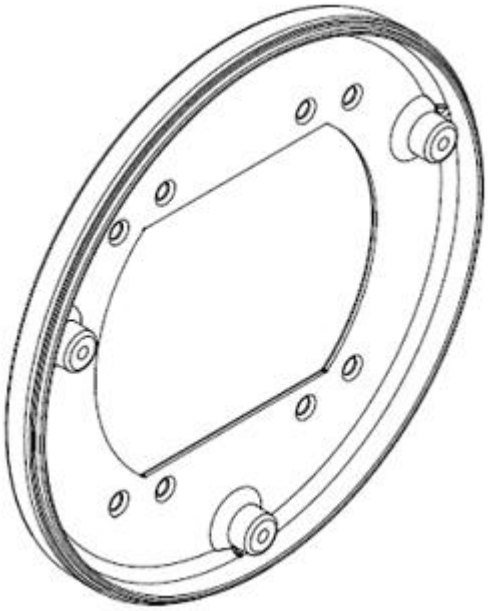
⑬ トップカバー取り付け用ネジ穴	ここでトップカバーのネジ（3 点）を締め／緩め、トップカバーの開閉を行います。
⑭ カメラ取付金具接続用ネジ（六角レンチ 3mm対応）	このネジ（3 点）を締め／緩め、カメラ本体を取付用金具に取り付け／取り外しを行います。
⑮ トップカバー固定ネジ（六角レンチ 3mm対応）	このネジ（3点）を締め／緩め、トップカバーの開閉を行います。



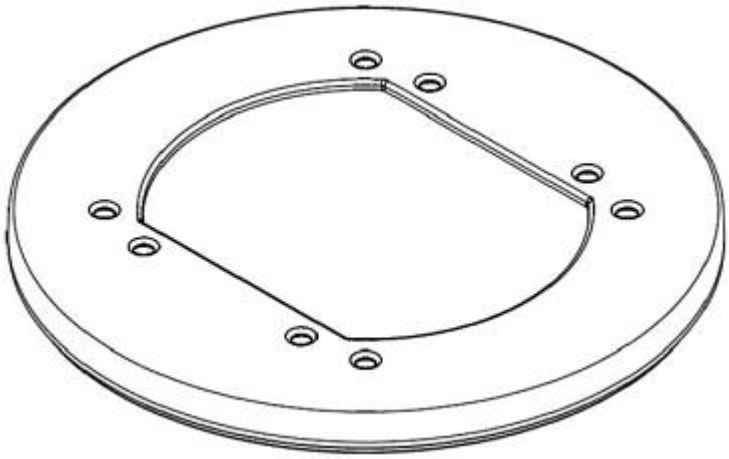
⑯ ドームカバー	スモーク付きのドームカバーです。
⑰ トップカバー	内部機器保護用の外カバー全体の名称です。

2009-08-T400187218 24/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

取り付け金具構成



カメラ本体取り付け面



天井／壁面取り付け面

天井直付け金具

カメラの設置前に天井または、壁に取り付けます。

設置手順

設置上のお願い

（1） 設置工事は、電気設備技術基準に従って安全に実施してください。
（2） 高所作業時には、物品の落下なども含め安全性を確保して実施してください。
（3） 本機器は、屋内用カメラですので屋外では使用できません。
（4） 下記のような場所には設置しないでください。
- 降雨により水滴のかかる場所（軒下なども含む）。
- 薬品を使用する場所。
- 蒸気、油分の多い場所。
- 車両、船舶など振動が多い場所（本機器は、移動体用ではありません）。
- 使用周囲温度（－10℃～＋50℃）を超える場所。
- 放射線、X線、強力な電波や磁気の発生する場所。
- 腐食性ガスなどが発生する場所。
- 海上、海岸などの塩害の発生する場所。
- 急激に温度変化（喚起ダクトなど）や、湿気、ほこりの多い場所。
- 長時間直射日光のあたる場所。
- カメラ本体が梁、鉄筋、他のケーブル類に接触する場所。

（5） 設置前には、必ず「設置手順」と「安全にお使いいただくために」をお読みください。
（6） 設置する壁、天井などの設置面の十分な強度を確保してください。
（7） 強度の弱い部材（石膏ボードや板材など）には取り付けないでください。やむを得ない場合には、十分な補償を行い安全に配慮してから取り付けください。
（8） ねじ、落下防止用ワイヤーは、しっかりと締め付けて確実に取り付けてください。
（9） LANケーブル、電源ケーブルなどの配線類の巻き込みなどに気をつけて取り付けてください。
（10）カメラ取付金具を取付けるネジ（別売）は、取付ける場所の材質、環境に合わせてご用意ください。木ネジ、釘、取付金具に合わないネジは使用しないでください。
取付け場所の**ネジ引抜強度は、1本あたり400N 以上**必要ですので、事前にご確認ください。
（11）フェライトコアは、必ず本体に近い側の LAN ケーブルに取り付けてください。

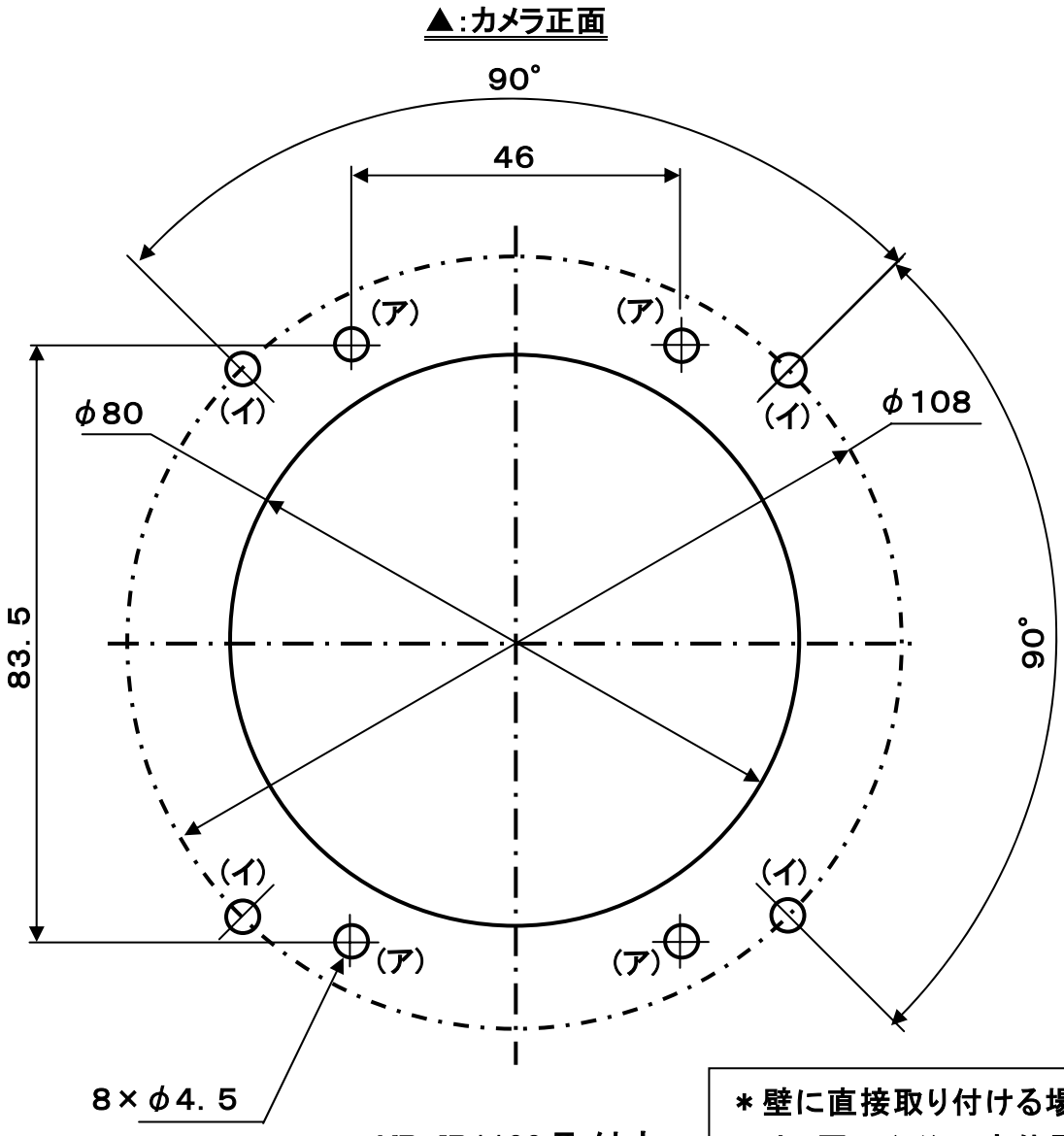
2009-08-T400187218 26/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

設置手順

設置を始める前に周辺機器や接続ケーブル類を準備し、**「安全にお使いいただくために」「設置上のお願い」**をよくお読みになり行ってください。取り付け方の詳細は、詳細図を見ながら安全に行ってください。

（1―1） カメラ取付金具の設置方法 （天井に穴を開ける場合）

天井に直接取り付ける場合は、天井に取付け穴を開けて付属のカメラ取付金具を天井に固定します。カメラの正面方向に気をつけて穴を開けてください。

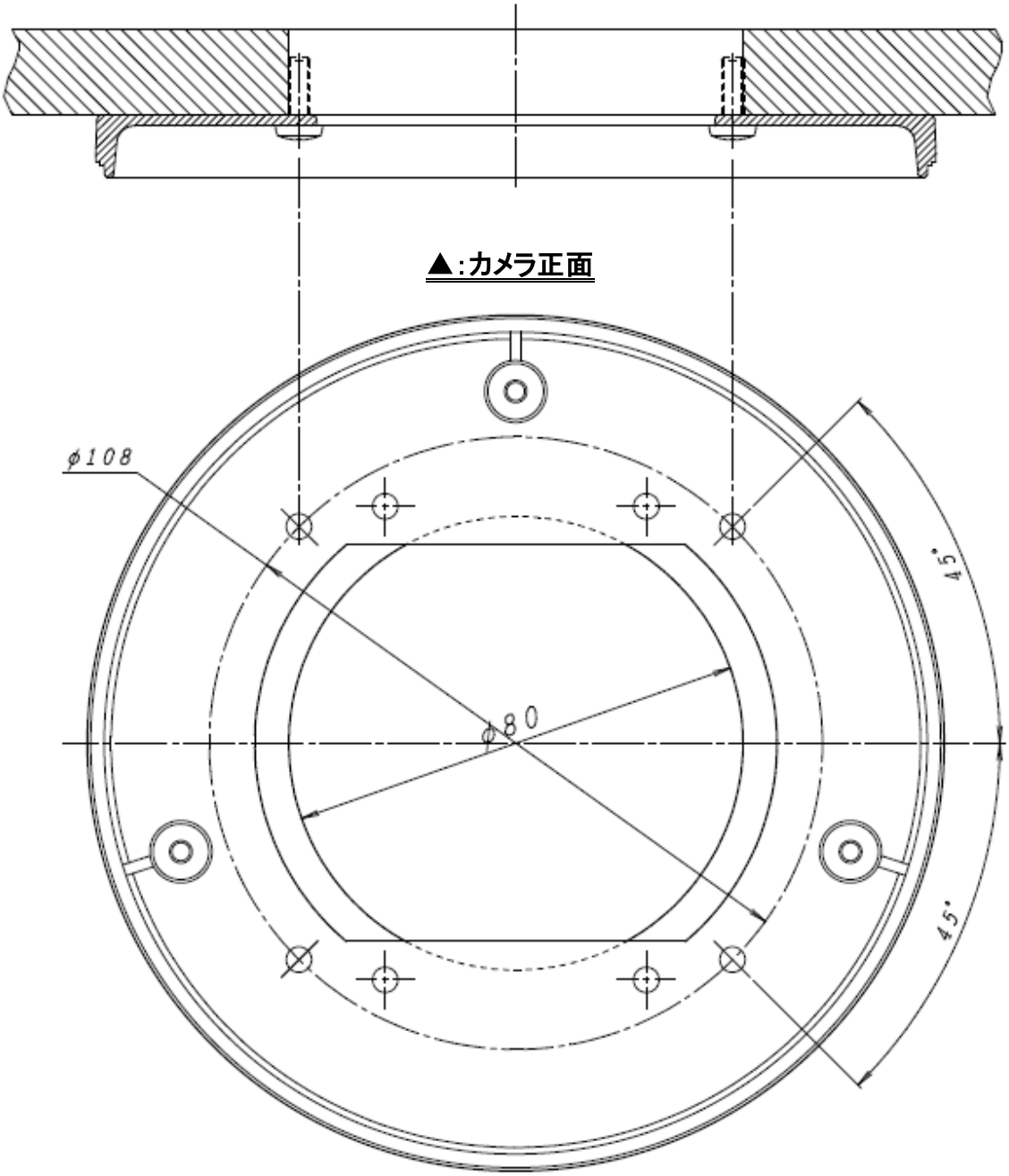


KP-IP1100 取付穴

＊壁に直接取り付ける場合は、図の（イ）の穴位置をご使用ください。

2009-08-T400187218 27/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

この取付け穴に合わせて、カメラ取付金具をネジでしっかり固定します。
使用するネジは、**M4（別売）**です。
カメラの正面方向に合わせてカメラ取付金具を設置してください。

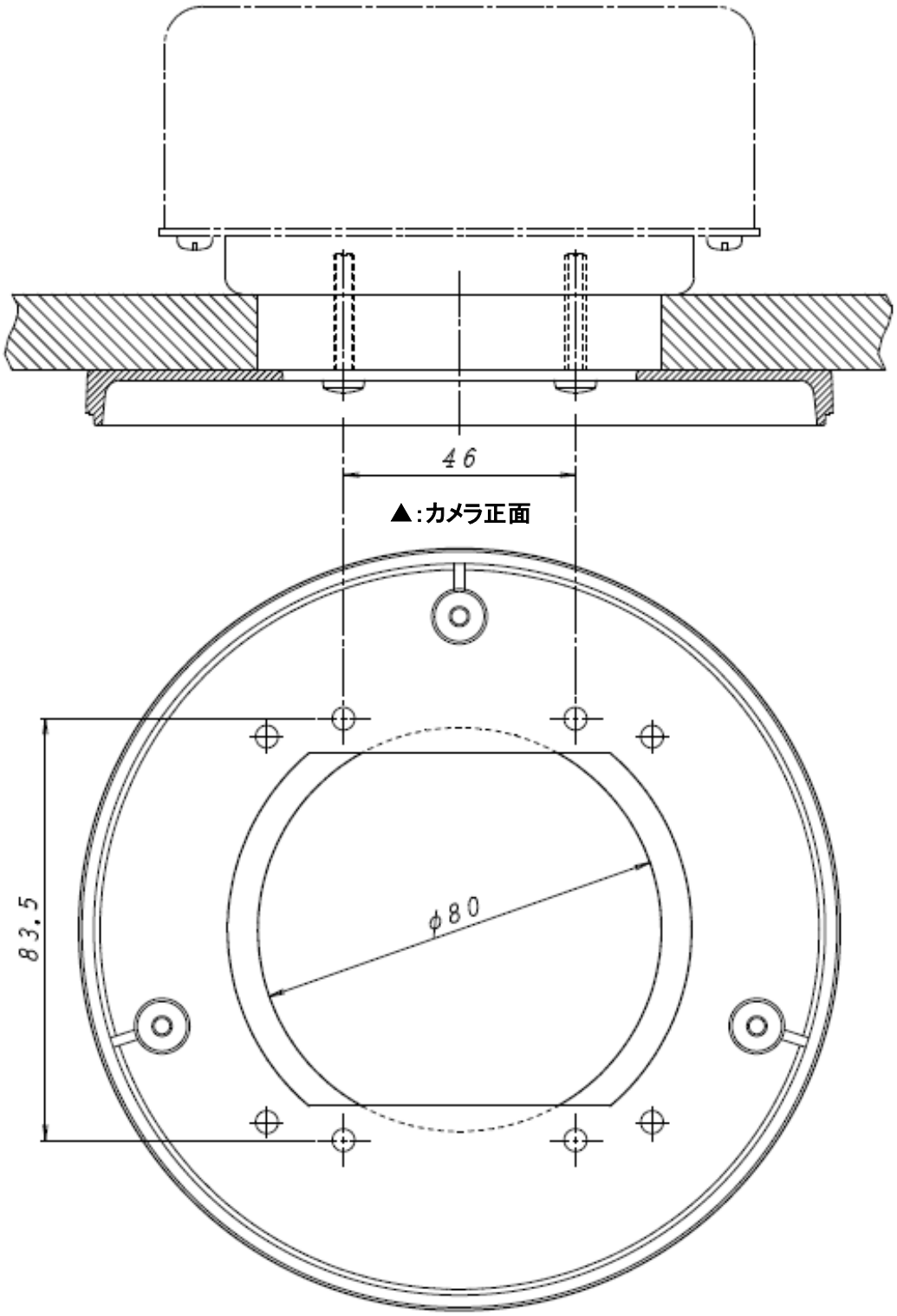


カメラ取付金具の設置方法 （天井直接取り付け）

2009-08-T400187218 28/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

（1―2） カメラ取付金具の設置方法 （電源ボックス金具を利用する場合）

カメラ取付金具の取り付け穴（ア）は、2コ用スイッチボックス（パナソニック電工株式会社製品番 DS4912 など）に合うようになっております。使用するネジは、**M4（別売）**です。



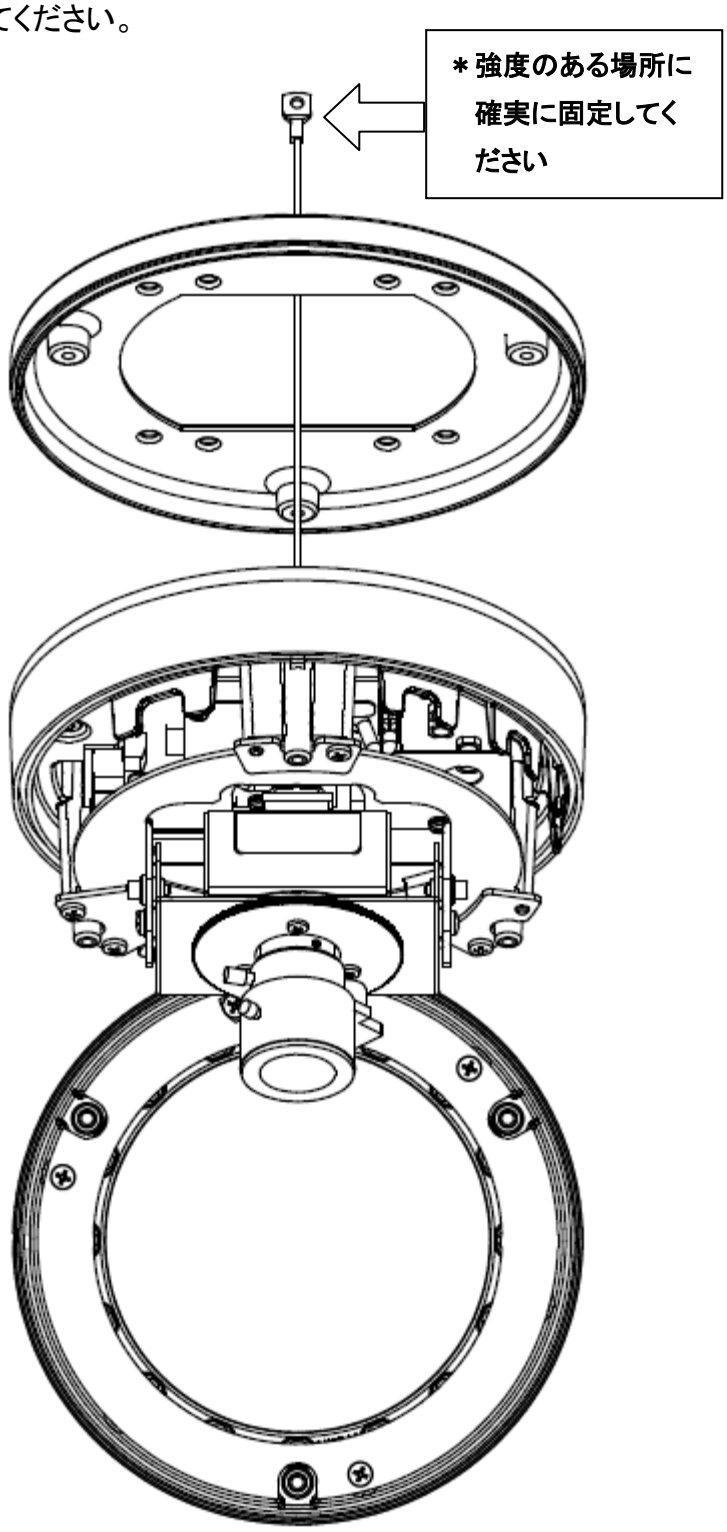
カメラ取付金具の設置方法 （電源ボックス利用）

2009-08-T400187218 29/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

（2） カメラ本体の取り付け

（ｉ）カメラ本体よりカメラカバーをはずして本体の取付け準備をしてください。

（ii）カメラ本体より出ている落下防止ワイヤーを、カメラの落下時に耐えられる強度のある場所に確実に固定してください。



2009-08-T400187218 30/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

（iii）カメラ本体に Ethernet ケーブルと必要に応じて電源ケーブル（AC アダプタ　別売）、音声ケーブル、外部 I/O ケーブルを接続します。

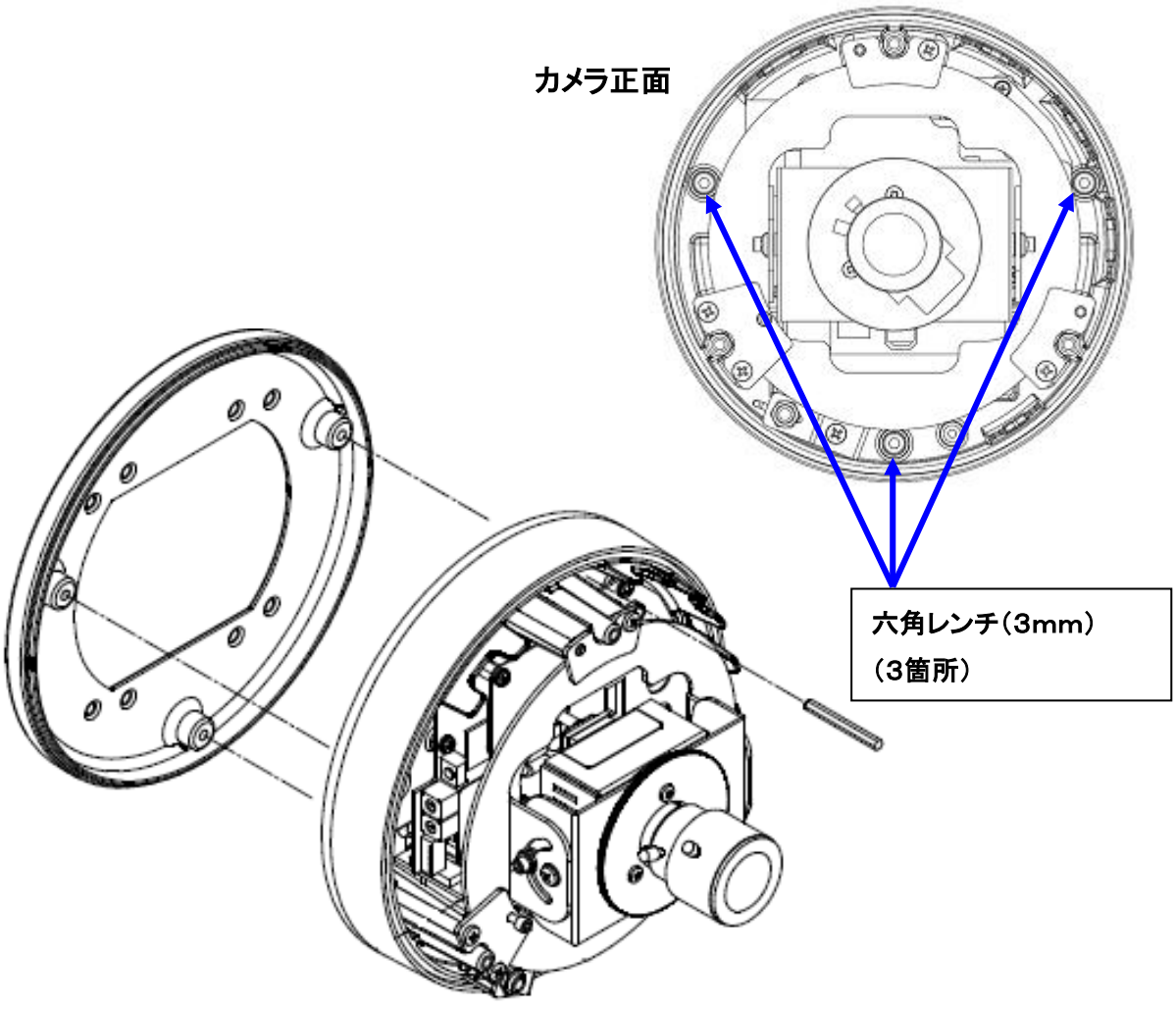
PoE の場合、Ethernet ケーブルを接続すると給電されますので注意願います。
また電源ケーブルを接続すると同様に給電されますので注意願います。

（iv）カメラ本体を取り付け金具に取付けます。

取付け時に使用する工具は、**六角レンチ（3mm）**です。
取り付けネジは、3箇所ありますので3箇所とも確実に取り付けください。

取付け時には、次の確認をお願いします。

- **カメラ本体が取付け金具に対して傾いていないこと。**
- **ぐらついたりしてないこと。**
- **取付け金具とカメラ本体に隙間のないこと。**
- **カメラ本体からのケーブル類が取付け金具との間に挟まっていないこと。**
- **カメラの向きを合わせること。**



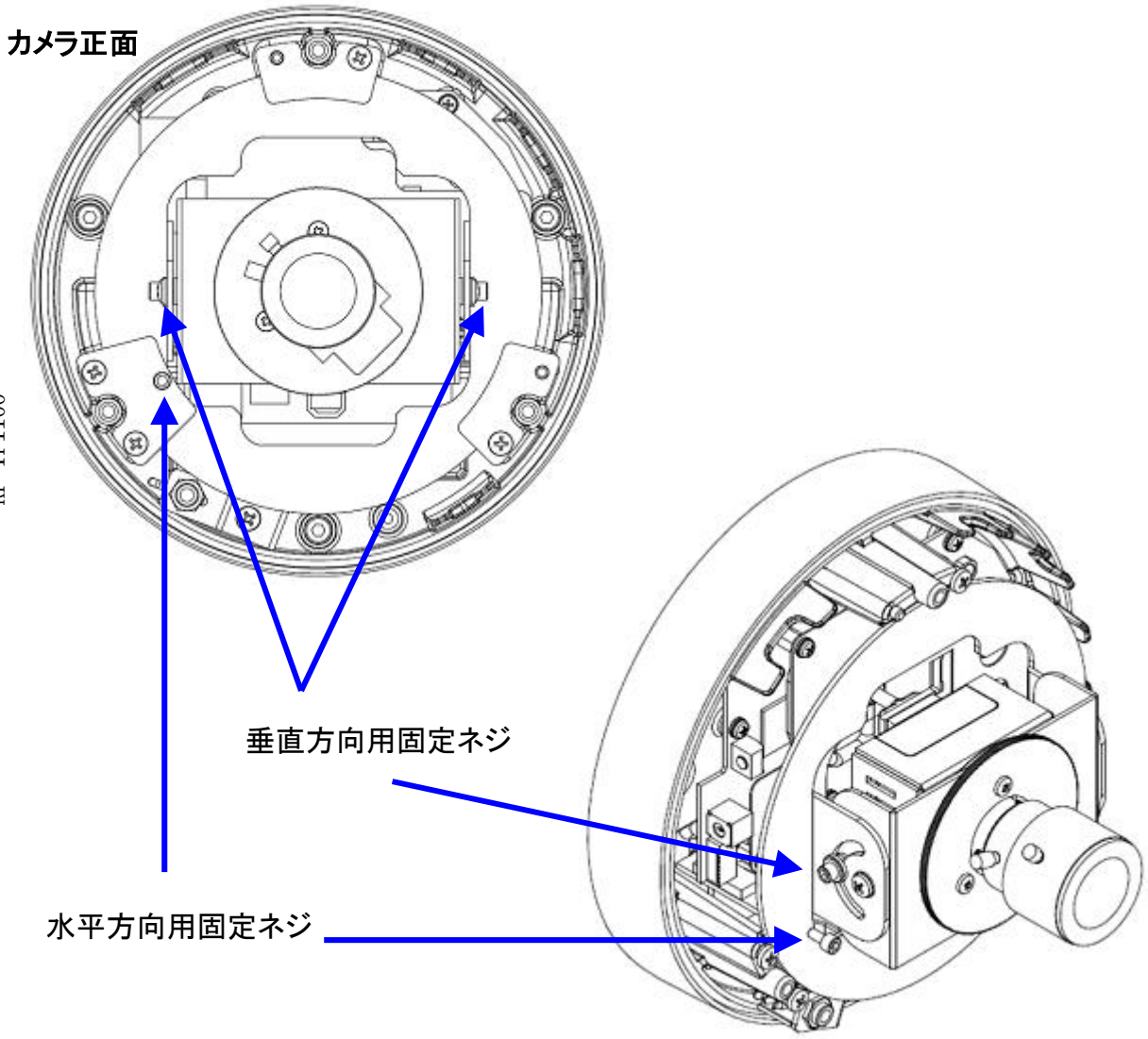
（3） カメラアングルの調節

カメラアングル（画角）を水平方向と垂直方向、傾きを調整します。

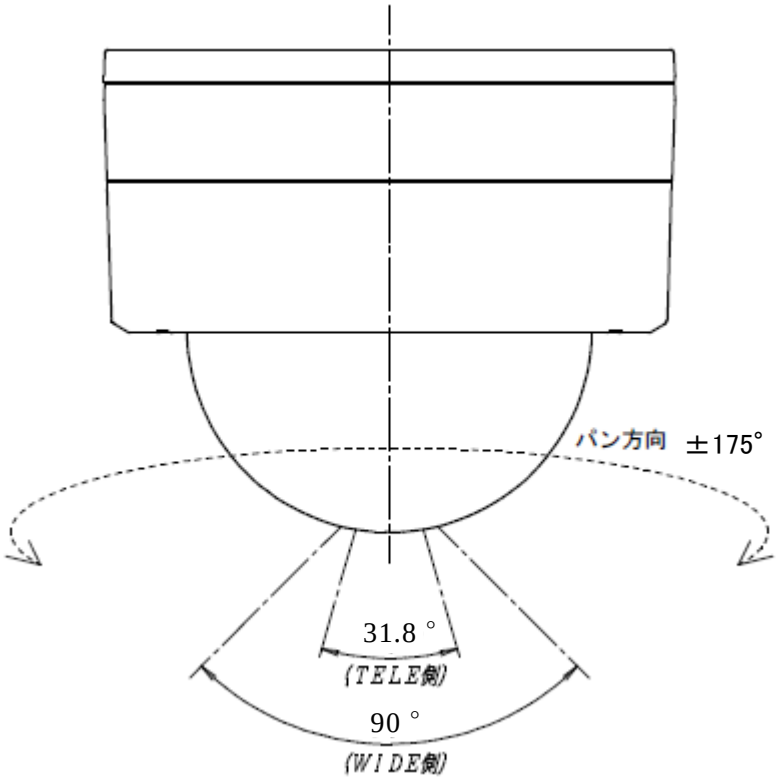
（ｉ）水平方向（パン方向）

水平方向用の固定ネジをゆるめ、水平方向の任意の向きに調整します。

可動範囲は、カメラ正面に対して±175°です。



2009-08-T400187218 32/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

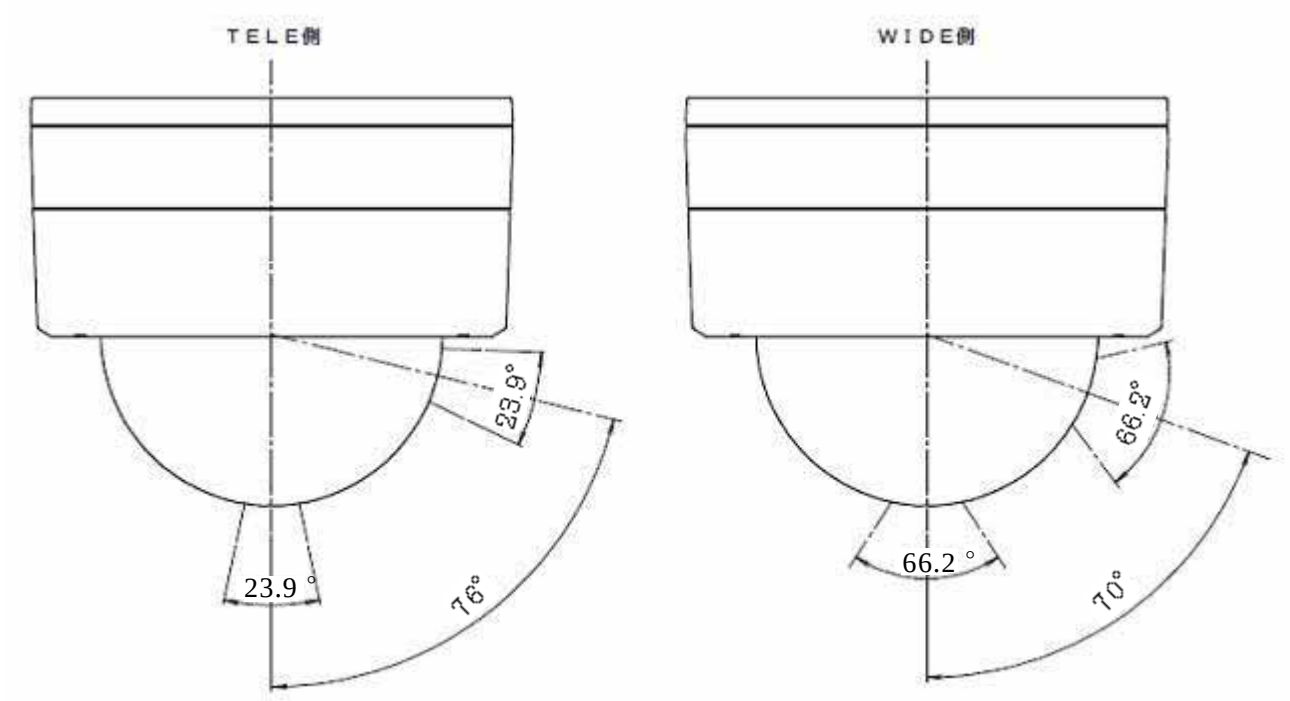


2009-08-T400187218 33/154 SI
KP-IP1100

（ⅱ）垂直方向（チルト方向）

垂直方向用の固定ネジをゆるめ、垂直水平方向の任意の向きに調整します。

可動範囲は、天井に対して真下0°～76°です。（最大可動範囲 ～90°）

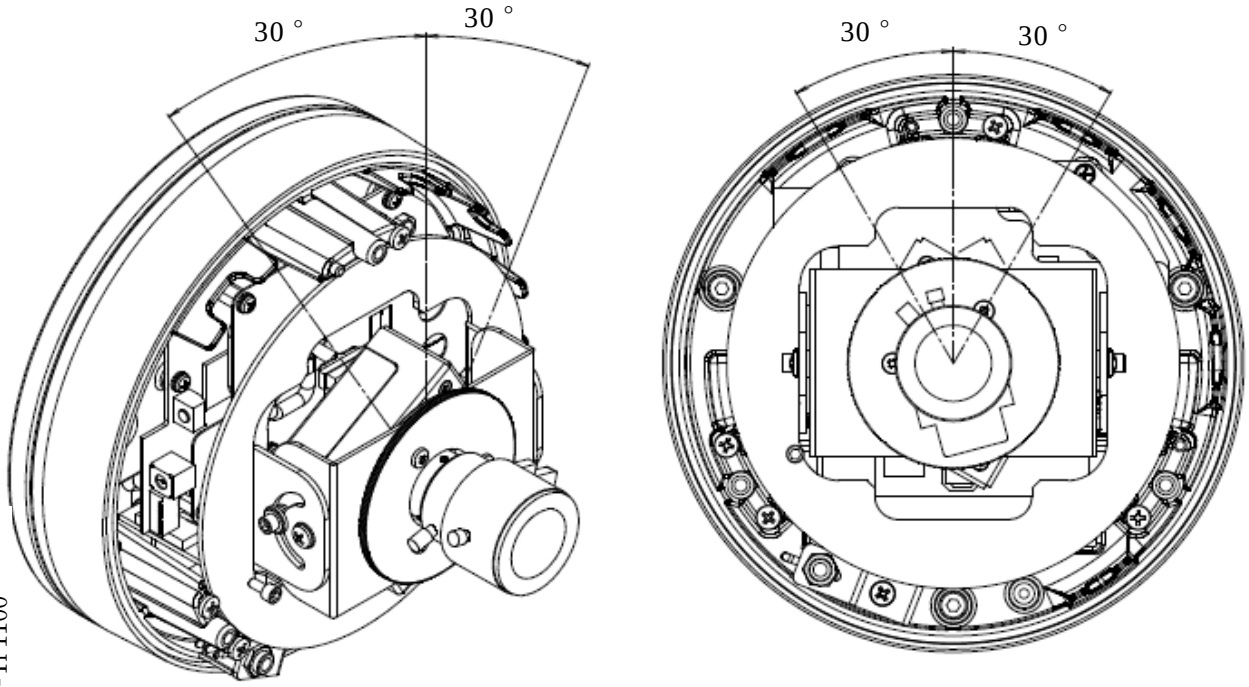


T400187218

（iii）被写体傾き角度

カメラ部ユニットを回転させることにより、傾き角度を調整することができます。

可動範囲は、±30°です。



2009-08-T400187218 34/154 SI
KP-IP1100

（4） 画角とフォーカスの調節

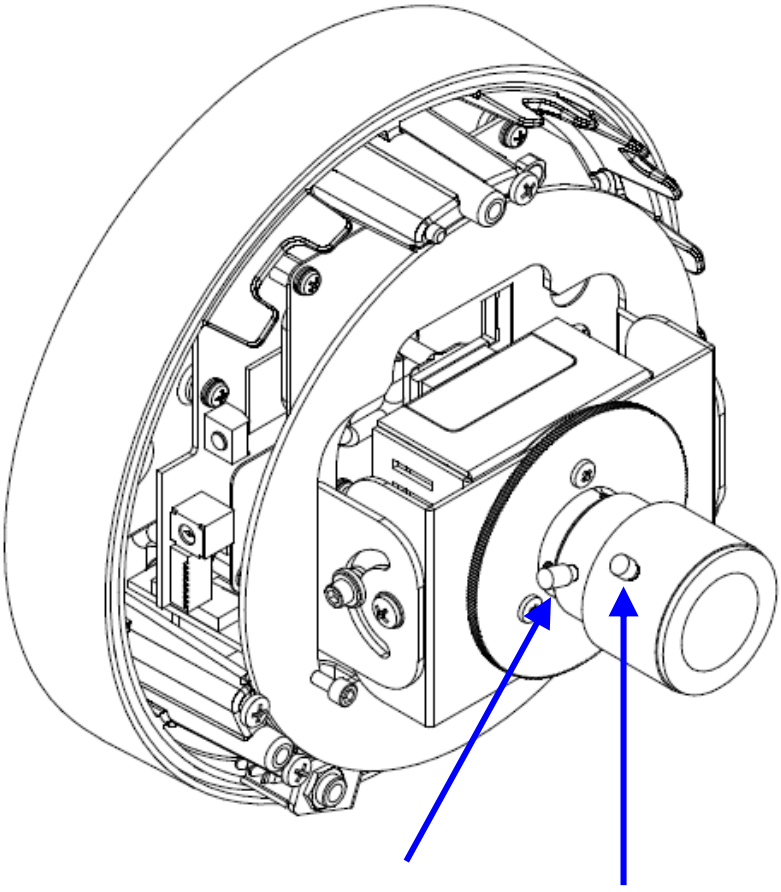
画角およびフォーカスを調整します。

（ｉ）画角

画角調整用の固定ネジをゆるめて回転させ、任意の画角に調整します。

（ii）フォーカス

フォーカス調整用の固定ネジをゆるめて回転させ、画像のフォーカスを合わせます。



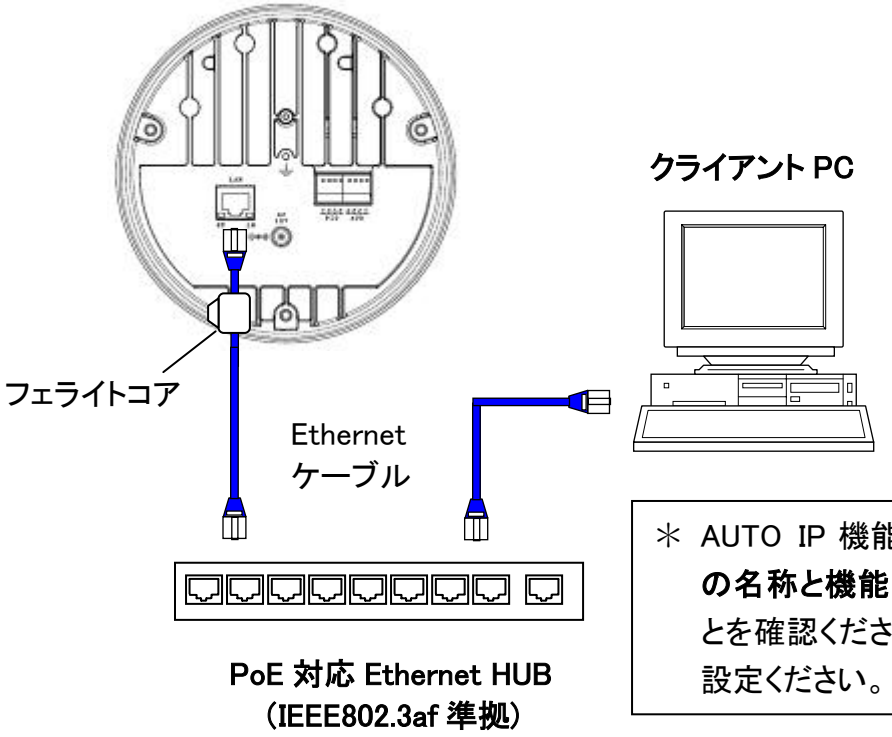
画角調整用固定ネジ　　フォーカス調整用固定ネジ

2009-08-T400187218 35/154 SI
KP-IP1100

ネットワーク接続例と設定方法

ネットワーク接続例（PoE 使用の場合）

固定ドームネットワークカメラ KP-IP1100 を使用してカメラの映像を、クライアント PC に表示するための基本設定方法を説明します。



＊ AUTO IP 機能用のロータリースイッチ（**「各部の名称と機能」**を参照）が“0”になっていることを確認ください。“0”以外の場合は、“0”に設定ください。

（注）ノイズ対策のため、フェライトコアを必ず本体に近い側の Ethernet ケーブルに取り付けてください。

＜準備するもの＞

品　　名	員　数	仕　　様
本機（KP-IP1100）	1	
付属 CR-ROM	1	
クライアント PC	1	「動作環境」のクライアント PC 仕様を満たすもの
PoE 対応 Ethernet HUB	1	IEEE802.3af準拠 2ポート以上の 10BASE-T、または 100BASE-TX 対応 **（スイッチング HUB　推奨）**
Ethernet ケーブル	2	ストレートタイプ 10BASE-T を使用する場合　：　カテゴリー3以上 100BASE-TX を使用する場合　：　カテゴリー5以上

2009-08-T400187218 36/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

設定手順の概要

以下、下記の手順に従って設定します。

（1） クライアント PC のネットワーク設定
（2） クライアント PC から IP カメラへの接続
（3） 映像表示用ソフト（ISnex Viewer）のインストール（ActiveX のインストール）
（4） 運用するネットワーク環境に合わせた、IP カメラの設定変更

（1）クライアント PC のネットワーク設定

出荷時の固定ドームネットワークカメラ本体のネットワーク初期設定は、下記となります。

IP アドレス	**192.168.1.100**
サブネットマスク	**255.255.255.0**
HTTP ポート番号	**80**

＊ AUTO IP 機能用のロータリースイッチ（**「各部の名称と機能」**を参照）が“0”になっていることを確認ください。“0”以外の場合は、“0”に設定ください。

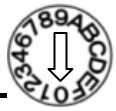
クライアント PC のネットワーク設定を IP カメラ本体のネットワーク設定に合わせ変更します。

プロトコル	**TCP/IP**	
IP アドレス	**192.168.1.xx**	xx：100 以外。（例）192.168.1.10
サブネットマスク	**255.255.255.0**	
プロキシ	**使用しない**	

クライアント PC のネットワーク設定の手順は、Windows の OS の種類により異なりますので、使用しているパソコンの**「ヘルプ」**などを参考にして、設定を行なって下さい。
クライアント PC のネットワーク設定を変更すると、クライアント PC 本体の再起動が必要になる場合があります。

・AUTO IP の設定

本体側面の⑪**SW** を 0 以外に設定後、電源を投入することで、本装置を下記表のような IP アドレスに設定できます。



ロータリスイッチ	IP アドレス
0	-
1	192.168.1.31
2	192.168.1.32
3	192.168.1.33
4	192.168.1.34
5	192.168.1.35
6	192.168.1.36
7	192.168.1.37
8	192.168.1.38
9	192.168.1.39
A	192.168.1.40
B	192.168.1.41
C	192.168.1.42
D	192.168.1.43
E	192.168.1.44
F	192.168.1.45

(2)クライアント PC から IP カメラへの接続

クライアント PC の WEB ブラウザを起動します。

WEB ブラウザのアドレス入力テキストボックスに、本機の IP アドレスを入力し（http://192.168.1.100/）、**「移動」**を選択すると、下記のホームページが表示されます。

＊ ホームページが表示されない場合は、**「故障かなと思ったら」**を参考にして、接続や設定をご確認下さい。

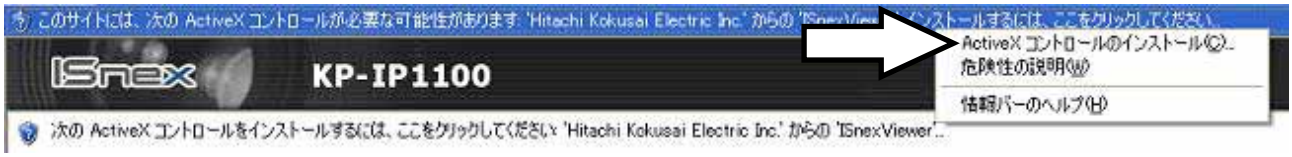
(3)映像表示用ソフト(ISnex Viewer)のインストール(ActiveX のインストール)

ホームページの**「メインビュー」**をクリックすると、映像表示用ソフト ISnex Viewer をインストールするためのメッセージがホームページの上方に下記のように表示されます。

なお本機の PC ビューア(ISnex Viewer)ソフトは、基本部分(H.264、MPEG-4 以外)を ActiveX 方式でカメラ本体よりダウンロードされインストールを行います。

(H.264、MPEG-4 に関連するソフトは、付属の CD-ROM よりインストールを行います。)

画面上部の情報バーをクリックしてメニューを表示、「ActiveX コントロールのインストール(C)」を選択します。



セキュリティの警告ダイアログが表示されますので「インストールする(I)」を選択します。

インストールすると、「ビューア設定」ページのイメージモードに設定されているコーデックで映像が表示されます。

(注)イメージモードの初期値は「H.264(UDP)」のため、H.264Setup がインストールされていない PC では映像が表示されません。

映像を表示する際は、下記に記載されている「**H.264、MPEG-4 を表示する時の注意**」を参考にして、H.264Setup をインストールして下さい。

ActiveX インストール時の注意

Internet Explorer のセキュリティ設定、ウイルス対策プログラムに付属しているファイアウォール、Windows XP ServicePack2 のファイアウォールなどによるダウンロード制限が設定されているとインストールに失敗する可能性があります、設定を変更してください。

H.264、MPEG-4 を表示する時の注意

H.264/MPEG-4 映像を表示する場合は、ISnex Viewer のインストール後、付属の CD-ROM を用いて H264Setup をインストールします。 CD-ROM 内の「H264Setup」フォルダにある「Setup.exe」を実行して下さい。H.264Setup のインストール手順は CD-ROM の中に同梱されているセットアップ手順書をご参照ください。

2009-08-T400187218 40/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

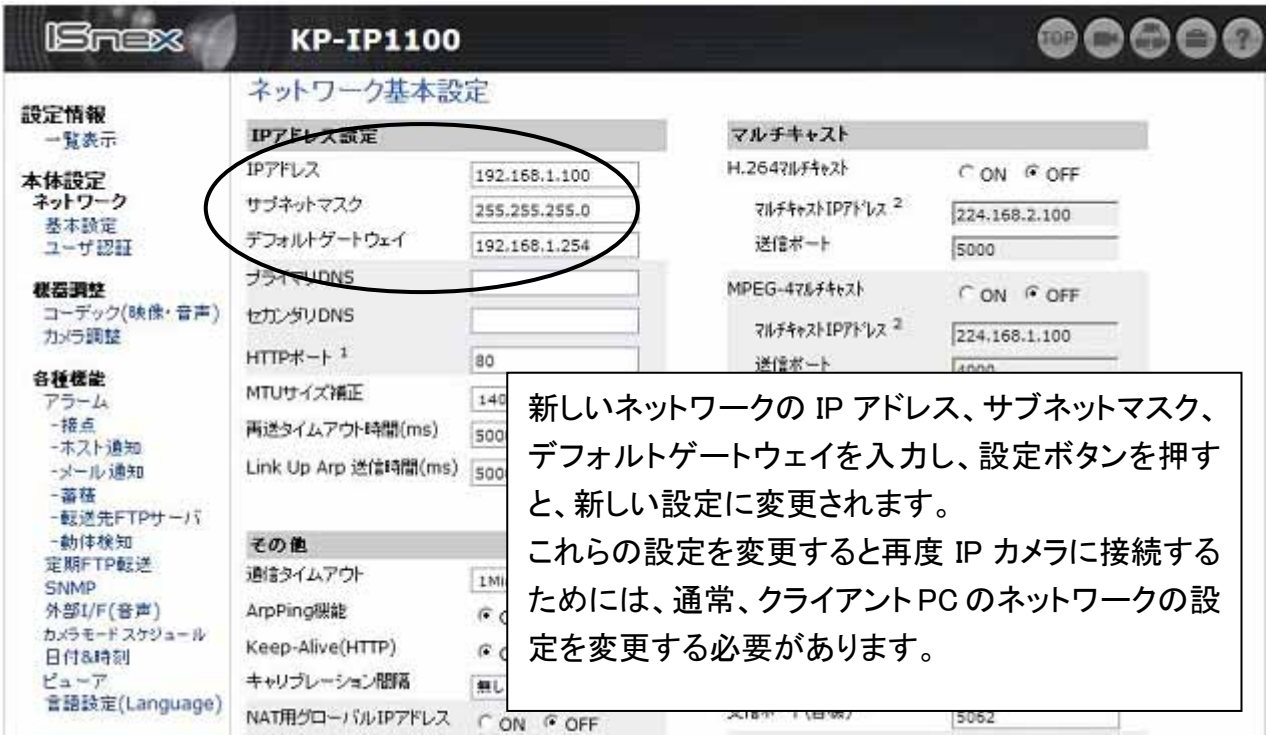
（4）運用するネットワークに合わせた、IP カメラの設定変更

運用するネットワークに接続するためには、ネットワーク管理者により決められた IP アドレスに変更する必要があります。

「トップ」画面から、**「設定」**－**「ネットワーク」**－**「基本設定」**画面を選択します。

このとき管理者認証用のメニューが表示されます。ユーザ名とパスワードを入力して下さい。

ユーザ名　　（半角英字）	**root**
パスワードの初期値（半角英字）	**admin**



新しいネットワークの IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力し、設定ボタンを押すと、新しい設定に変更されます。

これらの設定を変更すると再度 IP カメラに接続するためには、通常、クライアント PC のネットワークの設定を変更する必要があります。

万一、本機の IP アドレスが分からなくなった場合

万一、本機の IP アドレスが分からなくなった場合、次の方法で設定することができます。
（注：AUTO IP 設定時以外）

ArpPing 機能が有効になっている場合

⇒ArpPing 機能により、目的の IP アドレスに設定することができます。
ネットワーク（基本設定）ページで、ArpPing 機能が有効になっている場合には、ArpPing 機能に記載の方法で、目的の IP アドレスに変更することができます。なお、本機の MAC アドレスは、本体背面の LAN コネクタの下に記述されています。

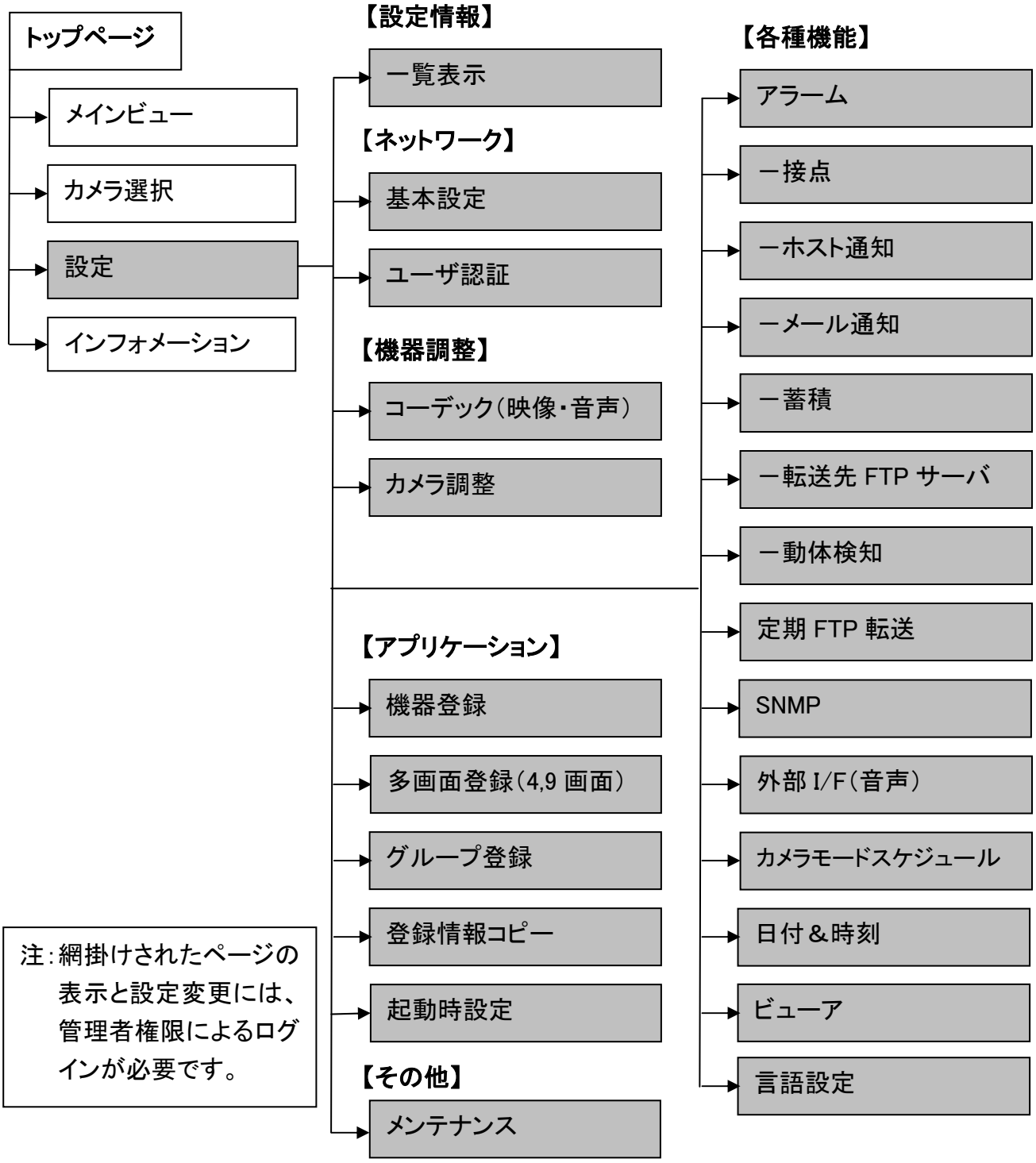
＊本機をネットワークに接続した状態で、WebSearch を行うことでも本機の IP アドレスを認識することが可能です。

2009-08-T400187218 42/154 SI
KP-IP1100

《操作編》

機器の操作、及び詳細設定

本製品の映像監視、及び詳細設定は、下図のホームページの各メニューにより行ないます。

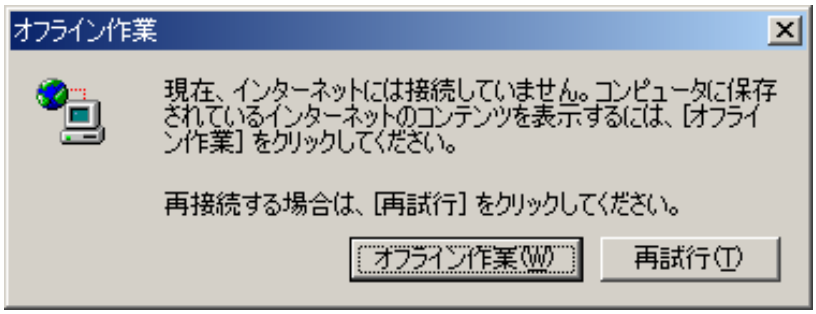


トップページ

IP カメラのブラウザ画面のトップページです。
目的のメニュー項目をクリックして下さい。

（注） お使いのパソコンで初めて映像を表示させるためには、ISnex Viewer をインストールしていただく必要があります(映像表示用ソフトのインストールの項を参照して下さい)。

（注） お使いの環境によっては、ブラウザ起動時に、



というメッセージが表示される場合があります。「再試行」をクリックして下さい。

2009-08-T400187218 44/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

メインビュー

IP カメラの映像を見ることができます。

- 表示される映像は、640×480 サイズです。
- 映像下部の ボタンをクリックすると、320×240 サイズの映像が表示されます。

  320×240 サイズ表示時に映像下部の ボタンをクリックすると、640×480 サイズの映像表示に戻ります。
- 映像下部の ボタンをクリックすると、カメラ制御パネルが非表示になります。再度 ボタンをクリックすると、カメラ制御パネルが表示状態に戻ります。
- **「ビューア設定」**ページで、**「スナップショット」**機能を有効にすると、映像右側に ボタンが表示されます。このボタンを押すことで、静止画像を取り込むことができます。
- **「ビューア設定」**ページで、**「音声」**機能を有効にすると、映像右側に ボタンが表示されます。(音声項目で有効にしているボタンのみが表示されます)
  このボタンを押すことで、双方向通話、集音、拡声を行うことができます。

2009-08-T400187218 45/154 SI
KP-IP1100

・ **「ビューア設定」**ページで**「スナップビデオ」**機能を有効にすると、映像右側に ボタンが表示されます。(スナップビデオ項目で有効にしているボタンのみが表示されます)

ボタンを押すことで、動画像を取り込むことができます。

ボタンを押すことで、取り込んだ動画像を再生することができます。

「ビューア設定」ページも併せてご覧下さい。

映像下部には、現在のステータスが表示されます。表示されるステータスを以下に示します。

メッセージ	内容
接続中	IP カメラへの接続を行っています。
切断中	IP カメラへ終了処理を行っています。
映像受信中(H.264)	H.264 映像を受信しています。
映像受信中(MPEG-4)	MPEG-4 映像を受信しています。
映像受信中(JPEG)	JPEG 映像を受信しています。
記録映像受信中(H.264)	H.264 記録映像を受信しています。
記録映像受信中(MPEG-4)	MPEG-4 記録映像を受信しています。
記録映像受信中(JPEG)	JPEG 記録映像を受信しています。
マルチキャスト受信中(H.264)	H.264 マルチキャスト映像を受信しています。
マルチキャスト受信中(MPEG-4)	MPEG-4 マルチキャスト映像を受信しています。
マルチキャスト受信中(JPEG)	JPEG マルチキャスト映像を受信しています。
映像入力がありません	IP カメラにカメラが接続されていません。
接続権無し	映像を閲覧するための権限がありません。
接続ユーザ数が多いため接続できません	一度に IP カメラへ接続可能なユーザ数を超えて接続しようとしています。最大接続ユーザ数は 20 です。
カメラに接続できません	IP カメラへの接続に失敗しました。ネットワークの設定が正しくないか、ネットワークが混雑しています。ネットワークの設定を確認して再接続して下さい。
記録装置に接続できません	記録装置への接続に失敗しました。ネットワークの設定が正しくないか、ネットワークが混雑しています。ネットワークの設定を確認して再接続して下さい。

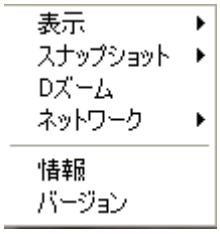
2009-08-T400187218 46/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

カメラから切断されました	IP カメラ側から接続が切断されました。しばらくして、再接続して下さい。
記録装置から切断されました	記録装置側から接続が切断されました。しばらくして、再接続して下さい。
エラーが発生しました	エラーが発生しました
管理者が設定中です	管理者が IP カメラの設定を変更しています。 このメッセージが表示されている間、ユーザはカメラ制御することができません。
JPEG モードに設定して下さい	映像の設定で JPEG コーデックが無効になっており、JPEG 再生できません。「映像、音声コーデック」を参照下さい。
MPEG-4 モードに設定して下さい	映像の設定で MPEG-4 コーデックが無効になっており、MPEG-4 再生できません。「映像、音声コーデック」を参照下さい。
H.264 モードに設定して下さい	映像の設定で H.264 コーデックが無効になっており、H.264 再生できません。「映像、音声コーデック」を参照下さい。
H.264 モジュールがインストールされて いません。	H.264 モジュールがセットアップされていない状態で H.264 映像表示をしようとしました。付属 CD からセットアップを実行してください。
MPEG-4 モジュールがインストールされていません。	MPEG-4 モジュールがセットアップされていない状態で MPEG-4 映像表示をしようとしました。付属 CD からセットアップを実行してください。
検索中です。しばらくお待ちください。	映像を検索中です。
該当無し。最寄に JUMP しました。	映像を検索した結果該当する映像が記録されていませんので最寄りの映像を表示します。
記録装置が設定されていません。	記録装置の設定されていないカメラで記録映像の検索を行ないました。
ライブ映像がありません。	録画装置経由でライブ映像を受信する設定のときに、録画装置がライブ映像を配信していません。
録画映像がありません。	録画装置が設定されたカメラで録画データがないときに表示されます。

2009-08-T400187218 47/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・ バージョン情報等の表示

画像表示領域にマウスを移動し、右クリックすると**「情報表示メニュー」**が表示されます。



目的の項目を選択して下さい。

①情報

画像情報を表示します

name	カメラ名称を表示します。
ip	カメラの IP アドレスを表示します。
codec	圧縮方式を表示します
src	配信画像のサイズを表示します
status	映像の受信状態を示します。
draw	描画方法を表示します。

②バージョン

ISnex Viewer のバージョン情報を表示します。
IP カメラのバージョンは、インフォメーションページから確認できます。

③表示

＜単画面表示の操作＞

「最大化」をクリックすることで、ライブ映像をディスプレイ全体に表示します。又、映像エリアをダブルクリックすることで同様の動作を行います。表示サイズを元に戻すには、右クリックで**「情報表示メニュー」**を表示し、**「表示」**-**「標準画面」**をクリックします。又は、映像エリアをダブルクリックすることで標準画面へと戻ります。

（注）全画面表示の場合、CPU の使用率が高くなりフレーム落ちが発生することがあります。

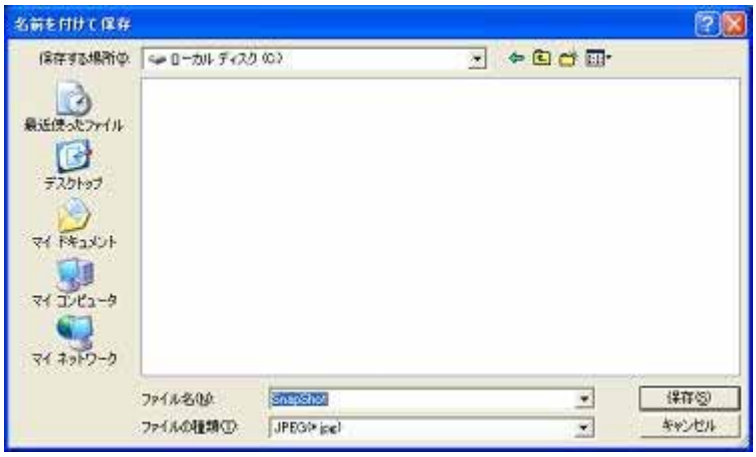
2009-08-T400187218 48/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

・ **スナップショット**

表示している映像を静止画像として、パソコンに保存します。

1. をクリックします。

2. ダイアログが表示されます。保存するフォルダを選択し、ファイル名を指定します。



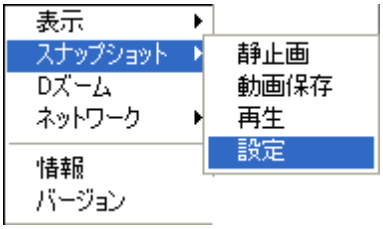
3. **[保存]**をクリックします。

・ **スナップビデオ**

[スナップビデオ設定]

動画ファイルの保存先、保存時間、JPEG 保存レートを設定します。

1. 右クリックメニューより**[スナップショット]**→**[設定]**を選択します。



2. ダイアログが表示されます。

3. 参照をクリックして動画ファイルの保存先を指定します。
保存するフォルダを選択して[OK]をクリックします。
*保存先の初期設定は「C:¥HiKE SnapVideo」になっています。

4. 保存する動画の保存時間を設定します。
*初期値は 30 秒になっています。

5. 映像のコーデックが JPEG の場合の保存レートを設定します。
*初期値は 5fps になっています。

6. [OK]をクリックして設定完了です。

[スナップビデオ保存]

表示している映像を動画ファイルとして、パソコンに保存します。

1. をクリックします。

2. 保存が開始すると、 ボタンが青くなります。

3. 設定した保存時間をすぎるか、 をクリックすると保存が終了し、 に戻ります。

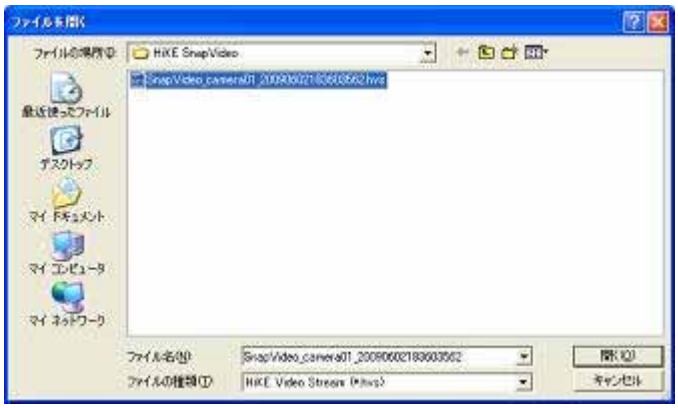
[スナップビデオ再生]

保存した動画ファイルを、再生します。

1. をクリックします。

2009-08-T400187218 50/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

2. ダイアログが表示されます。保存した動画ファイル(hvs ファイル)を選択します。
[開く]をクリックすると再生を開始します。



3. 再生中は、 ボタンが青くなります。

4. 再生を停止するときは、 をクリックします。

2009-08-T400187218 51/154 SI
KP-IP1100

カメラ選択

監視システムとして登録されたカメラ（エンコーダ、または、ネットワークカメラ）の映像を選択するためのページです。

・各カメラの映像を見るには、各カメラ名称ボタンをクリックして下さい。

[カメラ選択（1 画面選択）]

「機器登録」ページで登録した、カメラを選択して表示します。

2009-08-T400187218 52/154 SI
KP-IP1100

[4/9 画面選択]

「多画面登録（4,9 画面）」ページで登録した、4/9 画面パターンを選択して表示します。

＜4 画面表示＞

・**「多画面登録（4,9 画面）ページ」**で 4 画面パターンを登録すると、映像右側の 4 画面選択タブ内に、**「4 画面パターン選択ボタン」**が表示されます。

・4 画面パターン選択ボタンをクリックすることで、**「多画面登録（4,9 画面）ページ」**で登録したパターン映像に切り替えることができます。

・ボタンをクリックすると、ライブ映像が 4 画面表示に切替わります。

2009-08-T400187218 53/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜9 画面表示＞

・**「多画面登録（4,9 画面）ページ」**で 9 画面パターンを登録すると、映像右側の 9 画面選択タブ内に、**「9 画面パターン選択ボタン」**が表示されます。
9 画面選択タブは、4 画面選択タブをクリックすることで選択することができます。
・9 画面パターン選択ボタンをクリックすることで、**「多画面登録（4,9 画面）ページ」**で登録したパターン映像に切替えることができます。
・ボタンをクリックすると、ライブ映像が 9 画面表示に切替わります。

（注） 4/9 画面表示を行うと、受信しているデータ量、ネットワークの帯域、PC の性能等により、表示枚数が少なくなる事があります。

2009-08-T400187218 54/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

設定

IP カメラの各種設定を行うためのページです。
設定を行うためには管理者権限でのログインが必要です。

・**設定** ： リンクをクリックすると、管理者ログインがされていない場合にはログインウィンドウが表示されます。

ユーザ名とパスワードを入力して下さい。
工場出荷時のユーザ名、パスワードは下記表の通りです。

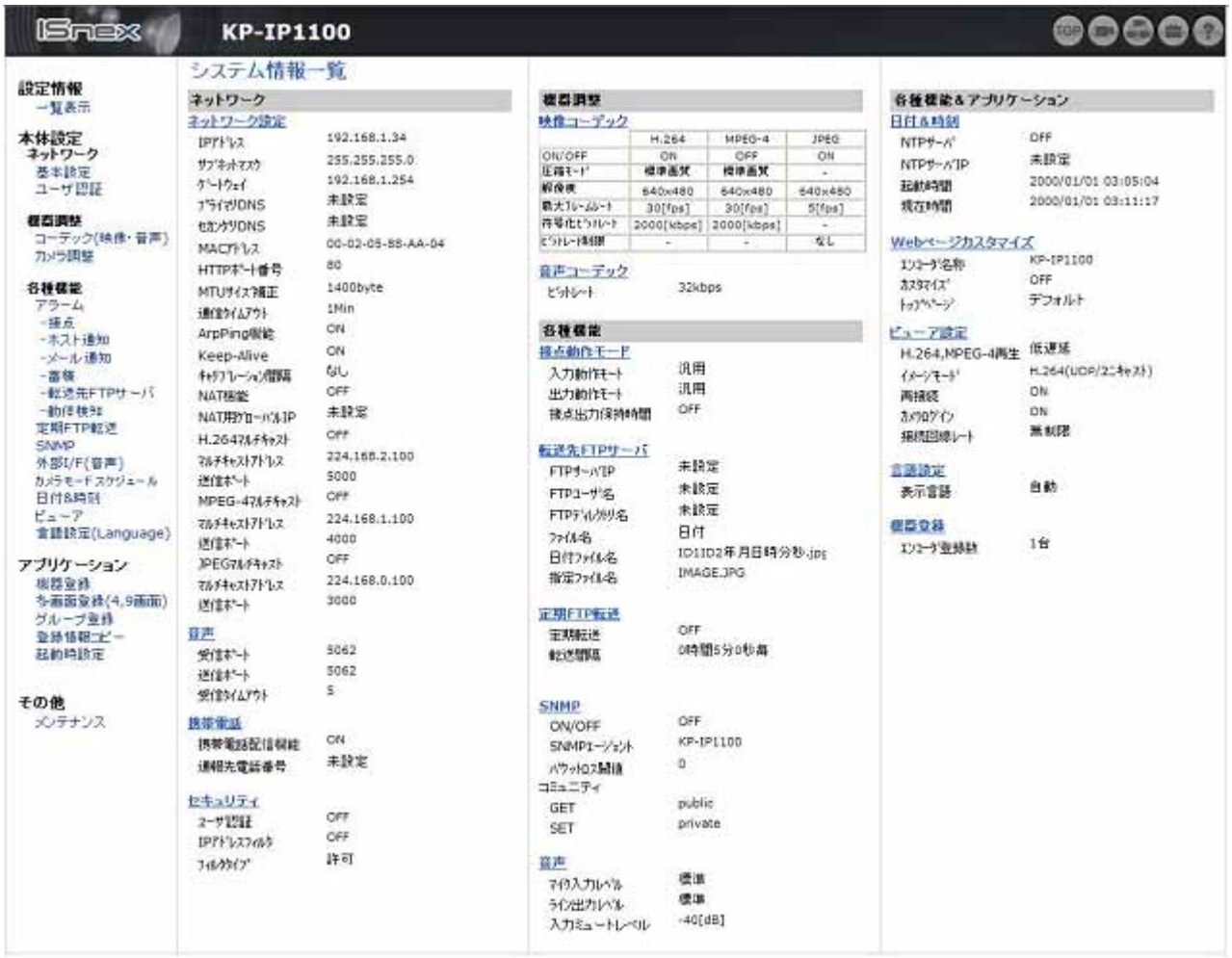
ユーザ名　　（半角英字）	**root**
パスワードの初期値（半角英字）	**admin**

管理者がログインしている間は、他のユーザは設定ページを表示することはできません。
（注）なお、管理者がページを閉じても、タイムアウト時間が経過するまで、他のユーザが管理者としてログインすることはできません。
タイムアウト時間は、[本体設定]－[ネットワーク]－[基本設定]の「通信タイムアウト」で設定した時間です。

管理者として認証されると、設定ページが表示されます。

[設定情報] 一覧表示

自機の現在の設定状態を表示します



2009-08-T400187218 56/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]ー[ネットワーク] 基本設定

IP カメラのネットワーク接続と動作に関する設定を行います。

マウスカーソルを入力ボックスに移動し、クリックすると、入力カーソルが表示されます。
キーボードより入力して下さい。

＜IP アドレス設定＞

・IP アドレス ： IP カメラの IP アドレスを設定して下さい（**必須入力項目です**）。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。（例 192.168.1.100）

・サブネットマスク ： IP カメラのサブネットマスクを設定して下さい（**必須入力項目です**）。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。（例 255.255.255.0）

2009-08-T400187218 57/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**デフォルトゲートウェイ** ： ネットワークのデフォルトゲートウェイ IP アドレスを
設定して下さい。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。
（例 192.168.1.254）
（注）削除する場合は、欄を空白にして設定ボタンを押して下さい。

・**プライマリ DNS** ： ネットワークのプライマリ DNS（Domain Name Server）IP アドレスを
設定して下さい。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。

・**セカンダリ DNS** ： ネットワークのセカンダリ DNS（Domain Name Server）IP アドレスを
設定して下さい。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。
（注）DNS サーバを使用することにより、IP アドレスの代わりにドメイン名を指定することが可能となります。

・**HTTP ポート** ： IP カメラの HTTP ポート番号を設定して下さい。
（注）半角数字で入力して下さい。（例 80）
（注）ポート番号を変更した際に、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｴｸｽﾌﾟﾛｰﾗ等から IP カメラにアクセスする場合には以下のように設定します。
http://192.168.1.100:81 （ポートを 81 に設定した場合）

・**MTU サイズ補正** ： 配信するパケットサイズの上限をきめるための値です。
KP-IP1100 はパケット分割に対応しているため、使用する通信ネット ワークの MTU に合せて、MTU サイズの補正を行って下さい。
ドロップダウンリストから項目を選択して下さい。

800byte
900byte
1000byte
1100byte
1200byte
1300byte
1400byte
1500byte

2009-08-T400187218 58/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**再送タイムアウト時間** ： 再送がタイムアウトとなる時間を設定します。
100(ms)-5000(ms)の範囲で設定してください。

・**Link Up Arp 送信時間** ： Link Up Arp を送信する時間を設定します。
1000(ms)-20000(ms)の範囲で設定してください。

＜その他＞

・**通信タイムアウト** ： 通信がタイムアウトとなる時間を設定します。
ドロップダウンリストから項目を選択して下さい。

30Sec
40Sec
50Sec
1Min
3Min
5Min
10Min

・**ArpPing 機能** ： IP カメラの IP アドレスを Ping コマンドにより設定できるようにします。
サブネットマスクは当該 IP アドレスのクラスに設定されます。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。
設定手順は以下の通りです。
手順 1：設定用 PC のコマンドプロンプトを開きます。
手順 2：以下のコマンドを実行します。
arp -s <IP ｶﾒﾗの IP ｱﾄﾞﾚｽ> <MAC ｱﾄﾞﾚｽ>
ping <IP ｶﾒﾗの IP ｱﾄﾞﾚｽ> -l 222
（例）
arp -s 192.168.1.100 00-02-05-00-00-01
ping 192.168.1.100 -l 222
以上の操作を行うと IP カメラの IP アドレスが上記の値になり再起動します。

・**Keep-Alive(HTTP)** ： 映像受信毎にネットワークのコネクションを切断するかを設定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。
回線の遅延が大きい場合には**“ON”**に設定します。
（注）ここでの設定は、本機とクライアント PC 間での設定です（WEB デコーダとの間の設定は、WEB デコーダ側で行います）。

2009-08-T400187218 59/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**キャリブレーション間隔** ： パケットロスが発生した場合、再送信するまでの時間を延ばすために、自動的に wait 時間が挿入されます。ここでは、挿入した wait 時間をリセットする間隔を設定します。
ドロップダウンリストから項目を選択して下さい。

無し
1 Min
5 Min
10 Min
30 Min
1 Hour
6 Hour
12 Hour
24 Hour

(注)「無し」に設定されている場合には、wait 時間は挿入されません。

・**NAT 用グローバル IP アドレス** ： IP カメラを NAT(Network Address Translation)を使用したネットワーク環境で使用している場合に実際にインターネット上にアクセスするために変換されるグローバル IP アドレスを指定します。

(1) **有効/無効** ： 機能を有効にするか無効にするかを設定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。

(2) **IP アドレス** ： グローバル IP アドレスを設定します。
機能を有効にした場合には、必ず設定して下さい。
空白を設定した場合には、削除されます。
(注)半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。(例 100.100.1.1)

＜マルチキャスト＞

・**H. 264 マルチキャスト** ： H. 264 映像のマルチキャスト配信機能を有効にするか無効にするかを設定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。

・**マルチキャスト IP アドレス** ： H. 264 のマルチキャストグループを設定して下さい。
機能を有効にした場合には、必ず設定して下さい。
空白を設定した場合には、削除されます。
(注)半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。
(例 224.168.2.100)

2009-08-T400187218 60/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**送信ポート** ： H. 264 の送信ポートを設定して下さい。

・**MPEG－4 マルチキャスト** ： MPEG－4 映像のマルチキャスト配信機能を有効にするか無効にするかを設定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。

・**マルチキャスト IP アドレス** ： MPEG－4 のマルチキャストグループを設定して下さい。
機能を有効にした場合には、必ず設定して下さい。
空白を設定した場合には、削除されます。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。
（例 224.168.1.100）

・**送信ポート** ： MPEG－4 の送信ポートを設定して下さい。

・**JPEG マルチキャスト** ： JPEG 映像のマルチキャスト配信機能を有効にするか無効にするかを設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**マルチキャスト IP アドレス** ： JPEG のマルチキャストグループを設定して下さい。
機能を有効にした場合には、必ず設定して下さい。
空白を設定した場合には、削除されます。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。
（例 224.168.0.100）

・**送信ポート** ： JPEG の送信ポートを設定して下さい。

・**配信レート** ： マルチキャストの配信レートの設定を行います。
レートを制限しない場合はドロップダウンリストから**“無制限”**を選択して下さい。
レートを指定する場合は、**“値指定”**を選択し、値を入力して下さい。
（※設定可能範囲 0,16～15000[kbps]）
(注)0 を指定した場合には”無制限”となります。

＜音声配信＞

・**送信ポート(相手機)** ： 相手側 WEB デコーダのポート番号を設定して下さい。

2009-08-T400187218 61/154 SI
KP-IP1100

・**受信ポート（自機）** ： 自機のポート番号を設定して下さい。
（注）半角数字で入力して下さい。（例：5060）
（注）次のポート番号は使用できません。0,20,21,25,80,161,162

・**受信タイムアウト** ： 受信音声データのタイムアウトを指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

5[s]
10[s]
20[s]
30[s]
40[s]
50[s]
60[s]

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。
再起動が終了すると、前面パネルの LED が再度、流れるように表示します。

（注）マルチキャスト配信で対応している IGMP バージョンは Ver.1 です。

＜携帯電話配信＞

・**携帯電話配信機能** ： 携帯電話配信機能を有効にするか無効にするかを設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**画像サイズ** ： 携帯電話に配信する画像データのサイズを設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

120×90
160×120
320×240

・**通報先名称** ： 通報先名称を指定します。
携帯電話のブラウザ上にリンク表示されます。
（注）最大、全角 4 文字以内、使用可能な半角記号は【_-()】とスペースです。

2009-08-T400187218 62/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**通報先電話番号** ： 通報先の電話番号を登録します。
携帯電話のブラウザ上で、**「通報先名称」**のリンクをクリックすると、この番号に電話を掛けることができます。
（注）最大、半角 15 文字までです。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。

（注）表示言語が英語の場合、通報先名称文字数が半角 63 文字、全角 7 文字までとなります。
（注）通報先名称に日本語で何らかの文字が全角入力されている状態で、表示言語を英語に変更すると、文字が正しく表示されない場合があります。

2009-08-T400187218 63/154 SI
KP-IP1100

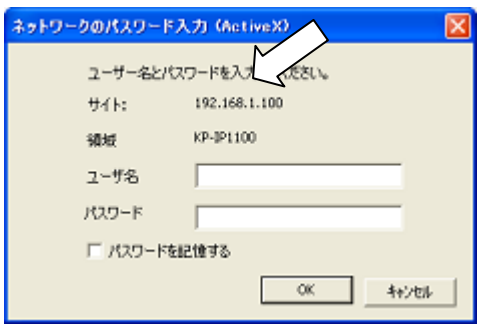
[本体設定]－[ネットワーク] ユーザ認証

ユーザ認証の情報を登録します。

＜ユーザ認証＞

・**ON/OFF** ： 認証を行なうか否かを設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**認証領域名称** ： 認証領域の名称を設定します。
ログイン要求ウィンドウの**「領域」**に表示されます。
半角英数字 30 文字以内で設定して下さい。



・**設定** ： 上記の設定を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

＜ユーザ設定＞

各権限を持ったユーザの登録を行ないます。

・**番号** ： 登録するユーザを識別するための番号です。
ドロップダウンリストから項目を選択して下さい。
選択肢は、1～20 です。

・**ユーザ権限** ： ドロップダウンリストから選択して下さい。

モニタ
カメラ制御

モニタ :画像の閲覧だけが可能です。
カメラ制御 :画像の閲覧とカメラ制御が可能です。

・**ユーザ ID** ： 名称を登録します。
半角英数字 12 文字以内で登録して下さい。

・**パスワード** ： パスワードを登録します。
半角英数字 12 文字以内で登録して下さい。

・**パスワード（確認）** ： 確認のために、同じパスワードを入力して下さい。
半角英数字 12 文字以内で登録して下さい。

・**登録** ： 上記の設定変更を有効にするために、この登録ボタンを押して下さい。

・**削除** ： ユーザー覧表から削除したい番号を選択して**「削除」**ボタンをクリックして下さい。
「よろしいですか？」とメッセージがでますので、**「OK」**を押して下さい。
ユーザー覧表から、削除されます。

（注）1番目の登録は管理者専用です。

2009-08-T400187218 65/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜IP フィルタ＞

・**ON／OFF** ： IP アドレスフィルタ機能の ON／OFF を設定します。
“**ON**”または“**OFF**”を選択して下さい。

・**許可／拒否** ： フィルタのかけ方を設定します。
“**許可**”または“**拒否**”を選択して下さい。
許可 :IP フィルター覧表に登録された IP アドレス以外を拒否
拒否 :IP フィルター覧表に登録された IP アドレスだけを拒否

（注）IP フィルタの ON 設定は、IP アドレスが未登録の場合、設定 NG となります。

＜IP アドレス＞

・**番号** ： 登録番号を指定します。**1～50 の範囲で登録可能です。**

・**IP アドレス** ： IP アドレスを設定します。

・**制御権** ： カメラの制御権を付与するか否かを設定します。

・**登録** ： 入力した IP アドレスを登録するために、この登録ボタンを押して下さい。

・**削除** ： 入力した IP アドレスを削除するために、この削除ボタンを押して下さい。
「よろしいですか？」とメッセージがでますので、**「OK」**を押して下さい。

（注）万一、設定中の PC を「接続拒否」としてしまった場合には、nnn.nnn.nnn.nnn/Anetwork.htm にアクセスし、管理者権限で認証されれば、アクセスを行うことができます。
（nnn.nnn.nnn.nnn：本機の IP ｱﾄﾞﾚｽ）

2009-08-T400187218 66/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[機器調整] コーデック(映像・音声)

コーデックの選択や画質の調整を行ないます。

＜映像コーデック選択＞

・**映像コーデック選択** ： 使用するコーデックを選択します。
“H.264”、“MPEG-4”、“JPEG”の中から、使用するコーデック全てにチェックを入れて下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 67/154 SI
KP-IP1100

＜H. 264 基本設定＞

・圧縮モード ： 圧縮モードの設定を行ないます。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

標準画質
動き優先
カスタム

標準画質 ：推奨設定です。
動き優先 ：動き優先のモードです。
フレームレートを優先し、多少画質の劣化が生じます。
カスタム ：ユーザが設定を行なうことができます。
「H. 264 詳細設定」メニューが表示されます。

（注）「標準画質」及び「動き優先」に設定すると、フレームレートに上限値が設定されます。
（注）「カスタム」に設定した場合には、「符号化ビットレート」の設定は「H. 264 詳細設定」内の設定で行います。

・解像度 ： 解像度の設定を行ないます。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

640×480
640×240
320×240

・符号化ビットレート ： 符号化ビットレートの設定を行ないます。
ドロップダウンリストから選択します。

16 kbps
25 kbps
45 kbps
100 kbps
320 kbps
500 kbps
800 kbps
1500 kbps
2000 kbps
3000 kbps

2009-08-T400187218 68/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜H. 264 詳細設定＞

圧縮モードを「**カスタム**」にした場合に表示されます。

・**シーンチェンジ（H.264）** ： シーンチェンジ機能の有効／無効を設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**符号化ビットレート** ： 符号化ビットレートの設定を行います。
16～4000[kbps]の範囲で設定して下さい。

・**最大フレームレート** ： 映像を取り込んで配信する間隔を設定します。
ドロップダウンリストから選択します。

30[fps]
15[fps]
10[fps]
6[fps]
5[fps]
3[fps]
2[fps]
1[fps]

・**I フレーム間隔** ： I フレームを配信する間隔を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

0.5 [s]
1 [s]
2 [s]
3 [s]
4 [s]
5 [s]

・**画質 Qmax** ： Q 値の最大値を設定します。**(2～50)**

・**画質 Qmin** ： Q 値の最小値を設定します。**(2～50)**
（注）Q 値が小さいほど高画質になりますが、出力されるビットレートが「符号化ビットレート」で指定した値よりも大きくなります。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 69/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜MPEG-4 基本設定＞

・**圧縮モード** ： 圧縮モードの設定を行ないます。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

標準画質
動き優先
カスタム

標準画質 ：推奨設定です。
動き優先 ：動き優先のモードです。
フレームレートを優先し、多少画質の劣化が生じます。
カスタム ：ユーザが設定を行なうことができます。
「MPEG-4 詳細設定」メニューが表示されます。

（注）「標準画質」および「動き優先」に設定すると、フレームレートに上限値が設定されます。
（注）「カスタム」に設定した場合には、「符号化ビットレート」の設定は「MPEG-4 詳細設定」内の設定で行います。

・**解像度** ： 解像度の設定を行ないます。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

640×480
640×240
320×240

・**符号化ビットレート** ： 符号化ビットレートの設定を行ないます。
ドロップダウンリストから選択します。

16 kbps
25 kbps
45 kbps
100 kbps
320 kbps
500 kbps
800 kbps
1500 kbps
2000 kbps
3000 kbps

2009-08-T400187218 70/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜MPEG-4 詳細設定＞

圧縮モードを「カスタム」にした場合に表示されます。

・**符号化ビットレート** ： 符号化ビットレートの設定を行います。
16～3000[kbps]の範囲で設定して下さい。

・**最大フレームレート** ： 映像を取り込んで配信する間隔を設定します。
ドロップダウンリストから選択します。

30[fps]
15[fps]
10[fps]
6[fps]
5[fps]
3[fps]
2[fps]
1[fps]

・**I－VOP 間隔** ： Ｉフレームを配信する間隔を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

0.5 [s]
1 [s]
2 [s]
3 [s]
4 [s]
5 [s]

・**画質 Qmax** ： Q 値の最大値を設定します。**(5～31)**

・**画質 Qmin** ： Q 値の最小値を設定します。**(2～31)**
（注）Q 値が小さいほど高画質になりますが、出力されるビットレートが「符号化ビットレート」で指定した値よりも大きくなります。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 71/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜JPEG 基本設定＞

・**解像度** ： 解像度を指定します。
ドロップダウンリストから選択します。

640×480
640×240
320×240

・**圧縮率** ： 圧縮率を指定します。
ドロップダウンリストから選択します。

1:高圧縮
・
7
・
15:低圧縮

・**最大フレームレート** ： 映像を取り込んで配信する間隔を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

30[fps]
15[fps]
10[fps]
6[fps]
5[fps]
3[fps]
2[fps]
1[fps]
0.5[fps]
0.3[fps]
0.2[fps]
0.1[fps]

2009-08-T400187218 72/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**ビットレート制限** ： ビットレート制限を設定します。

なし
16[Kbps]
32[Kbps]
64[kbps]
100[kbps]
200[kbps]
300[kbps]
500[kbps]
1000[kbps]
2000[kbps]
3000[kbps]
5000[kbps]
10000[kbps]
15000[kbps]

＜マルチキャスト＞

・**取込間隔** ： 映像を取り込んで、マルチキャスト配信する間隔を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。
（注）配信間隔は、最大フレームレートを上回りません。

30[fps]
15[fps]
10[fps]
6[fps]
5[fps]
3[fps]
2[fps]
1[fps]
0.5[fps]
0.3[fps]
0.2[fps]
0.1[fps]

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 73/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

JPEG データの 1 枚あたりの画像サイズは、解像度と圧縮率の組み合わせにより、概ね下表のようになります。

	640×480	640×240	320×240
1(高圧縮)	13KB	8KB	5KB
2	15KB	10KB	6KB
3	17KB	13KB	7KB
4	20KB	15KB	9KB
5	23KB	18KB	11KB
6	26KB	21KB	13KB
7	29KB	24KB	15KB
8	32KB	28KB	17KB
9	36KB	32KB	19KB
10	43KB	40KB	21KB
11	48KB	44KB	23KB
12	52KB	48KB	25KB
13	56KB	52KB	27KB
14	60KB	56KB	30KB
15(低圧縮)	64KB	60KB	32KB

＜音声コーデック＞

・ビットレート ： 音声データの配信レートを指定して下さい。
ドロップダウンリストより選択して下さい。

16 kbps
24 kbps
32 kbps

・設定 ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。

(注)映像コーデック選択及び各エンコード設定により、指定されたフレームレートが守れない場合があります。

2009-08-T400187218 74/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[機器調整] カメラ調整

IPカメラの各種調整を行います。

IP カメラの各種映像調整を行います。**次の点に注意し設定を行ってください。**

- 本項で設定可能なパラメータには**カメラモードパラメータ**と**その他のパラメータ**があります。
- **カメラモードパラメータ**は**カメラモード**が「CUSTOM」の場合でのみ設定が可能です。
  カメラモードが「CUSTOM」以外の場合には、**各モード固有の固定値**が設定されます。
- **その他のパラメータ**は**カメラモード**に関らず設定が可能です。
  その他のパラメータは**全カメラモードで共通**の設定値となります。
- **設定ボタン**及び**カメラモードパラメータを設定ボタン**を押した時点では、各種設定値は保存されません。設定を保持する場合には、設定完了後に**保存ボタン**を押してください。

＜設定変更保存＞

・**保存** ： 変更を行った設定値を保存します。
(注)保存を行わない場合、次回起動時に今回の設定値は保持されません。

2009-08-T400187218 75/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜カメラモード設定＞

・**カメラモード** ： カメラモードを指定します。
ドロップダウンリストより選択して下さい。

CUSTOM
NORMAL
INDOOR1
INDOOR2
OUTDOOR
DEMO

CUSTOM　:カメラモードの各種パラメータを設定可能なモードです。
詳細は**「カメラモードパラメータの設定」**を参照してください。
NORMAL　:標準的な設定のモードです。
INDOOR1　:通常の屋内での撮影用に調整されたモードです。
INDOOR2　:暗めの屋内での撮影用に調整されたモードです。
OUTDOOR　:屋外での撮影用に調整されたモードです。
DEMO　:デモンストレーション用に調整されたモードです。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

・**現在の設定を CUSTOM モードに反映** ： 現在のカメラ調整設定値を保持したまま、CUSTOM モードに切換わります。

（注）CUSTOM モード時以外でのみ使用可能です。
（注）CUSTOM モードの設定は現在の設定値で上書きされます。

＜マニュアルホワイトバランス＞

手動でホワイトバランスを設定します。
（注）＜ホワイトバランス＞−モードが「マニュアル」の場合でのみ設定が可能です。

・**色調整モード** ： ホワイトバランス手動調整時での色の調整方法を設定します。
“Kelvin”または“RB”を選択して下さい。
Kelvin　:色温度によりホワイトバランスを調整します。
RB　:赤と青の値によりホワイトバランスを調整します。

・**色調整：ケルビン** ： ホワイトバランス手動調整時での色温度を設定します。**(2000～11000)**
（注）色調整モードが「Kelvin」である場合にのみ変更が可能です。

2009-08-T400187218 76/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**色調整:赤** ： ホワイトバランス手動調整時での赤の増幅度を設定します。(−16384～16384)
（注）**色調整モード**が「RB」時でのみ変更が可能です。

・**色調整:青** ： ホワイトバランス手動調整時での青の増幅度を設定します。(−16384～16384)
（注）**色調整モード**が「RB」時でのみ変更が可能です。

＜逆光補正＞
逆光補正機能の有効／無効を設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。
逆光補正とは、背景にスポットライトや窓からの外光のような強い光が入る逆光状態の時に、レンズの絞りが開いて見たい部分が暗くなるのを防ぐ機能です。

＜映像反転＞
・**映像反転** ： 映像表示の反転方向を指定します。
ドロップダウンリストより選択して下さい。

OFF
水平反転
垂直反転
水平＋垂直

OFF　　:映像反転を行いません。
水平反転　:水平方向に映像を反転させます。
垂直反転　:垂直方向に映像を反転させます。
水平＋垂直　:水平・垂直両方向に映像を反転させます。

＜階調補正＞
階調補正機能の有効／無効を設定します。“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）一部の設定値は再起動時に保持されません。設定値の保持を行うには、設定を有効化した後に、最後にページ上部の保存ボタンを押してください。
（注）カメラモードパラメータを設定する際はカメラモードパラメータを設定を押してください。

2009-08-T400187218 77/154 SI
KP-IP1100

＜カメラモードパラメータの設定＞
以下のパラメータはカメラモードが「CUSTOM」である場合のみ設定が可能となります。
「CUSTOM」設定時以外では各モード固有の固定値となります。
値を設定する際は[カメラモードパラメータを設定]を押してください。

＜ゲイン設定＞

・[AGC 設定] ： 自動ゲイン調整機能（AGC）を使用するかどうかを設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・[オートゲインリミット] ： AGC 使用時のゲインの制限値を設定します。
0～60[dB]の範囲で設定して下さい。
（注）AGC 設定が「ON」の場合でのみ変更が可能です。

・[オートゲインバイアス] ： AGC 使用時のゲインに与えるバイアス値を設定します。
-18～18[dB]の範囲で設定して下さい。
（注）AGC 設定が「ON」の場合でのみ変更が可能です。

・[マニュアルゲイン] ： ゲインを手動で設定します。**-42～60[dB]の範囲で設定して下さい。**
（注）AGC 設定が「OFF」の場合でのみ変更が可能です。

＜スローシャッター（蓄積）＞

・[スローシャッターモード] ： スローシャッター機能（蓄積機能）の動作モードを設定します。
ドロップダウンリストより選択して下さい。

OFF
ON
マニュアル

OFF ：スローシャッター機能を使用しません。
ON ：映像が暗くなった際に自動でスローシャッター機能を使用します。
マニュアル ：スローシャッターの値を直接設定します。

2009-08-T400187218 78/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**スローシャッター** ： スローシャッターで切り替わる蓄積倍率の上限値を設定します。
ドロップダウンリストより上限値となる倍率を選択して下さい。

x2
x4
x8
x16
x32

（注）スローシャッターモードが「ON」の場合のみ変更可能です。

・**マニュアルスローシャッター** ： 蓄積倍率を手動で設定します。
ドロップダウンリストより蓄積倍率を選択して下さい。

x2
x4
x8
x16
x32

（注）スローシャッターモードが「マニュアル」の場合のみ変更可能です。

＜ワイドダイナミックレンジ＞

・**モード** ： ワイドダイナミックレンジ機能（WDR）の調整方法を設定します。
“オート”または“マニュアル”を選択して下さい。
オート　　:ダイナミックレンジを自動で調整します。
マニュアル　:ダイナミックレンジの調整値を手動で設定します。

・**オート WDR リミット** ： WDR 自動調整時の調整の上限値を設定します。
0～36[dB]の範囲で設定して下さい。
（注）モードが「オート」の場合でのみ変更が可能です。

・**マニュアル WDR** ： ダイナミックレンジの調整値を手動で設定します。
0～36[dB]の範囲で設定して下さい。
（注）モードが「マニュアル」の場合でのみ変更が可能です。

・**ダイナミックレンジバイアス** ： ダイナミックレンジに加えるバイアスを設定します。
−36～36[dB]の範囲で設定して下さい。

2009-08-T400187218 79/154 SI
KP-IP1100

・**明暗部の優先設定** ： ダイナミックレンジ制御の際の優先部を設定します。
“**明部優先**”または“**暗部優先**”を選択して下さい。
明部優先 :明部の映像状態を維持するようダイナミックレンジを調整します。
暗部優先 :暗部の映像状態を維持するようダイナミックレンジを調整します。

・**ワープリミットイネーブル** ： 蛍光灯下でのフリッカーを削減します。
“**ON**”または“**OFF**”を選択して下さい。
（注）本機能をONにするとダイナミックレンジに制限がかかります。

＜フリッカーレス＞

・**フリッカーレスモード** ： フリッカーを低減する機能を使用するかどうかを設定します。
ドロップダウンリストより動作モードを選択して下さい。

OFF
ON(FFF)
ON(EFR)

OFF :フリッカー低減機能を使用しません。
ON(FFF) :FFF モードでフリッカー低減機能を動作させます。
動作時はダイナミックレンジに制限がかかります。
ON(EFR) :EFR モードでフリッカー低減機能を動作させます。
ダイナミックレンジ制限を抑制して動作をします。

＜ホワイトバランス＞

・**モード** ： ホワイトバランスの調整方法を設定します。
“**オート**”または“**マニュアル**”を選択して下さい。
オート :自動制御でホワイトバランスを調整します。
マニュアル :手動でホワイトバランスを調整します。
＜マニュアルホワイトバランス＞の各項が設定可能となります。

・**マジェンタゲイン** ： マジェンタの強調度合を設定します。**(0～100)**
(注)モードが「オート」の場合でのみ設定可能。

2009-08-T400187218 80/154 SI
KP-IP1100

・**ホワイトバランスバイアス** ： ホワイトバランス自動調整時の加えるバイアスを設定します。
(-2000～2000)
(注)モードが「オート」の場合でのみ設定可能。

・**ホワイトバランスリミット Low** ： ホワイトバランス自動調整時の下限値を設定します。
(2000～5500)
(注)モードが「オート」の場合でのみ設定可能。

・**ホワイトバランスリミット High** ： ホワイトバランス自動調整時の上限値を設定します。
(5500～11000)
(注)モードが「オート」の場合でのみ設定可能。

＜サチュレーション／シャープネス＞

・**サチュレーションバイアス** ： 映像の彩度を設定します。(-16384～16384)
値が高いほど映像の彩度が上がります。

・**クロマモジュレーションリミット** ： 彩度の制限値を調整します。(100～130)
値が高いほど映像明部の彩度が上がります。

・**シャープネスバイアス** ： 映像のシャープ度を設定します。(-127～128)
値が高いほど映像のシャープ度が上がります。

・**シャープネスホリゾンバイアス** ： 水平方向のシャープ度を設定します。(-127～128)
値が高いほど映像水平方向のシャープ度が上がります。

・**ディテールブースト** ： ディテールブースト機能の有効／無効を設定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。
ON :映像が明るい際にシャープ度を引き上げる処理を行います。
OFF :シャープ度を引き上げる処理を行いません。

・**ローライトシャープネス** ： 映像が暗い際のシャープ度の自動調整方法を設定します。
“ゲイン連動”または**“固定”**を選択して下さい。
ゲイン連動 :自動の調整値に従ってシャープ度を制御します。
固定 :固定の調整値に従ってシャープ度を制御します。

2009-08-T400187218 81/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜ナイトモード＞

・ナイトモード ： ナイトモード機能の有効／無効を設定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。
ON　　:映像が暗い際に映像の輝度を上げる処理を行います。
OFF　　:映像の輝度を上げる処理を行いません。

・カメラモードパラメータを設定 ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）一部の設定値は再起動時に保持されません。設定値の保持を行うには、設定を有効化した後に、最後にページ上部の保存ボタンを押してください。
（注）カメラモードパラメータ以外を設定する際は、ページ下部の設定ボタンを押してください。

2009-08-T400187218 82/154 SI
KP-IP1100

[本体設定]－[各種機能] アラーム

IP カメラにおけるアラーム発生時の動作に関する各種設定を行います。

＜設定項目＞

リンクをクリックすることで、アラーム関連の各種設定ページへ移動します。
設定内容については、各設定ページを参照下さい。

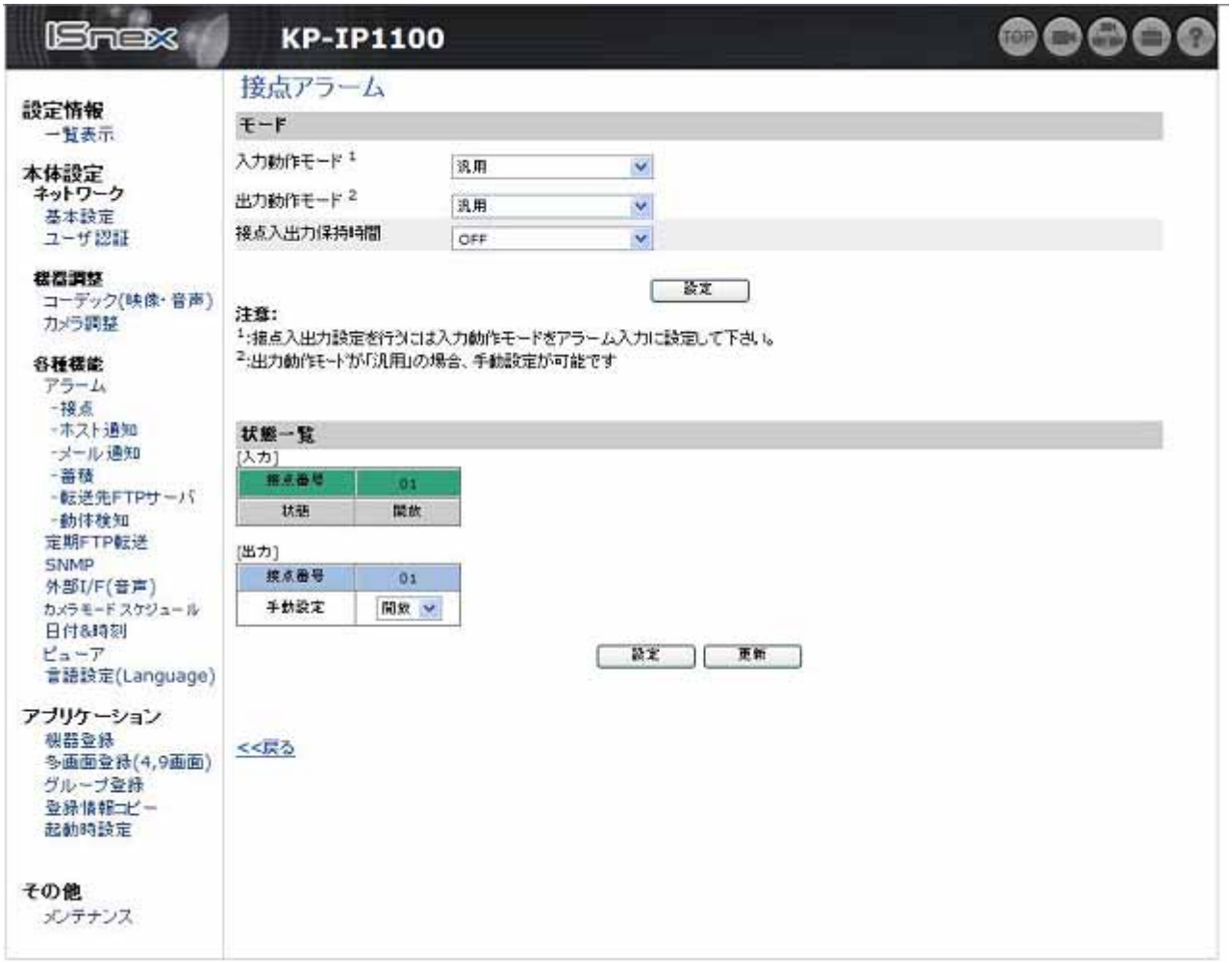
＜パラメータ／状態＞

アラーム関連の現在の各種設定内容が一覧表示されます。

2009-08-T400187218 83/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －接点

接点入出力(PIO)の動作モードを指定します。



<モード>

・**入力動作モード** ： 接点入力端子の動作モードを設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

汎用
アラーム入力

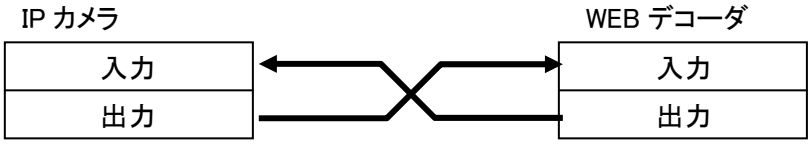
汎用　　：接点入力端子の状態をそのまま表示します。
アラーム入力 ：外部センサ等からのアラーム発報により、各種アラーム動作の制御を行います。
「**接点入出力**」メニューが表示されます。

2009-08-T400187218 84/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**出力動作モード** ： 接点出力端子の動作モードを設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

汎用
接点スルー
アラーム出力

汎用　　：本ページで設定した状態で接点出力を行います。
接点スルー ：本機の映像を受信している WEB デコーダとの間で、
互いの接点入出力情報を設定・表示する機能です。



アラーム出力：外部センサ等を接続することで、アラーム発報時の処理を
行ないます。

・**接点入出力保持時間** ： 接点の入力および出力の状態が**“短絡”**または**“開放”**に変更された場合に指定した時間だけ**“短絡”**または**“開放”**の状態を保持します。

OFF
10Sec
20Sec
30Sec
1Min
2Min
5Min

（注）検知時極性で設定された状態に変化した際に、その状態が保持されます。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

＜接点入出力＞

[入力]

・**検知時極性** ： 接点入力を検知する際の極性を指定します。
“短絡”または**“開放”**を選択して下さい。

[出力]

・**通報** ： アラームを検知した際に通報するか否かを指定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。

2009-08-T400187218 85/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**通報極性**: アラームを検知する際の接点出力の極性を指定します。
“短絡”または**“開放”**を選択して下さい。

・**アラームリセット** : アラームリセットの要／不要を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

不要（モードレス）
必要（モーダル）

不要 :自動的にアラームがリセットされます。
アラームが発報するたびに、ホストに通知されます。
必要 :手動で IP カメラのアラームをリセットする必要があります。
リセットを行うまでは、再度アラームの通知を行いません。

（注）接点出力設定を行うためには、「出力動作モード」を「アラーム出力」に設定して下さい。
（注）アラームリセットは、メンテナンスページから行うことができます。

・**設定** : 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

<状態一覧>
・**入力** : 各接点に対応した入力の状態(短絡/開放)を示します。

・**出力** : 各接点に対応した出力の状態(短絡/開放)を示します。
出力動作モードが**「汎用」**の場合には、手動にて設定が可能です。

・**設定** : 出力動作モードが**「汎用」**の場合に、出力の設定内容を有効にするために、このボタンを押して下さい。

・**更新** : 各接点の状態を現在の状態に更新します。

2009-08-T400187218 86/154 SI
KP-IP1100

[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －ホスト通知

アラームの発報があったことをホスト(ネットワーク上の別の機器)に通知するための設定です。

＜ホスト通報設定＞

・**ホスト番号** ： 通知するホストを登録する番号を選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。**選択肢は 1～5 です。**

・**IP アドレス** ： ホストの IP アドレスを設定します。

・**ポート番号** ： ポート番号を指定します。
ポート番号は、1～65535 の間で設定して下さい。

・**アラームリセット** ： アラームリセットの要／不要を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

不要(モードレス)
必要(モーダル)

不要 ：自動的にアラームがリセットされます。
アラームが発報するたびに、ホストに通知されます。
必要 ：手動で IP カメラのアラームをリセットする必要があります。
リセットを行うまでは、再度アラームの通知を行いません。

(注)アラームリセットは、メンテナンスページから行うことができます。

2009-08-T400187218 87/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**通報対象** ： アラームの通報先を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

アラームランチャ
ネットワーク・デジタル・レコーダ

アラームランチャ：PC 上で動作するアプリケーション起動用のソフトウェアです。
ネットワーク・デジタル・レコーダ：弊社製のネットワーク型画像記録装置です。
（注）ネットワーク・デジタル・レコーダはホスト番号 1 にのみ登録可能です。
（注）ネットワーク・デジタル・レコーダを選択時には、「蓄積・FTP」ページで「蓄積モード」を「NDR モード」に設定して下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。

・**削除** ： ホスト通知一覧表の削除したい番号を選択して「削除」ボタンをクリックして下さい。

＜有効化＞
・**有効** ： ホスト通知機能における有効な入力対象を指定します。
“接点 1”、“動体検知”の中から、入力対象とするもの全てにチェックを入れて下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）接点入力を有効にするためには、「接点アラーム」ページにて入力動作モードを「アラーム入力」に設定して下さい。
（注）動体検知を有効にするには「動体検知」ページで「動体検知」を有効にして下さい。

＜アラームランチャ＞
・**エンコーダ識別番号** ： ホストへアラーム通知する際の自機の識別番号を指定します。
1～50 から選択して下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

＜ホスト通知一覧＞
ホスト通知設定で設定した通知先が一覧表示されます。

2009-08-T400187218 88/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －メール通知

メール通知の設定を行ないます。

＜メール＞

・**メール配信** ： メール配信機能の ON／OFF を設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**アラームリセット** ： アラームリセットの要／不要を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

不要（モードレス）
必要（モーダル）

不要 ：自動的にアラームがリセットされます。
アラームが発報するたびに、メールが送信されます。
必要 ：手動で IP カメラのアラームをリセットする必要があります。
リセットを行うまでは、再度メールの送信を行いません。

（注）アラームリセットは、メンテナンスページから行うことができます。

2009-08-T400187218 89/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**送信元メールアドレス** ： 送信元(自機)のメールアドレスを登録します。
半角 127 文字以内で指定して下さい。
半角記号は、【/ ~ : @ . _ # &】が使用できます。

・**SMTP サーバアドレス** ： SMTP サーバの IP アドレスを設定します。
半角 200 文字以内で指定して下さい。
半角記号は、【/ ~ : @ . _ # &】が使用できます。
アドレスにドメイン名を使用することができます。この場合には、DNS サーバの設定が必要です。

・**POP3 サーバアドレス** ： POP3 サーバの IP アドレスを設定します。
半角 200 文字以内で指定して下さい。
半角記号は、【/ ~ : @ . _ # &】が使用できます。
アドレスにドメイン名を使用することができます。この場合には、DNS サーバの設定が必要です。

・**POP3 認証** ： メール送信時に POP3 認証を行なうかどうかの設定を行ないます。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**ユーザ名** ： POP3 サーバへログインする際のユーザ名を設定します。
半角英数字 15 文字以内で設定して下さい。

・**パスワード** ： POP3 サーバへログインする際のパスワードを設定します。
半角英数字 15 文字以内で設定して下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。

＜内容＞

・**タイトル** ： メールのタイトルを設定します。
半角 63 文字以内で設定して下さい。【¥ ″】記号は使用できません。

・**画像添付** ： 画像の添付の ON／OFF の設定を行ないます。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

2009-08-T400187218 90/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**本文に時刻挿入** ： メール本文に時刻情報を挿入するか否かの設定を行ないます。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**本文** ： メール本文の登録を行ないます。
全角 21 文字以内で記述して下さい。【¥ ″】記号は使用できません。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）表示言語が英語の場合は、本文文字数が半角 63 文字、全角 7 文字までとなります。
（注）タイトル及び本文に日本語で何らかの文字が全角入力されている状態で、表示言語を英語に変更すると、文字が正しく表示されない場合があります。

＜宛先登録番号＞
・**番号** ： 宛先の登録番号を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。選択肢は 1～5 です。

・**種別** ： 送信先の機器の種別を選択します。
選択肢は、無効, PC, 携帯電話です。
無効を選択した場合には、メール通知はされません。

・**メールアドレス** ： 宛先のメールアドレスを設定します。
半角 127 文字以内で指定して下さい。
半角記号は【/ ~ : @ . _ # &】が使用できます。

・**登録** ： 上記の設定変更を有効にするために、この登録ボタンを押して下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。

・**削除** ： 宛先一覧表の削除したい番号を選択して「削除」ボタンをクリックして下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。

2009-08-T400187218 91/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜有効化＞

・**有効** ： メール機能における有効な入力対象を指定します。
“接点 1”、“動体検知”の中から、入力対象とするもの全てにチェックを入れて下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

＜宛先一覧＞

宛先登録番号で登録した宛先が一覧表示されます。

2009-08-T400187218 92/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －蓄積、FTP

アラーム発報時の、画像蓄積や FTP 転送の設定を行ないます。

＜蓄積、FTP＞

・**モード** ： 動作モードを指定します。

“通常モード”か“NDR モード”を選択して下さい。

通常モード：FTP で画像を転送するためのモードです。

NDR モード：ネットワークデジタルレコーダと連動して動作させるためのモードです

（注）NDR モードで動作させるためには、「ホスト通知」ページで、ホスト通知先に NDR を設定する必要があります。

（注）NDR モードで動作させる際には、「コーデック」ページで、「JPEG 基本設定」の「ビットレート制限」を「なし」に設定して下さい。

・**プレ** ： アラーム発報前の画像データの記録枚数を指定します。

ドロップダウンリストから選択して下さい。

0	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	15
20	25	30	40	50	60
70	80	90	100		

・**ポスト** ： アラーム発報時点からの画像データの記録枚数を指定します。

ドロップダウンリストから選択して下さい。

2009-08-T400187218 93/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

NDR モードでは、以下の項目に加え“アラーム終了まで”の項目が表示されます。

0	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	15
20	25	30	40	50	60
70	80	90	100		

（注）FTP アラーム転送時では、プレ・ポスト共に 30 枚ずつが上限となります。

・**フレームレート** ： 蓄積画像のフレームレートを指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

30 fps
15 fps
10 fps
6 fps
5 fps
3 fps
2 fps
1 fps
0.5 fps
0.3 fps
0.2 fps
0.1 fps

（注）「コーデック（映像・音声）」ページの JPEG 最大フレームレートを上回ることはありません。

・**FTP アラーム転送** ： FTP サーバへ画像データを送信するか否かの設定を行ないます。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。
（注）FTP アラーム転送を行なうには、「転送先 FTP サーバ」ページで、FTP サーバの設定を行なうとともに、「コーデック」ページで「映像コーデック選択」の「JPEG」モードを有効に設定して下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

＜有効化＞

・**有効** ： 蓄積、FTP 機能における有効な入力対象を指定します。
“接点 1”、“動体検知”の中から、入力対象とするもの全てにチェックを入れて下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 94/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －転送先 FTP サーバ

画像データ(JPEG)を FTP サーバに送信するための設定を行ないます。

(注)FTP 転送機能を有効にするには、「コーデック(映像・音声)」ページで「映像コーデック選択」の「JPEG」モードを有効に設定して下さい。

(注)転送モードは、「アラーム転送」と「定期転送」の 2 種類です。

＜転送先 FTP サーバ＞

・**IP アドレス**: 転送先の FTP サーバの IP アドレスを設定して下さい。

・**ユーザ名** : FTP サーバにログインする際のユーザ名を設定して下さい。
半角 15 文字以内で、半角英数字のみ使用できます。

・**パスワード** : FTP サーバにログインする際のパスワードを指定して下さい。
半角 15 文字以内で、半角英数字のみ使用できます。

・**ディレクトリ** : FTP サーバ内の、画像格納用ディレクトリを指定して下さい。
半角 15 文字以内、全角 10 文字以内で、半角英数字および半角記号『_-()』が使用できます。
指定したディレクトリは、FTP サーバ内に予め作成しておいて下さい。

2009-08-T400187218 95/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**転送ファイル選択** ： 転送する画像データのファイル名を指定します。
ID1，ID2，日付ファイル名および指定ファイル名の組み合わせで指定します。ファイル名の形式をドロップダウンリストから選択して下さい。

日付
指定
日付＆指定

日付　　：日付をファイル名にして転送します。
指定　　：指定したファイル名で転送します。
日付＆指定　：日付のファイルと指定ファイルの 2 種類のファイルが転送されます。

・**ID1** ： 識別情報を付加します。
半角数字で 1～9999 で指定します。

・**ID2** ： 識別情報を付加します。
半角数字で 1～99 で指定します。

・**日付ファイル名** ： 付加する情報を選択します。
【ID1】,【ID2】,【年】,【月】,【日】,【時】,【分】,【秒】が選択可能です。
例 1）ID1=1234
ID2＝12
日時＝2009 年 05 月 01 日 12 時 25 分 36 秒の場合
ファイル名：1234122009050112253601.jpg
例 2）上記の設定で、年月日のみを指定した場合
ファイル名：2009050101.jpg
（注）ファイル名の拡張子を除いた下 2 桁の情報は、その時刻におけるフレーム番号を示します。

・**指定ファイル名** ： 転送ファイル名を固定で指定します。
拡張子 3 文字以内、ファイル名全体で 12 文字以内で指定します。
（注）指定ファイル名での転送は、定期転送時のみ行ないます。
（注）転送したファイルは、順次上書きされます。

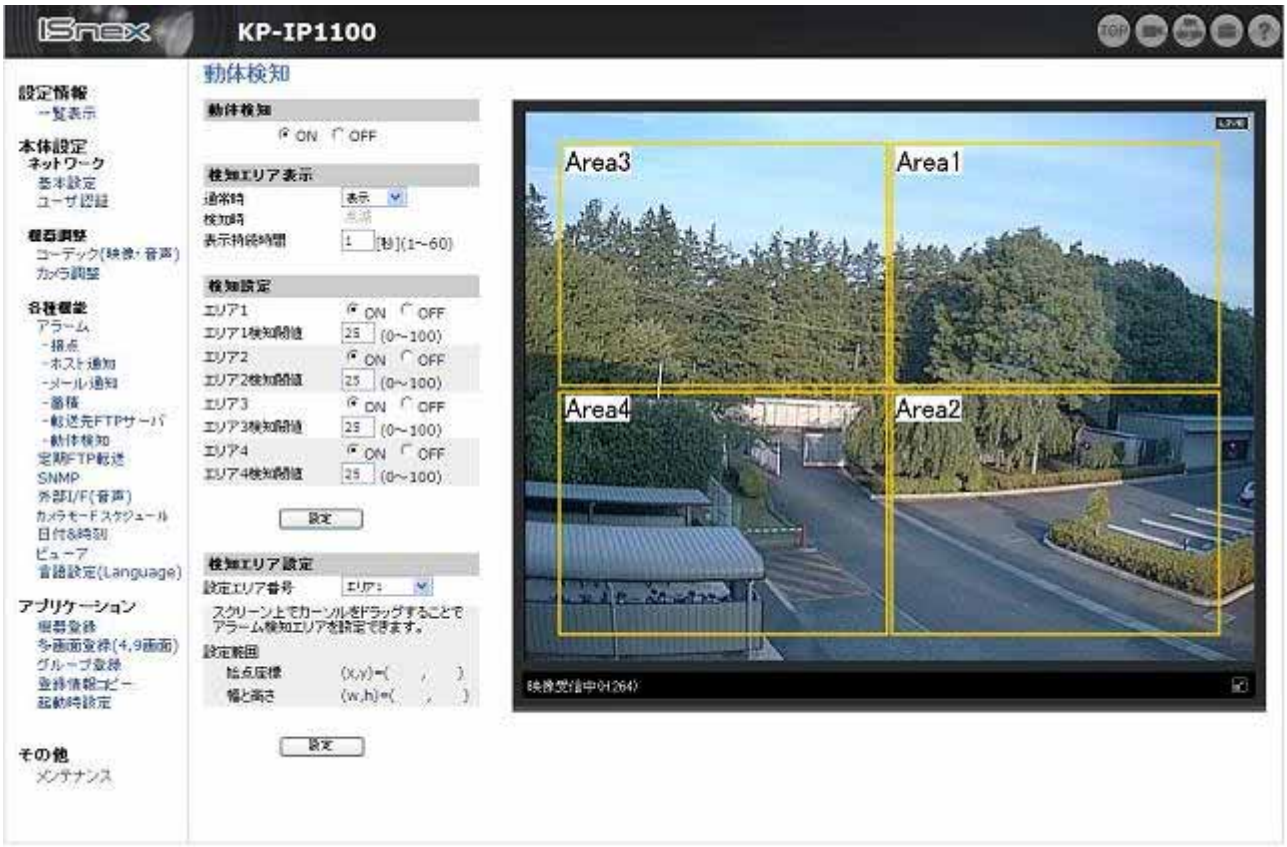
・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（参考）FTP の定期転送の指定は、**「FTP 転送」**ページで行ないます。

2009-08-T400187218 96/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[各種機能]－[アラーム] －動体検知

映像表示領域における動体検知に関する設定を行ないます。



指定した領域内の映像に変化があった際に、アラームを発報します。
各種アラーム機能との併用が可能です。

＜動体検知＞

動体検知動作を行うかどうかを指定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。

＜検知エリア表示＞

動体検知エリアの表示方法を設定します。

・**通常時** ： 通常時（非動体検知時）の検知エリア表示方法を指定します。
表示方法をドロップダウンリストから選択して下さい。

OFF
表示
非表示

2009-08-T400187218 97/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**検知時** ： 動体検知時の検知エリア表示方法です。
表示方法は**通常時**の表示設定によって次表のように設定されます。

	通常時	検知時
OFF	非表示	非表示
表示	表示	点滅
非表示	非表示	表示

・**表示持続時間** ： **検知時**表示の持続時間を設定します。
0～60[秒]の範囲で指定してください。

（注）映像のフレームレートによっては設定値よりも実表示時間が長くなることがあります。

（注）MPEG-4 コーデックの映像では、I-VOP 間隔によっては設定値よりも実表示時間が長くなることがあります。

＜検知設定＞

・**エリア** ： 動体検知エリアごとに動体検知の有効、無効を指定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。

・**エリア検知閾値** ： 動体検知エリアごとに動体検知の閾値を指定します。
数値が低いほど動体検知がされやすくなります。
0～100 の範囲で指定してください。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）本ページの設定ボタンを押すと、連動して「カメラ調整」ページの各種設定値が再起動後も保持されるようになります。

＜検知エリア設定＞

動体検知エリアを設定します。
映像上でドラッグを行い、設定ボタンを押すことで、ドラッグした範囲を**設定エリア番号**の動体検知エリアとして設定します。

・**設定エリア番号** ： 設定する検知エリアの番号を指定します。
設定するエリア番号をドロップダウンリストから選択して下さい。
（注）検知エリアを設定するには、＜検知設定＞において対象エリアの設定を“ON”にしてください。

2009-08-T400187218 98/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**設定範囲** ： ドラッグした範囲の始点座標（左上の座標）と範囲の幅・高さを表示します。

・**設定** ： ドラッグ範囲を検知エリアに指定するために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）本ページの設定ボタンを押すと、連動して「カメラ調整」ページの各種設定値が再起動後も保持されるようになります。

（注）表示される映像のフレームレート、MPEG-4 コーデックの「I-VOP 間隔」の設定によって、動体検知反応が遅れる場合があります。

（注）一部のカメラ動作および設定の変更では、映像が変化したとみなされアラームが発報される場合があります。

例）

・AGC 動作、スローシャッターなどの映像の明暗が変化する動作および設定変更。

・検知エリアのサイズ、位置の変更。

・その他、表示映像に変化を与える動作、設定変更。

2009-08-T400187218 99/154 SI
KP-IP1100

[本体設定]ー[各種機能] 定期 FTP 転送

FTP サーバへの定期転送の設定を行ないます。

＜FTP 転送＞

・**ON/OFF** ： FTP 転送の ON／OFF を指定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**転送間隔** ： 蓄積間隔を指定します。
設定可能な時刻は、0 時間 0 分 10 秒～23 時間 59 分 59 秒です。

・**開始時刻** ： 開始時刻を指定します。
設定可能な時刻は、0 時間 0 分 10 秒～23 時間 59 分 59 秒です。

・**終了時刻** ： 終了時刻を指定します。
設定可能な時刻は、0 時間 0 分 10 秒～23 時間 59 分 59 秒です。

・**有効** ： 開始時刻と終了時刻の設定の有効／無効を切替えます。
（注）開始時刻と終了時刻に同一の時刻を設定することはできません。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）FTP 転送を行うには、「転送先 FTP サーバ」ページで FTP サーバの設定を行なって下さい。
また、「コーデック（映像・音声）」ページで映像コーデックの JPEG を有効に設定して下さい。

2009-08-T400187218 100/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[本体設定]－[各種機能] SNMP

SNMP 機能の設定を行ないます

＜SNMP＞

・**ON/OFF** ： SNMP 機能を有効にするか無効にするかを設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

・**パケットロス閾値** ： パケットロス発生時のトラップを送出するための閾値を指定します。
WEB デコーダからの RTCP によるパケットロスが検出された場合を 1 回とし、パケットロスの閾値を越えた時点で SNMP Trap を送信します。
0～100 の範囲で設定して下さい。
0 に設定した場合には、1 回でも発生した時点で送信します。
本トラップは、過去 2 分間の情報を 1 分毎に送出します。
（注）PC ビューアからのパケットロスに対しても同様。

・**SNMP エージェント** ： エージェント名を指定します。
（注）半角英数字 30 文字以内で設定して下さい。

2009-08-T400187218 101/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**コミュニティ名：GET** ： GET コマンドおよび TRAP コマンドのコミュニティ名を指定します。
（注）半角英数字 30 文字以内で設定して下さい。

・**コミュニティ名：SET** ： SET コマンドのコミュニティ名を指定します。
（注）半角英数字 30 文字以内で設定して下さい。

・**TRAP 送信先 1** ： TRAP 転送先の IP アドレスを指定します。

・**TRAP 送信先 2** ： TRAP 転送先の IP アドレスを指定します。

・**TRAP 送信先 3** ： TRAP 転送先の IP アドレスを指定します。

・**TRAP 送信先 4** ： TRAP 転送先の IP アドレスを指定します。

・**詳細 TRAP** ： ログイン・ログアウト・機器設定の際、トラップ出力するかどうかを設定します。
チェックボックス選択時には、トラップ出力を行います。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。
「再起動をしています。しばらくして、再接続して下さい。」というメッセージが表示されます。しばらくして、再度接続作業を行なって下さい。

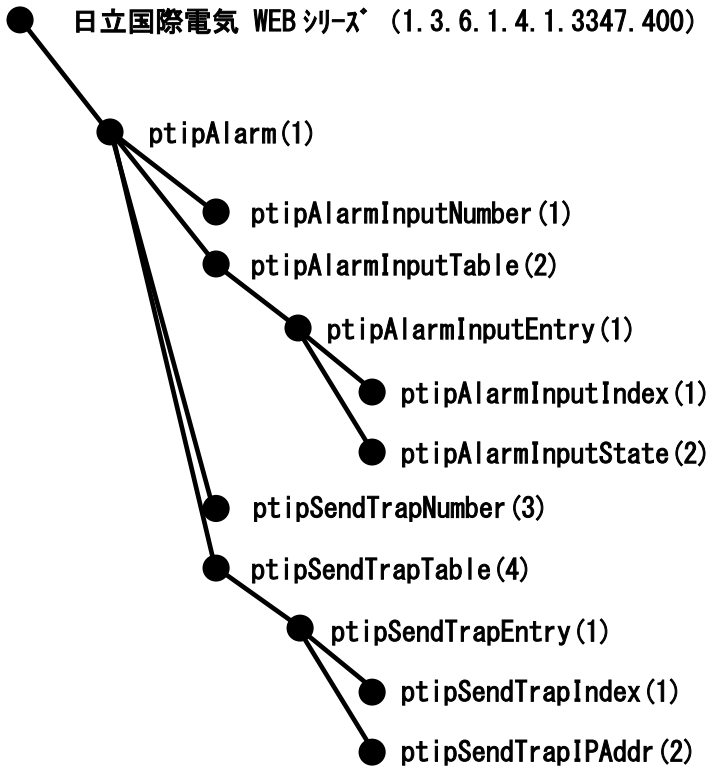
本機能は、以下の事象が発生した際に動作します。

1. **電源起動時**
2. **SNMP マネージャから GET コマンドを受け取った時**
3. **接点短絡時**

（注）インターネットや LAN の設定によっては使用できないことがあります。

2009-08-T400187218 102/154 SI
KP-IP1100

1. IP カメラでサポートしている拡張 MIB は、以下の通りです。



①KP-IP1100－MIB 一覧(1.3.6.1.4.1.3347.400.1)

(1)ptipAlarm	アラーム(接点入力)に関する情報を格納します。

②ptipAlarm グループ(1.3.6.1.4.1.3347.400.1.1)

(1)ptipAlarmInputNumber	使用できる接点入力の数を格納します。値は 8 です。
(2)ptipAlarmInputTable	接点入力情報のテーブルです。詳細は③を参照して下さい。
(3)ptipSendTrapNumber	登録できるトラップ送信先の最大数を格納します。値は 4 です。
(4)ptipSendTrapTable	トラップ送信先のテーブルです。詳細は④を参照して下さい。

③ptipAlarmInputEntry(1.3.6.1.4.1.3347.400.1.1.2.1)

(1)ptipAlarmInputIndex	接点入力の番号を格納します。
(2)ptipAlarmInputState	接点入力の現在の状態を示します。 0:入力無し、Off 状態 / 1:入力有り、On 状態

④ ptipSendTrapEntry(1.3.6.1.4.1.3347.400.1.1.4.1)

(1)ptipSendTrapIndex	トラップ送信先の番号を格納します。
(2)ptipSendTrapIPAddr	トラップ送信先の IP アドレスを格納します。最大 4 件分です

2009-08-T400187218 103/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

2. KP-IP1100 での TRAP は以下の場合に発行されます。
なお、EnterpriseID は「1.3.6.1.4.1.3347.400」です。

generic-ID	specific-ID	名称	状態
6	4001	ptipAlarmInputOn	接点入力が ON になった
6	4002	ptipAlarmInputOff	接点入力が OFF になった
6	4003	未使用	未使用
6	4004	ptipBatteryLow	未使用
6	4006	ptipNoVideoInput	映像入力無し
6	4007	ptipExcessImageStreamDataLoss	設定されている閾値を超えるパケットロスが発生した(MPEG4-UDP 時のみ発生)
6	4008	ptipVideoInput	映像入力有り
6	4009	ptipEncDecErr	エンコード/デコードエラーが発生した
6	4010	ptipAbnormalErr1	機器内部エラー情報(割り込み停止)
6	4011	ptipAbnormalErr2	未使用
6	4012	ptipAbnormalErr3	未使用
6	4013	ptipLogin	映像要求ログイン要求
6	4014	ptipLogout	映像要求ログアウト要求
6	4015	ptipSet	機器内部の設定要求

(注)標準 MIB については、別冊「プログラマーズガイド」を参照して下さい。

[本体設定]ー[各種機能] 外部 I/F(音声)

IP カメラの音声入出力に関する設定を行ないます。

＜音声詳細＞

・**マイク入力レベル** ： ライン入力のレベルを調整します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

消音
標準
大きい

2009-08-T400187218 105/154 SI
KP-IP1100

・**ライン出力レベル** ： ライン出力のレベルを調整します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

消音
小さい
やや小さい
標準
やや大きい
大きい

・**入力ミュートレベル** ： 音声入力時のミュートレベルを調整します。このレベルに達していない場合、音声はエンコードされません。
-30[dB]～-60[dB]の範囲で設定して下さい。
-60dB を設定すると、全ての音声がエンコードされます。ノイズなどを消す際に、ご利用下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 106/154 SI
KP-IP1100

[本体設定]－[各種機能] カメラモードスケジュール

指定した時刻、または接点状態になった際に、カメラモードを変更します。

＜スケジュール設定＞

・**モード** ： スケジュール機能の動作方法を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

OFF
ON
接点開放
接点短絡

OFF　　:スケジュール機能を動作させません。
ON　　:指定された時間にスケジュール機能を動作させます。
接点開放 :接点入力の状態が開放となった際にスケジュール機能を動作させます。
接点短絡 :接点入力の状態が短絡となった際にスケジュール機能を動作させます。

2009-08-T400187218 107/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**カメラモード** ： スケジュール機能動作時に切り替わるカメラモードを指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

CUSTOM
NORMAL
INDOOR1
INDOOR2
OUTDOOR
DEMO

（注）各項目の詳細及び CUSTOM モードの設定に関しては、「カメラ調整」を参照してください。

・**スタート時間** ： **モード**が“ON”の際に、カメラモード変更を開始する時刻を指定します。
設定可能な時刻は、0 時間 0 分～23 時間 59 分です。

・**停止時間** ： **モード**が“ON”の際に、カメラモード変更を終了する時刻を指定します。
設定可能な時刻は、0 時間 0 分～23 時間 59 分です。

（注）時間が重複するスケジュールを設定することはできません。
（注）「接点開放」または「接点短絡」を複数のスケジュールに設定することはできません。

[本体設定]ー[各種機能] 日付＆時刻

日付と時刻に関する設定を行ないます。

＜時刻設定＞

・**手動で設定する** ： 時刻を手動で設定します。
範囲は、2000 年 1 月 1 日 0 時 0 分～2099 年 12 月 31 日 23 時 59 分です。

・**NTP サーバと同期する** ： NTP サーバを使用するか否かを設定します。

・**IP アドレス** ： NTP サーバの IP アドレスを指定して下さい。**「NTP サーバと同期する」**を選択したときに入力可能になります。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 109/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜タイムゾーン＞

・タイムゾーン ： 該当するタイムゾーンを選択して下さい。**「NTP サーバと同期する」**を選択したときに入力可能になります。ドロップダウンリストより選択して下さい。

GMT−12:00
GMT−11:00
GMT−10:00
GMT−09:00
GMT−08:00 太平洋標準時
GMT−07:00 山地標準時
GMT−06:00 中部標準時
GMT−05:00 東部標準時
GMT−04:00 大西洋標準時
GMT−03:00
GMT−02:00
GMT−01:00
GMT−00:00 グリニッジ標準時
GMT+01:00
GMT+02:00
GMT+03:00
GMT+04:00
GMT+05:00
GMT+06:00
GMT+07:00
GMT+08:00 北京、台湾
GMT+09:00 大阪、札幌、東京
GMT+10:00
GMT+11:00
GMT+12:00
GMT+13:00

・設定 ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

（注）NTP の同期間隔は、１日に1回のみです。

2009-08-T400187218 110/154 SI
KP-IP1100

[本体設定]ー[各種機能] ビューア

クライアント PC に表示されるメインビューページ、カメラ選択ページの部品を設定します。

＜Web ページ設定＞

・**本体名称** ： ブラウザのタイトルバー、履歴、お気に入りメニュー等に表示される、カメラの名称を設定します。
最大、全角 10 文字以内で、使用可能な半角記号は【_-()】とスペースです。

・**ライブページカスタマイズ** ： カスタマイズの ON／OFF を設定します。
“ON”または“OFF”を選択して下さい。

2009-08-T400187218 111/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**表示するリンク** ： ページ右上のリンクボタンの表示の有無を設定します。
リンクボタンを表示する項目にチェックを入れてください。
設定可能な項目は、**“メインビュー”**, **“カメラ選択”**, **“設定”**, **“トップ”**, **”インフォメーション”**です。
この設定は「メインビュー」, 「カメラ選択」ページにおいて有効です。

・**Top ページ指定** ： Top ページに表示するページを選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

デフォルトページ
メインビュー
ユーザページ

デフォルトページ　:通常のトップページが表示されます。
メインビュー　:ライブ映像表示ページが表示されます。
ユーザページ　:ユーザが指定したページが表示されます。

・**ファイル名** ： ユーザページを指定した場合に、そのページ名を指定します。
名称 8 文字以内、拡張子 3 文字で指定して下さい。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

＜カメラ制御ボタン＞
「メインビュー」、「カメラ選択」ページのカメラ制御パネルに表示するボタンの設定を行います。
・**カメラ制御ボタン** ： カメラ制御ボタンの表示・非表示を設定します。
表示するボタンにチェックを入れてください。
設定可能な項目は、**“スナップショット”**、**“音声”**、**“スナップビデオ”**です。
“音声”にチェックがない場合、**[音声]** 双方向 集音 拡声にチェックをいれても各表示が有効になりません。
“スナップビデオ”にチェックがない場合、、**[スナップビデオ]** 保存 再生にチェックをいれても各表示が有効になりません。

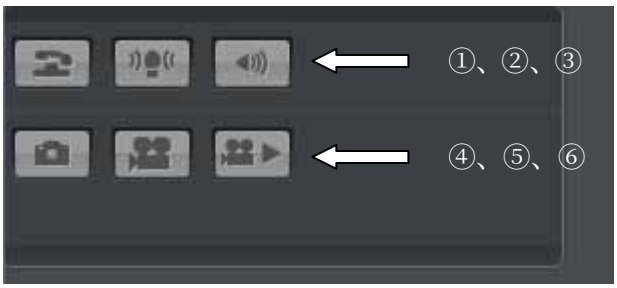
・**音声** ： 音声ボタンの表示・非表示を設定します。
表示するボタンにチェックを入れてください。
設定可能な項目は、**“双方向”**、**“集音”**、**“拡声”**です。
本設定でチェックのない項目は、**[カメラ制御ボタン]** 音声にチェックをいれても表示が有効になりません。

2009-08-T400187218 112/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**スナップビデオ** ： スナップビデオボタンの表示・非表示を設定します。
表示するボタンにチェックを入れてください。
設定可能な項目は、**“保存”**、**“再生”**です。
本設定でチェックのない項目は、**[カメラ制御ボタン]** スナップビデオにチェックをいれても表示が有効になりません。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

下図は、全ての項目を有効にした場合です。



①**双方向** ： IP カメラとクライアント PC 間での通話を開始します。
もう一度押すと、通話は切断されます。
②**集音** ： IP カメラからクライアント PC への集音を開始します。
もう一度押すと、集音は切断されます。
③**拡声** ： クライアント PC から IP カメラへの拡声を開始します。
もう一度押すと、拡声は切断されます。

（①、②、③はカメラ制御ボタンの音声にチェックが入っていないと表示されません。）

④**スナップショット** ： 静止画像を取り込みます。
⑤**スナップビデオ保存** ： 表示映像を簡易保存します。
⑥**スナップビデオ再生** ： 保存した映像を再生します。

（④はカメラ制御ボタンのスナップショットにチェックが入っていないと表示されません。）
（⑤、⑥はカメラ制御ボタンのスナップビデオにチェックが入っていないと表示されません。）

2009-08-T400187218 113/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜映像設定＞

・**イメージモード** ： 「**メインビュー**」**ページ**で接続する際の、コーデックとプロトコルを指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

H.264 (UDP)
H.264 (TCP)
H.264 (Multi)
H.264 (HTTP)
MPEG-4 (UDP)
MPEG-4 (TCP)
MPEG-4 (HTTP)
MPEG-4 (Multi)
JPEG (HTTP)
JPEG (Multi)

・**H.264,MPEG-4 再生** ： MPEG-4 再生時の動作を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

低遅延
滑らか
高精度

低遅延 :映像用のバッファを抑え、低遅延で再生可能です。
雲台付きカメラを接続する場合このモードをご利用ください。
滑らか :映像用のバッファを多めに持つことで、滑らかに再生します。
高精度 :遅延が少なく滑らかに表示します。CPU 使用率が高くなるため、他アプリケーションとの併用は避けてください。

・**再接続** ： ネットワークのコネクションが切断された場合に、再接続するか否かを設定します。
“ON”または“OFF”を指定して下さい。

・**カメラログイン** ： IP カメラ接続時に、カメラログインするか否かを設定します。
“ON”または“OFF”を指定して下さい。
(注)OFF に設定した場合、カメラ制御及び音声制御はできません。

2009-08-T400187218 114/154 SI
KP-IP1100

・**接続回線レート** ： 接続する際に使用する回線のレートを指定します。
レートを制限しない場合ドロップダウンリストから**“無制限”**を選択して下さい。
レートを指定する場合**“値指定”**を選択し、値を入力して下さい。
（※設定可能範囲 0,16～15000[kbps]）
(注)0 を指定した場合には”無制限”となります。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

[本体設定]ー[各種機能] 言語設定(Language)

WEB ページの表示言語の設定を行います。

＜言語選択＞

・**表示言語** ： WEB ページの表示言語を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

自動(Auto)
日本語(Japanese)
英語(English)

自動(Auto) :クライアント PC の言語設定に応じた言語で表示します。
言語設定が**「日本語」**の場合、日本語で表示します
言語設定が**「日本語」**以外の場合、英語で表示します
日本語(Japanese) :日本語で表示します
英語(English) :英語で表示します

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 116/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[アプリケーション] 機器登録

ネットワーク上の WEB エンコーダ（カメラ）の登録を行います。

＜カメラ情報＞

・**番号** ： 設定を行なうカメラの登録番号を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。選択肢は 1～50 です。

・**グループ** ： カメラが所属するグループを選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。選択肢は 1～10 です。

・**カメラ名称** ： 登録するカメラの名称を設定します（**必須入力項目です**）。**全角 21 文字以内で設定して下さい。使用可能な半角記号は【_ － （ ）】とスペースです。**ここで登録した名称が、**「カメラ選択」ページ**のカメラ選択の名称として表示されます。

・**カメラ URL** ： カメラの IP アドレスを設定して下さい（**必須入力項目です**）。**半角 200 文字以内で設定して下さい。半角記号は、【/ ~ : @ . _ # &】が使用できます。**
ドメイン名を使用する場合には、DNS サーバの設定が必要です。

・**ポート** ： カメラの HTTP ポート番号を設定して下さい。
（注）半角数字で入力して下さい。（例 80）

2009-08-T400187218 117/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**映像種類** ： 表示する映像種類を選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

H. 264（UDP）
H. 264（TCP）
H. 264（HTTP）
H. 264（Multi）
MPEG-4（UDP）
MPEG-4（TCP）
MPEG-4（HTTP）
MPEG-4（Multi）
JPEG（HTTP）
JPEG（Multi）

・**カメラ ID** ： カメラに登録されているアナログカメラを選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。**選択肢は 1～32 です。**

・**回線レート** ： 回線レートの設定を行います。
レートを制限しない場合はドロップダウンリストから**“無制限”**を選択して下さい。
レートを指定する場合は、、**“値指定”**を選択し、値を入力して下さい。
（※設定可能範囲 0,16～15000[kbps]）
（注)0 を指定した場合には”無制限”となります。

・**シーケンス** ： シーケンス動作時にカメラの映像が表示される順番を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は 1～50、または、“OFF”です。
OFF を選択した場合にはシーケンス動作時に表示されません。

・**プリセット** ： シーケンス動作時にカメラのプリセット移動を使用するか設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は 1～16、または、“OFF”です。
OFF を選択した場合にはシーケンス動作時にプリセット移動を行いません。

2009-08-T400187218 118/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**切替時間** ： シーケンス動作時のカメラ表示時間を選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

skip
5Sec
10Sec
20Sec
30Sec
1Min
2Min
3Min
4Min
5Min
10Min

（注）skip を選択した場合にはシーケンス動作時に表示されません。

・**ライブ種類** ： ビューアで表示するライブ映像種類の選択をします。
“カメラ直接”、または、**“録画装置経由”**を選択してください。

＜録画装置情報＞

・**録画装置 URL** ： 録画装置の URL を設定して下さい。**半角 200 文字以内で指定して下さい。**
半角記号は、【/ ~ : @ . _ # &】が使用できます。
ドメイン名を使用する場合には、DNS サーバの設定が必要です。

・**録画装置 HTTP ポート** ： 録画装置の HTTP ポート番号を設定して下さい。
（注）半角数字で入力して下さい。（例 80）

・**録画装置映像ポート** ： 録画装置の映像ポート番号を設定して下さい。
（注）半角数字で入力して下さい。（例 2000）

・**録画カメラ番号** ： ネットカメラに登録するカメラに対応する録画装置の録画カメラ番号を選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。**選択肢は 1～32 です。**

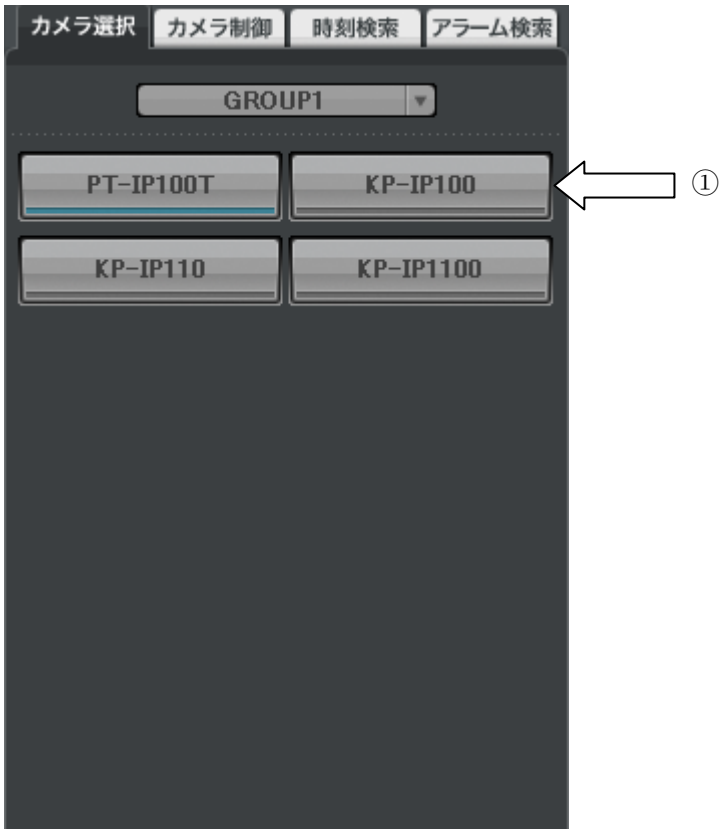
・**設定** ： 設定内容を登録する場合に押して下さい。

2009-08-T400187218 119/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜ネットワークカメラー覧＞

登録したカメラー覧が表示されます。

・**削除** ： **「ネットワークカメラー覧」**の表中から、削除したい番号のチェックボックスにチェックをして**削除**ボタンをクリックして下さい。
「全てチェック」のチェックボックスにチェックをすると、登録済の全てのカメラがチェックされます。その状態で**「全てチェック」**のチェックボックスよりチェックをはずすと、全てのカメラのチェックがはずれます。

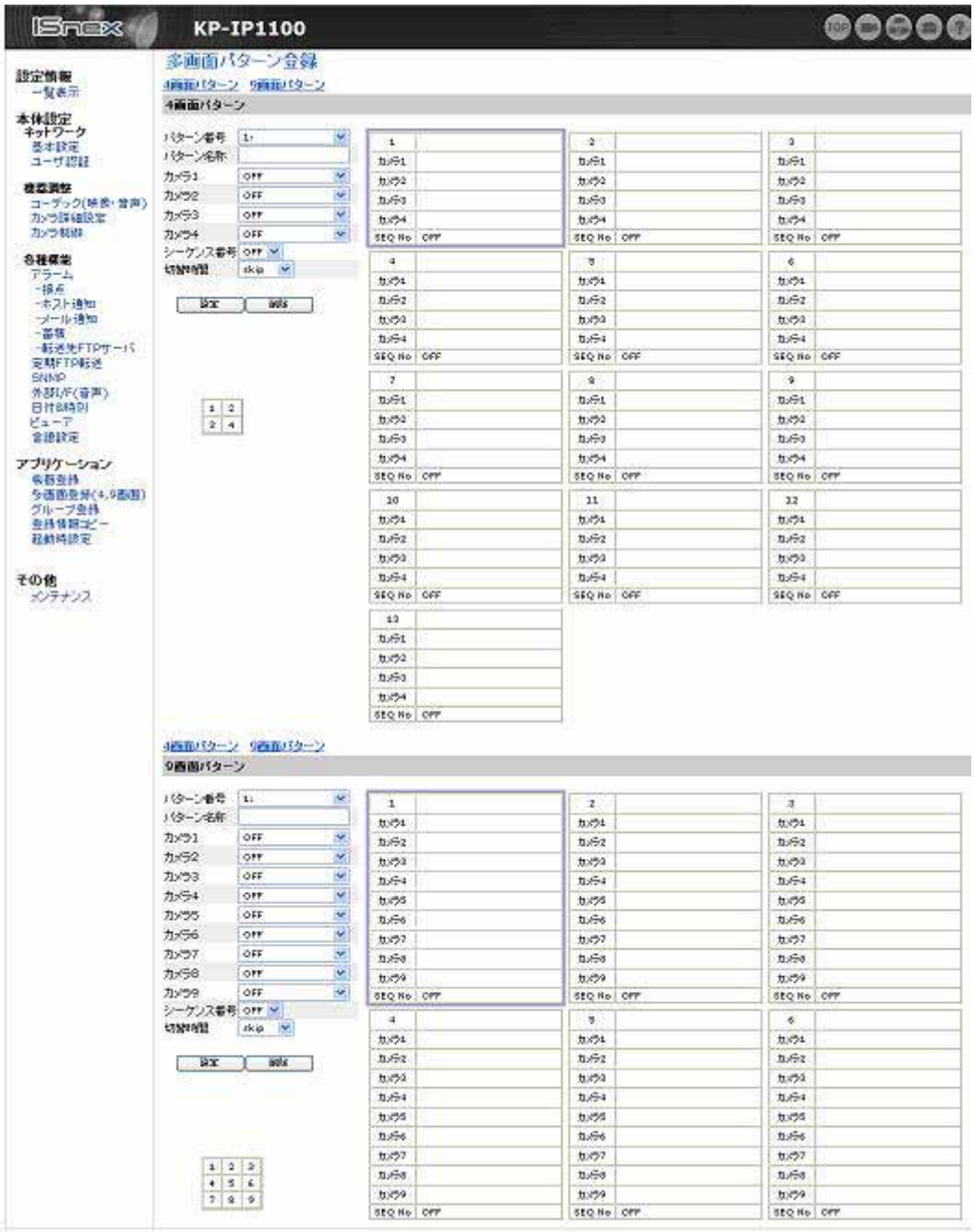


・①カメラ選択ボタン ： 機器登録ページに登録したカメラが**「カメラ選択画面」**のカメラ名称ボタンに表示されます。

（注）ボタンに表示される名称は、全半角 10 文字までです。

[アプリケーション] 多画面登録(4,9 画面)

カメラ選択ページでの多画面表示パターンの設定を行ないます。



<4 画面パターン>

・**パターン番号** ： 設定を行なうパターン番号を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。**選択肢は 1～13 です。**

2009-08-T400187218 121/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**パターン名称** ： 登録するパターンの名称を登録します(**必須入力項目です**)。
全角 21 文字以内で設定して下さい。使用可能な半角記号は【_ － （ ）】とスペースです。ここで登録した名称が、**「カメラ選択」ページ**のパターン選択の名称として表示されます。

・**カメラ 1** ： 左上に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 2** ： 右上に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 3** ： 左下に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 4** ： 右下に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**シーケンス番号** ： シーケンス動作時に表示する順番を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は 1～13、または、“OFF”です。
OFF を選択した場合にはシーケンス動作時に表示されません。

・**切替時間** ： シーケンス動作時のパターン表示時間を選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

skip
5Sec
10Sec
20Sec
30Sec
1Min
2Min
3Min
4Min
5Min
10Min

（注）skip を選択した場合にはシーケンス動作時に表示されません。

2009-08-T400187218 122/154 SI
KP-IP1100

・**設定** ： 設定内容を登録する場合に押して下さい。

・**削除** ： 削除したいパターン番号を選択して**削除ボタン**をクリックして下さい。

＜9 画面パターン＞

・**パターン番号** ： 設定を行なうパターン番号を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。選択肢は 1～6 です。

・**パターン名称** ： 登録するパターンの名称を登録します（**必須入力項目です**）。
全角 21 文字以内で設定して下さい。使用可能な半角記号は【_ － （ ）】とスペースです。ここで登録した名称が、**「カメラ選択」ページ**のパターン選択の名称として表示されます。

・**カメラ 1** ： 上段左に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 2** ： 上段中に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 3** ： 上段右に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 4** ： 中段左に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 5** ： 中段中に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 6** ： 中段右に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 7** ： 下段左に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

2009-08-T400187218 123/154 SI
KP-IP1100

・**カメラ 8** ： 下段中に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**カメラ 9** ： 下段右に表示するカメラを選択します。ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は**「機器登録」ページ**で登録したカメラ番号です。

・**シーケンス番号** ： シーケンス動作時に表示する順番を設定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。
選択肢は 1～6、または、“OFF”です。
OFF を選択した場合にはシーケンス動作時に表示されません。

・**切替時間** ： シーケンス動作時のパターン表示時間を選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

skip
5Sec
10Sec
20Sec
30Sec
1Min
2Min
3Min
4Min
5Min
10Min

（注）skip を選択した場合にはシーケンス動作時に表示されません。

・**設定** ： 設定内容を登録する場合に押して下さい。

・**削除** ： 削除したいパターン番号を選択して**削除**ボタンをクリックして下さい。

2009-08-T400187218 124/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

①**4 画面パターン名称ボタン** ： 多画面パターンに登録した 4 画面パターンが**「4 画面選択画面」**のパターン名称ボタンに表示されます。

②**9 画面パターン名称ボタン** ： 多画面パターンに登録した 9 画面パターンが**「9 画面選択画面」**のパターン名称ボタンに表示されます。

（注）ボタンに表示される名称は、全半角 10 文字までです。

2009-08-T400187218 125/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[アプリケーション] グループ登録

ネットワークカメラグループの設定を行ないます。

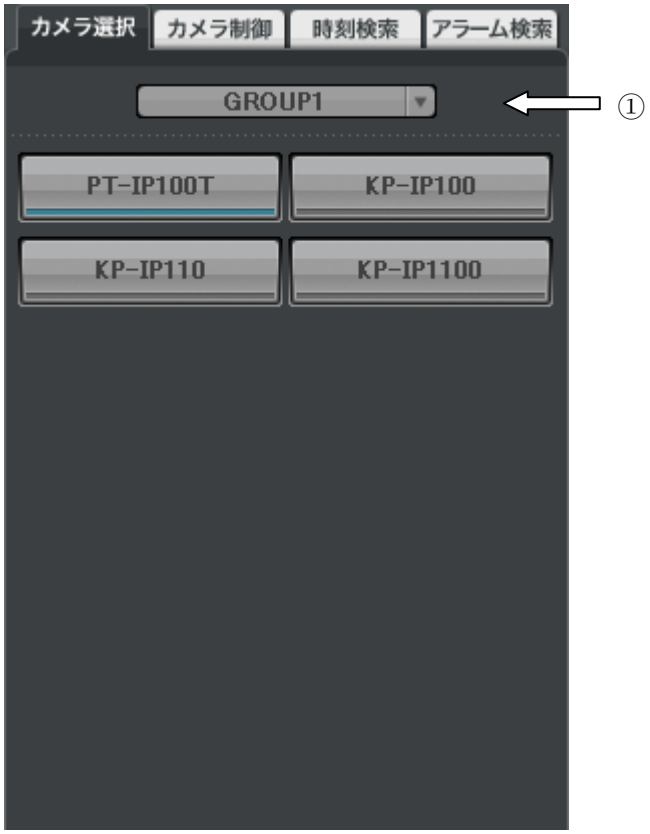
＜グループ情報＞

・**番号** ： 名称を登録するグループの番号を指定します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。**選択肢は 1～10 です。**

・**グループ名称** ： グループの名称を登録します（**必須入力項目です**）。
全角 21 文字以内で設定して下さい。
使用可能な半角記号は、【_ － （ ）】とスペースです。
ここで登録した名称が、**「カメラ選択」ページ**のグループ選択の名称として表示されます。

・**登録** ： 設定内容を登録する場合に押して下さい。

2009-08-T400187218 126/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155



①**グループ選択** ： グループ情報に登録したグループ名称が**「カメラ選択画面」**のグループ選択タブに表示されます。

2009-08-T400187218 127/154 SI
KP-IP1100

[アプリケーション] 登録情報コピー

他の機器からネットワークカメラ情報のコピーを行ないます。

＜ネットワーク情報コピー＞

・**コピー元の IP アドレス** ： 情報コピー元機器の IP アドレスを設定して下さい。
（注）半角数字の値と、点“ . ”で入力して下さい。（例 192.168.1.100）

・**ポート** ： 情報コピー元機器の HTTP ポート番号を設定して下さい。
（注）半角数字で入力して下さい。（例 80）※設定可能範囲は 1～65535 です。

・**ユーザ名** ： 情報コピー元機器で認証を掛けている場合は情報コピー元機器に登録されているユーザ名を入力します。**半角英数字 15 文字以内で入力して下さい。**

・**パスワード** ： ユーザ名に入力したユーザ名に対応するパスワードを入力します。**半角英数字 15 文字以内で入力して下さい。**

・**コピー** ： 入力内容にしたがってコピーを実行する場合に押して下さい。

（注）「機器登録」、「多画面登録」、「グループ登録」の情報がコピーされます。
（注）コピーが行われた場合、現在の登録情報は上書きされます。

2009-08-T400187218 128/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[アプリケーション] 起動時設定

カメラ選択画面起動時動作を設定します。

＜カメラ選択画面起動時＞

・**ON/OFF** ： カメラ選択画面起動時動作を有効にするか無効にするかを設定します。
“ON”または**“OFF”**を選択して下さい。

・**画面数** ： カメラ選択画面起動時に表示する画面数を選択します。
ドロップダウンリストから選択して下さい。

1 画面
4 画面
9 画面

・**番号** ： カメラ選択画面起動時に表示するカメラ番号、または、パターン番号を選択します。
「機器登録」ページで登録したカメラ番号、または、**「多画面設定(4,9 画面)」**ページで登録したパターン番号が選択可能です。ドロップダウンリストから選択して下さい。

2009-08-T400187218 129/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**シーケンス** ： カメラ選択画面起動時にシーケンス動作を有効にするか無効にするかを選択します。**“ON”**または**“OFF”**を選択して下さい。
（シーケンス ON 時には、**番号**は無視されます。）

（注）シーケンス ON に設定する際は、機器登録ページ、または多画面登録（4,9 画面）ページで予めシーケンス登録を行って下さい。
（注）シーケンス登録を行っていない場合は、シーケンス ON に設定した場合でも動作しません。

・**設定** ： 上記の設定変更を有効にするために、この設定ボタンを押して下さい。

2009-08-T400187218 130/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

[その他] メンテナンス

項目の初期化や動作テスト、再起動等を行ないます。

＜メンテナンス＞

・**工場出荷** ： 一部の設定を除き、IP カメラの設定を工場出荷時の状態に戻します。

（注）工場出荷時に初期化されない項目は下記になります。

（1）IP アドレス
（2）サブネットマスク
（3）デフォルトゲートウェイ
（4）HTTP ポート
（5）MTU サイズ補正

2009-08-T400187218 131/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

・**アラーム蓄積テスト** ： 擬似的にアラームを発生させます。
各設定項目の確認等に使用できます。

・**アラームリセット** ： アラームのリセットを行ないます。**「モーダル設定」**時でのアラームの解除を行ないます。全てのアラームが一括してリセットされます。

・**WEB ページ保存** ： アップロードした Web ページを保存します。
作成した Web ページをアップロードした後、この機能でフラッシュメモリに書込むことで、電源を OFF にしても保存されるようになります。
（注）詳細は、別冊「プログラマーズガイド」を参照して下さい。

・**再起動** ： IP カメラを再起動します。

2009-08-T400187218 132/154 SI
KP-IP1100

インフォメーション

製品について

製品バージョンの表示を行います。

・**バージョン** ： IP カメラのバージョンを表示します。

・**ビルド番号** ： IP カメラのビルド番号を表示します。

・**コーデックバージョン** ： コーデックのバージョンを表示します。

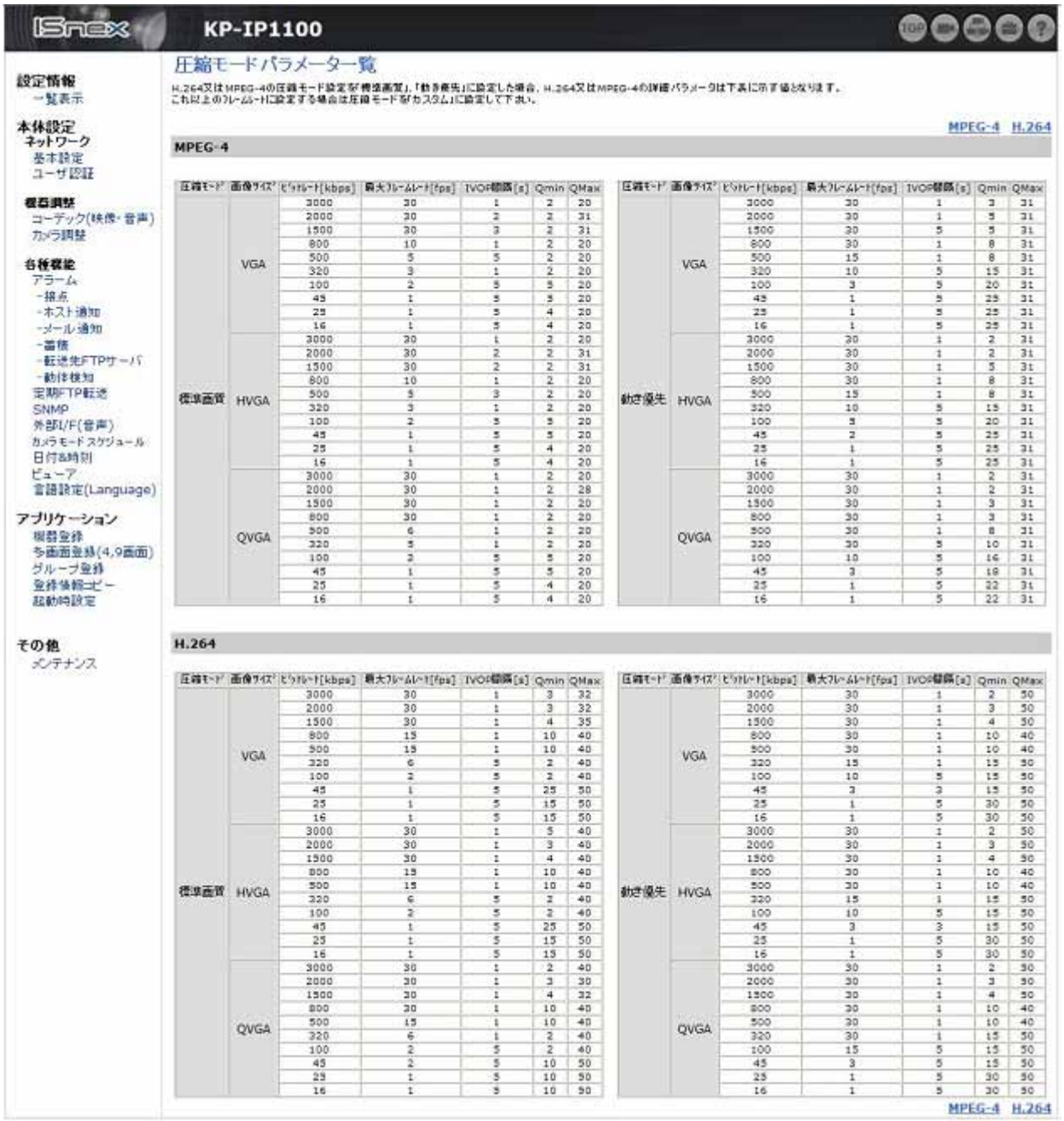
・**Viewer バージョン** ： Viewer のバージョンを表示します。

・**WEB ページ** ： Web ページのバージョンを表示します。

2009-08-T400187218 133/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

圧縮モードパラメーター覧

H.264、MPEG-4 の「**標準画質**」、「**動き優先**」設定時のパラメータ詳細一覧を表示します。



「**コーデック（映像・音声）**」ページのリンクから表示されます。

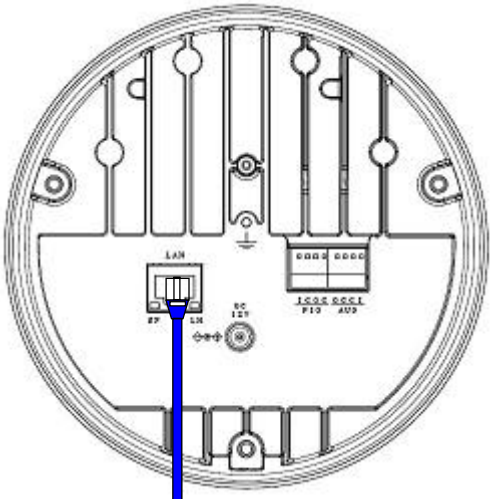
システム構築例

クライアント PC で映像を表示する

KP-IP1100 のネットワーク設定

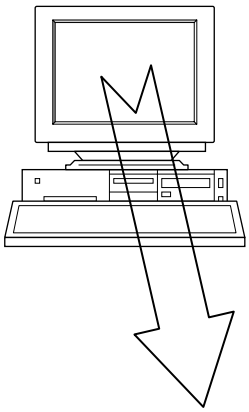
IP アドレス	192.168.1.100	(初期アドレス)
サブネットマスク	255.255.255.0	
HTTP ポート番号	80	

IP カメラ　KP-IP1100(背面)



HUB

クライアント PC



PC のネットワーク設定

プロトコル	TCP/IP
IP アドレス	192.168.1.10
サブネットマスク	255.255.255.0
プロキシ	使用しない

(例)

PC に ISnex Viewer をインストールします。

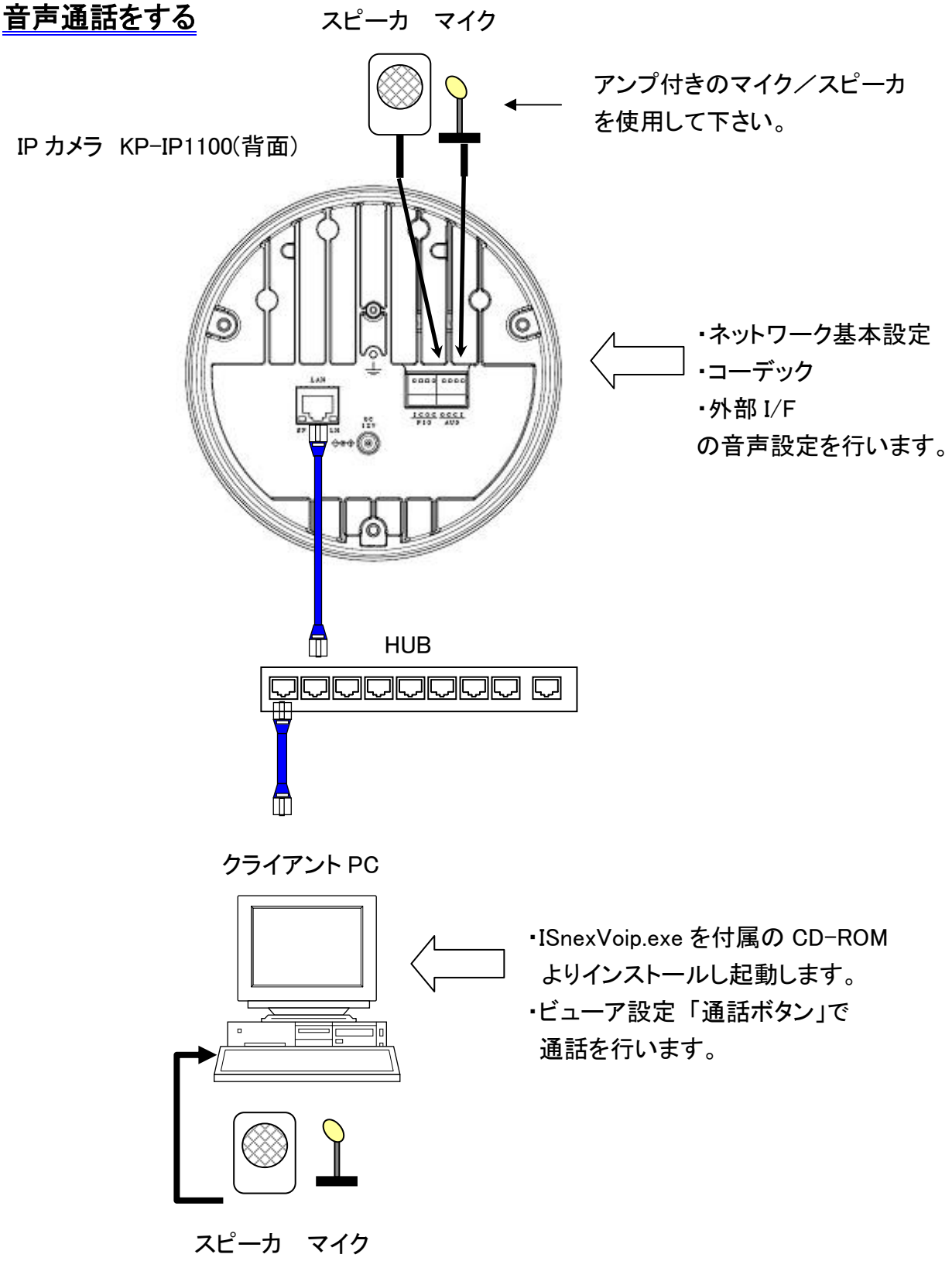
H.264 及び MPEG-4 の映像を PC で表示する場合、
付属の CD-ROM より H264Setup をインストールしてください。

付属の CD-ROM

PC のブラウザを使用して映像表示します。

2009-08-T400187218 135/154 SI
KP-IP1100

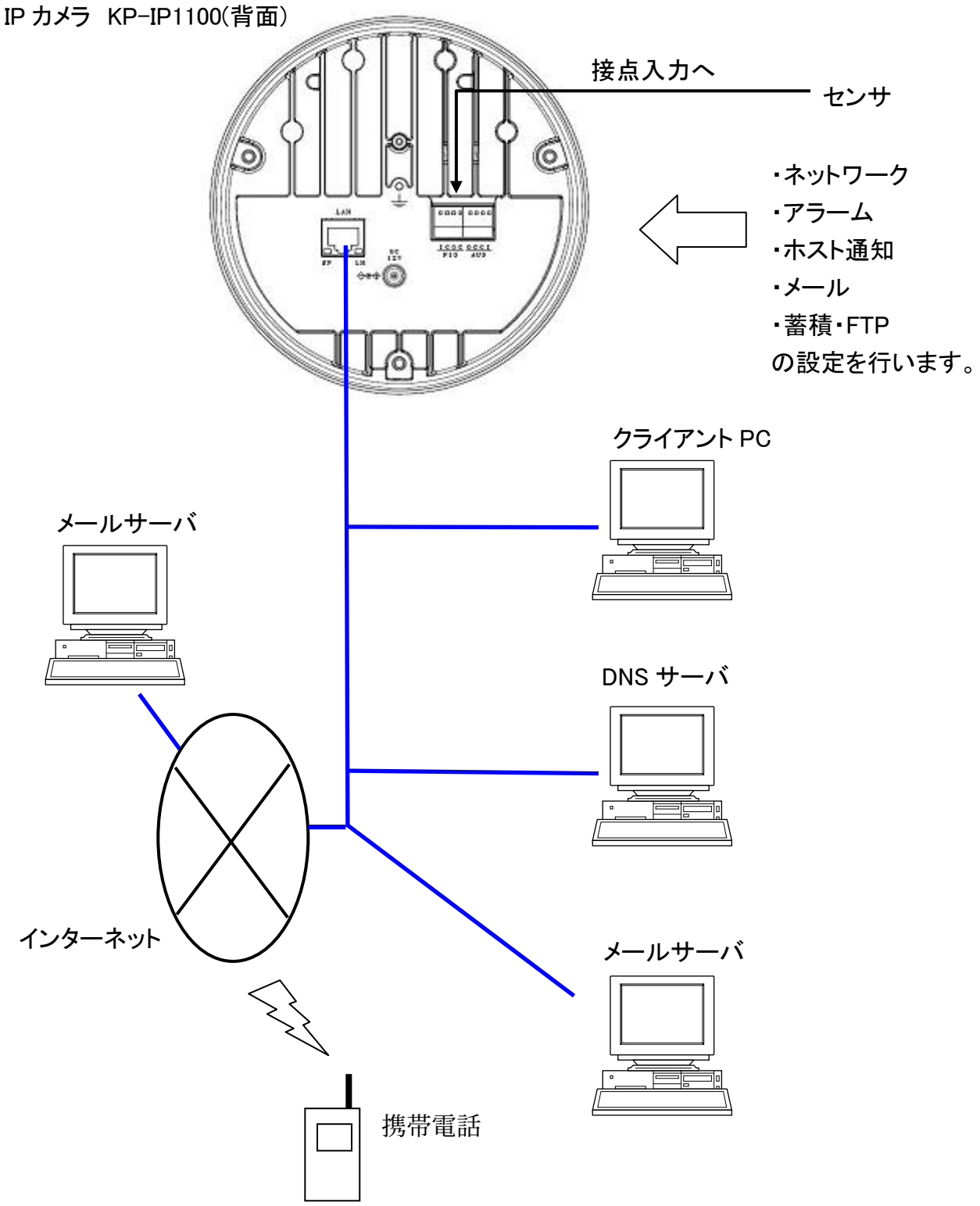
音声通話をする



PC 用のマイク／スピーカは PC の取扱説明書を参照して下さい。

2009-08-T400187218 136/154 SI
KP-IP1100

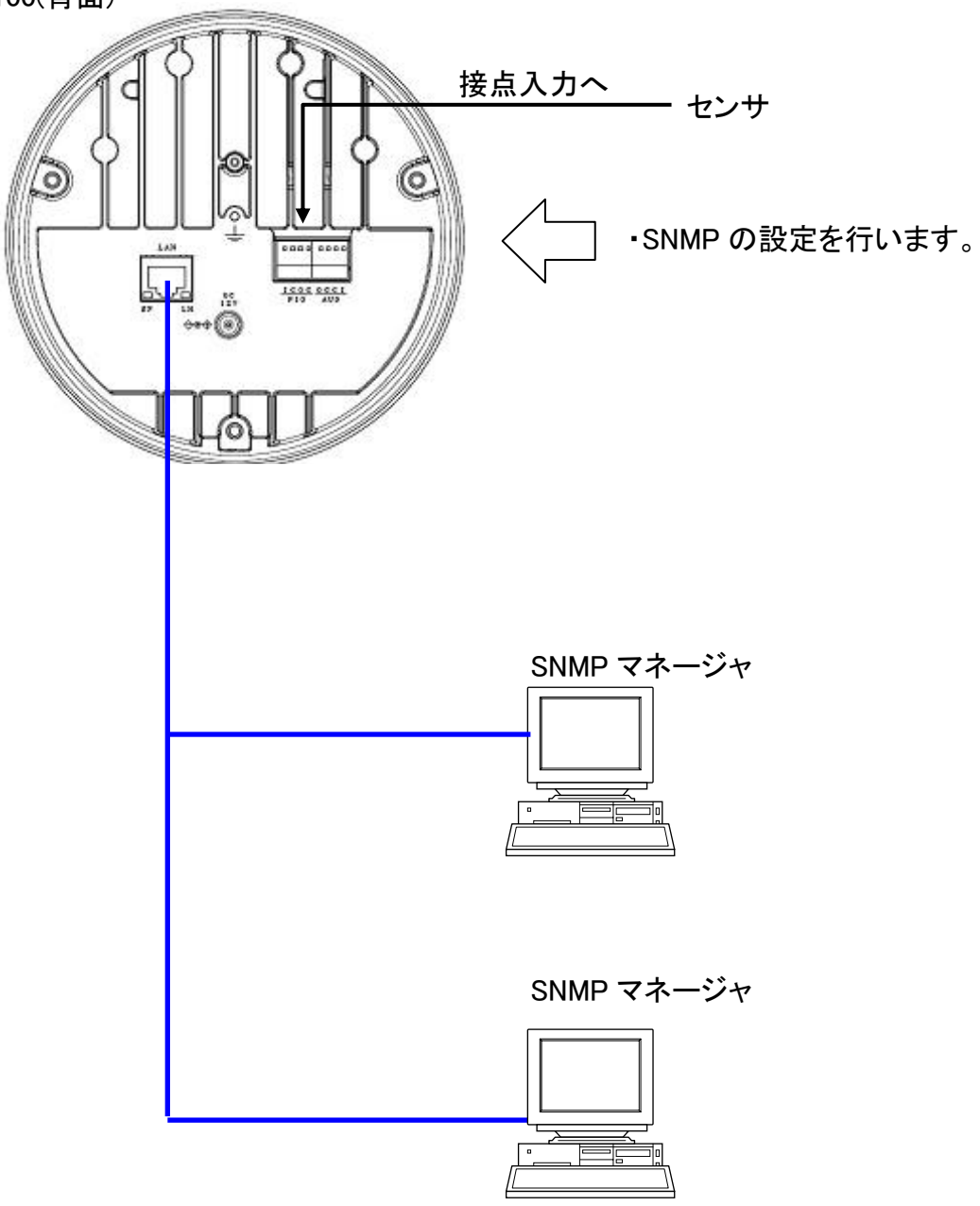
アラームを通知する(E メールにて → 携帯電話／PC へ)



2009-08-T400187218 137/154 SI
KP-IP1100

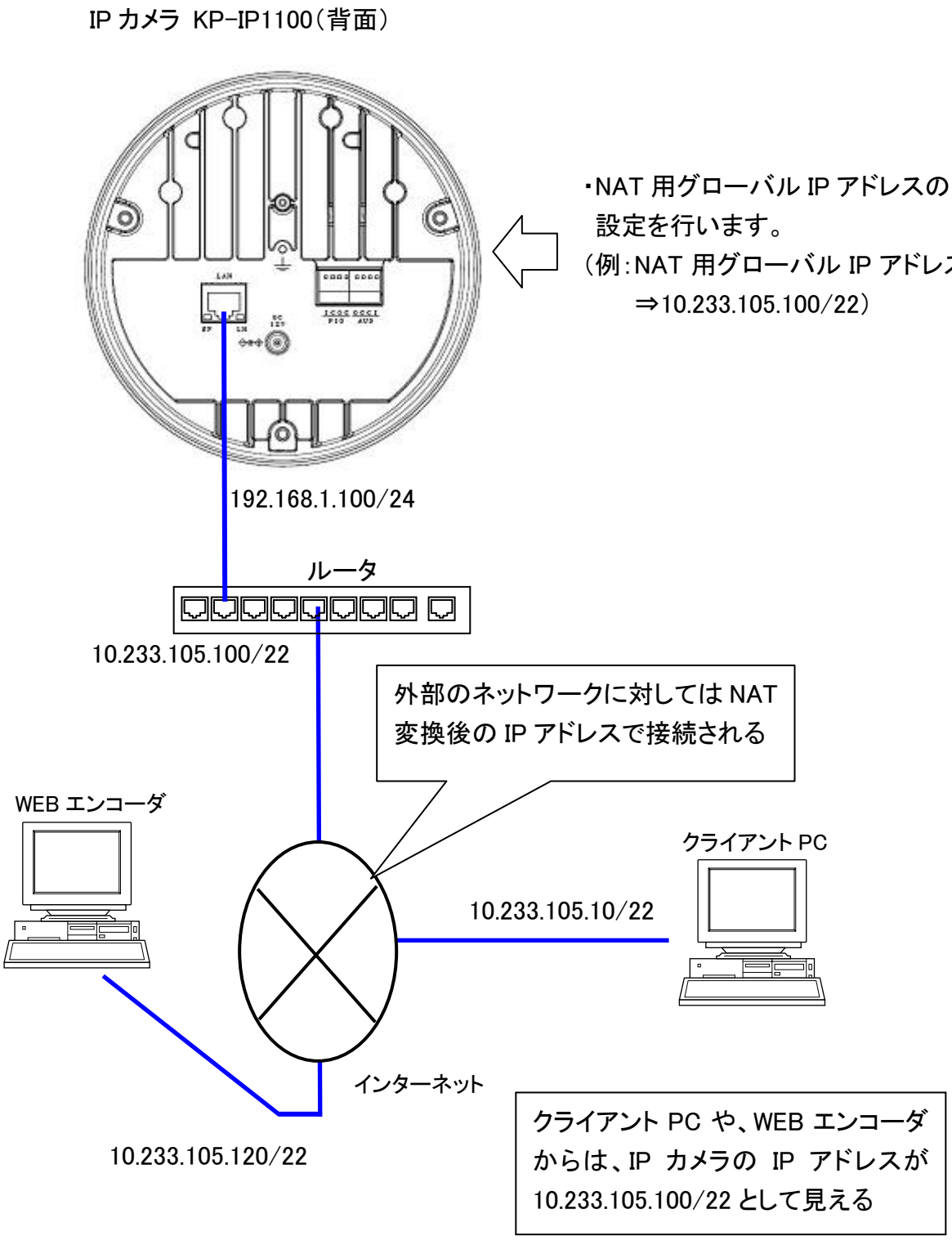
アラームを通知する(SNMP にて → PC へ)

IP カメラ KP-IP1100(背面)



2009-08-T400187218 138/154 SI
KP-IP1100

NAT を使用したネットワーク環境の構築



2009-08-T400187218 139/154 SI
KP-IP1100

付 録

主な仕様

●映像入力	
入力解像度	640×480、640×240、320×240、160×120(携帯電話用) 、120×90(携帯電話用)
●映像圧縮	
方式	H.264／MPEG－4／JPEG
圧縮率	15 段階(JPEG)
映像更新レート	最大 30fps
●音声	
方式	ADPCM(G.726)
入力数	MIC×1(−60dBV)
出力数	LINE×1(−10dBV)
ビットレート	16／24／32kbps(ADPCM)
●LAN	
インタフェース	Ethernet:100BASE－TX、10BASE－T
通信モード	自動／手動
最大配信量	設定可能
●接点入出力	
接点数	1 入力、1 出力
接点入力	無電圧メーク接点入力
接点出力	オープンコレクタ出力
●ソフトウェア	
プロトコル	TCP／IP、UDP、HTTP、FTP、SMTP、RTSP、RTCP、RTP、DNS、IGMP、NTP、SMNP
アクセス制限	IP アドレス、BASIC 認証
ユーザ登録数	最大 10
エンコーダ登録台数	最大 50
対応 OS	Windows XP Home Edition SP2、Windows XP Professional SP1 以降、Windows Vista SP1
対応ブラウザ	Internet Explorer 6.0、7
●本体	
寸法	Φ148 × 125 mm (外カバー、取付金具含む)
質量	約 1.25kg
動作環境	温度−10～50℃、湿度 10～85%(結露不可)
電源・消費電力	PoE(Power over Ethernet IEEE802.3af 方式準拠)、DC12V±10%(専用 AC アダプタ 別売) 約 7.2W

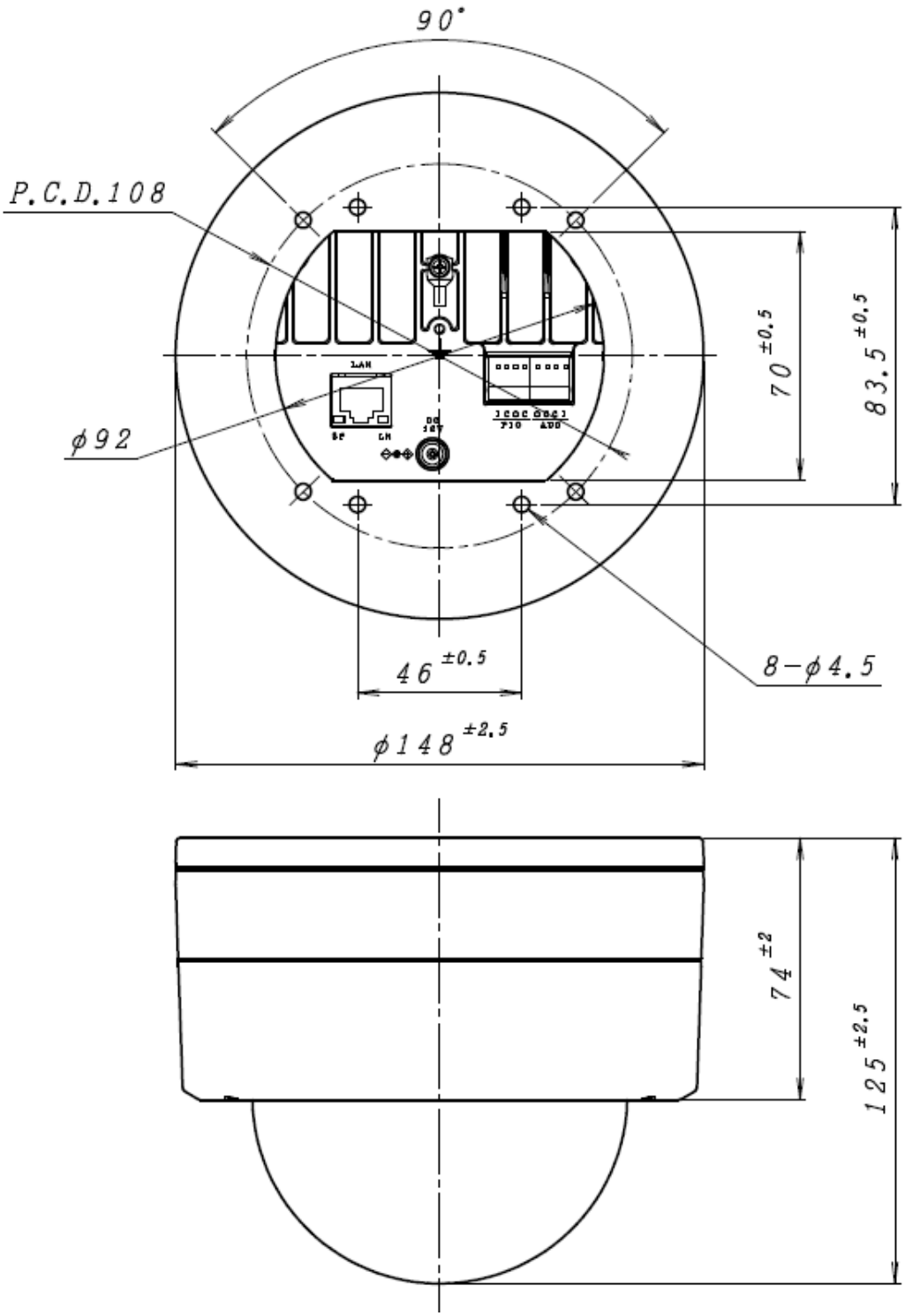
本仕様は改良等の理由により予告なく変更する事があります。

2009-08-T400187218 140/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

オプション品

#	品名	型式
1	はめ込み金具	T-1100CB
2	AC アダプタ	FDZ0000001

外形寸法図



2009-08-T400187218 142/154 SI
KP-IP1100

工場出荷時の設定

工場出荷時の状態を示します。
工場出荷時の状態に戻すには、**「メンテナンス」ページ**を参照して下さい。

（注意）
1：登録したホームページの内容は破棄されます。
2：カメラのプリセット情報は、破棄されません。（カメラが情報を保持しています。）

基本設定ページ	
項目	値
＜IP アドレス設定＞	
IP アドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.254
プライマリ DNS	未設定
セカンダリ DNS	未設定
HTTP ポート番号	80
MTU サイズ補正	1400byte
再送タイムアウト	5000ms
Link Up Arp 送信時間	5000ms
＜その他＞	
通信タイムアウト	1Min
ArpPing 機能	ON
Keep-Alive(HTTP)	ON
キャリブレーション間隔	無し
NAT 機能	OFF
NAT 用グローバル IP	未設定
＜マルチキャスト＞	
H.264 マルチキャスト	OFF
マルチキャスト IP アドレス	224.168.2.100
送信ポート	5000
MPEG-4 マルチキャスト	OFF
マルチキャスト IP アドレス	224.168.1.100
送信ポート	4000
JPEG マルチキャスト	OFF
マルチキャスト IP アドレス	224.168.0.100
送信ポート	3000
配信レート	無制限

2009-08-T400187218 143/154 SI
KP-IP1100
T400187218
/155

＜音声配信＞	
送信ポート(相手機)	5062
受信ポート(自機)	5062
受信タイムアウト	30 s
＜携帯電話配信＞	
携帯電話配信機能	ON
画像サイズ	120×90
通報先名称	未設定
通報先電話番号	未設定

ユーザ認証ページ	
項目	値
＜ユーザ認証＞	
ON/OFF	OFF
認証領域名称	KP-IP1100
＜ユーザ設定＞	
番号	1
ユーザ権限	管理者
ユーザ ID	root
パスワード	未設定
パスワード(確認)	未設定
＜ユーザー覧＞	
番号 1	ユーザ ID:root 権限:管理者
番号 2～20	ユーザ ID:未設定 権限:モニタ
＜IP フィルタ＞	
ON/OF	OFF
フィルタタイプ	許可
＜IP アドレス＞	
番号	1
IP アドレス	未設定
制御権	なし
＜IP フィルター覧＞	
番号 1～50	IP アドレス:未設定 制御権:なし

2009-08-T400187218 144/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

コーデック(映像・音声)ページ	
項目	値
＜映像コーデック選択＞	
映像コーデック選択	H.264、JPEG 有効
＜H.264 基本設定＞	
圧縮モード	標準画質
解像度	640×480
符号化ビットレート	2000 kbps
＜H.264 詳細設定＞	
シーンチェンジ(H.264)	OFF
符号化ビットレート	2000 kbps
最大フレームレート	30 fps
I フレーム間隔	1 s
画質 Qmax	32
画質 Qmin	13
＜MPEG-4 基本設定＞	
圧縮モード	標準画質
解像度	640×480
符号化ビットレート	2000kbps
＜MPEG-4 詳細設定＞	
符号化ビットレート	2000 kbps
最大フレームレート	30 fps
I-VOP 間隔	2 s
画質 Qmax	31
画質 Qmin	2
＜JPEG 基本設定＞	
解像度	640×480
圧縮率	7
最大フレームレート	5fps
ビットレート制限	なし
マルチキャスト取込間隔	5fps
＜音声コーデック＞	
ビットレート	32 kbps

2009-08-T400187218 145/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

カメラ調整ページ	
項目	値
＜マニュアルホワイトバランス＞	
色調整モード	Kelvin
色調整:ケルビン	2900
色調整:赤	-18
色調整:青	13
＜逆光補正＞	
逆光補正	OFF
＜映像反転＞	
映像反転	OFF
＜階調補正＞	
階調補正	OFF

(注)カメラモードパラメータの設定値は最後尾に記述

接点アラームページ	
項目	値
＜モード＞	
入力動作モード	汎用
出力動作モード	汎用
接点入出力保持時間	OFF
＜状態一覧＞	
接点入力 1	開放
接点出力 1	開放

ホスト通知ページ	
項目	値
＜ホスト通知設定＞	
ホスト番号	1
IP アドレス	未設定
ポート番号	80
リセット	不要(ﾓｰﾄﾞﾚｽ)
通報対象	アラームランチャ
＜有効化＞	
接点入力	無効
動体検知	無効
＜アラームランチャ＞	
エンコーダ識別番号	1

2009-08-T400187218 146/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

＜ホスト通知一覧＞	
番号 1～5	IP アドレス：未設定 ポート：80 リセット：不要 通報対象：ランチャ

メールページ	
項目	値
＜メール＞	
メール配信	OFF
アラームリセット	不要（モードレス）
送信元メールアドレス	未設定
SMTP サーバアドレス	未設定
POP3 サーバアドレス	未設定
POP3 認証	OFF
ユーザ名	未設定
パスワード	未設定
＜メール内容＞	
タイトル	Mail from KP-IP1100
画像添付	ON
本文に時刻挿入	ON
本文	Alarm detection
＜宛先登録番号＞	
番号	1
種別	無効
メールアドレス	未設定
＜有効化＞	
接点入力	無効
動体検知	無効
＜宛先一覧＞	
番号 1～5	種別：無効 メールアドレス：未設定

2009-08-T400187218 147/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

蓄積・FTP ページ	
項目	値
＜蓄積、FTP＞	
モード	通常モード
プレ	5 枚
ポスト	5 枚
フレームレート	5fps
FTP アラーム転送	OFF
＜有効化＞	
接点入力	無効
動体検知	無効

転送先 FTP サーバページ	
項目	値
＜転送先 FTP サーバ＞	
IP アドレス	未設定
ユーザ名	未設定
パスワード	未設定
ディレクトリ	未設定
ファイル名	日付
ID1	1
ID2	1
日付ファイル名	全項目選択
指定ファイル名	IMAGE.JPG

動体検知ページ	
項目	値
＜動体検知＞	
ON/OFF	OFF
＜検知エリア表示＞	
通常時	OFF
検知時	OFF
表示継続時間	1 秒
＜検知設定＞	
エリア	全て OFF
エリア検知閾値	全て 25

2009-08-T400187218 148/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

定期 FTP 転送ページ	
項目	値
＜FTP 転送＞	
ON/OFF	OFF
転送間隔	0 時間 5 分 0 秒毎
開始時刻	0 時 0 分 0 秒
終了時刻	23 時 59 分 59 秒
有効	未設定

SNMP ページ	
項目	値
＜SNMP＞	
ON/OFF	OFF
パケットロス閾値	0
SNMP エージェント	KP-IP1100
コミュニティ名 GET	public
コミュニティ名 SET	private
TRAP 送信先 IP アドレス	全項目 未設定
詳細 TRAP	未設定

外部 I/F 設定ページ	
項目	値
＜音声詳細＞	
マイク入力レベル	標準
ライン出力レベル	標準
入力ミュートレベル	-40

カメラモードスケジュールページ	
項目	値
＜スケジュール設定＞	
モード	全て OFF
カメラモード	全て CUSTOM
スタート時間	全て 0 時 0 分
停止時間	全て 0 時 0 分

2009-08-T400187218 149/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

日付＆時刻	
項目	値
＜時刻設定＞	
設定モード	手動で設定する
NTP サーバと同調する	OFF
IP アドレス	未設定
＜タイムゾーン＞	
タイムゾーン	(GMT+09:00)大阪、札幌、東京

ビューア設定ページ	
項目	値
＜Web ページ設定＞	
本体名称	KP-IP1100
ライブページカスタマイズ	OFF
メインビュー	選択
カメラ選択	選択
設定	未選択
トップ	未選択
インフォメーション	未選択
Top ページ指定	デフォルトページ
ファイル名	未設定
＜カメラ制御ボタン＞	
スナップショット	選択
音声	選択
スナップビデオ	選択
[音声]双方向	選択
[音声]集音	選択
[音声]拡声	選択
[スナップビデオ]保存	選択
[スナップビデオ]再生	選択
＜映像設定＞	
イメージモード	H.264(UDP)
H.264,MPEG-4 再生	低遅延
再接続	ON
カメラログイン	ON
接続回線レート	無制限

2009-08-T400187218 150/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

言語設定(Language)ページ	
項目	値
＜言語選択＞	
表示言語	自動(Auto)

機器登録ページ	
項目	値
＜カメラ情報＞	
番号	1：CAMERA1
グループ	1:GROUP1
カメラ名称	CAMERA1
カメラ URL	192.168.1.100
ポート	80
映像種類	H.264(UDP)
カメラ ID	1
回線レート	無制限
シーケンス	OFF
プリセット	OFF
切替時間	5 Sec
ライブ種類	カメラ直接
＜録画装置情報＞	
録画装置 URL（NDR）	未設定
録画装置 HTTP ポート(80)	80
録画装置映像ポート(2000)	2000
録画カメラ番号	1

多画面登録（4,9 画面）ページ	
項目	値
＜多画面パターン＞	
4 画面パターン	未設定
9 画面パターン	未設定

グループ登録ページ	
項目	値
＜グループ情報＞	
番号	1：GROUP1
グループ名称	GROUP1

2009-08-T400187218 151/154 SI
KP-IP1100

登録情報コピーページ	
項目	値
＜ネットワーク情報コピー＞	
コピー元の IP アドレス	未設定
ポート	未設定
ユーザ名	未設定
パスワード	未設定

起動時設定ページ	
項目	値
＜カメラ選択画面起動時＞	
ON/OFF	OFF
画面数	1 画面
番号	1:CAMERA1
シーケンス	OFF

2009-08-T400187218 152/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

カメラ調整ページ（ カメラモードパラメーター覧 ）						
項目	値					
カメラモード	CUSTOM	NORMAL	INDOOR1	INDOOR2	OUTDOOR	DEMO
＜ゲイン設定＞						
AGC 設定	オート	オート	オート	オート	オート	オート
オートゲインリミット	26	26	26	26	26	26
オートゲインバイアス	0	0	4	6	0	4
マニュアルゲイン	0	0	0	0	0	0
＜スローシャッター（蓄積）＞						
スローシャッターモード	ON	ON	ON	ON	ON	ON
スローシャッター	x4	x4	x4	x4	x4	x4
マニュアルスローシャッター	x2	x2	x2	x2	x2	x2
＜ワイドダイナミックレンジ＞						
モード	マニュアル	オート	オート	オート	オート	マニュアル
オート WDR リミット	22	22	22	22	22	22
マニュアル WDR	0	0	0	0	0	0
ダイナミックレンジバイアス	0	0	0	0	0	0
明暗部の優先設定	明部優先	明部優先	暗部優先	暗部優先	明部優先	暗部優先
ワープリミットイネーブル	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
＜フリッカーレス＞						
フリッカーレスモード	EFR	EFR	EFR	EFR	OFF	EFR
＜ホワイトバランス＞						
モード	オート	オート	オート	オート	オート	オート
マジェンタゲイン	5	5	5	5	5	5
ホワイトバランスバイアス	0	0	0	0	0	0
ホワイトバランスリミット Low	2200	2200	2200	2200	2200	2200
ホワイトバランスリミット High	7500	7500	7500	7500	7500	7500
＜サチュレーション／シャープネス＞						
サチュレーションバイアス	1024/0	1024/0	1024/0	1024/0	1024/0	2048/0
クロマモジュレーションリミット	100	100	100	100	100	100
シャープネスバイアス	8	8	8	4	4	8
シャープネスホリゾンバイアス	4	4	4	0	0	4
ディテールブースト	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
ローライトシャープネス	ゲイン連動	ゲイン連動	ゲイン連動	ゲイン連動	ゲイン連動	ゲイン連動
＜ナイトモード＞						
ナイトモード	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF

2009-08-T400187218 153/154 SI
KP-IP1100
T400187218 /155

保証とアフターサービス

1. 保証期間（無償修理期間）は、お買い上げの日より 1 年間です。万一、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ店にご相談下さい。

2. 保証期間経過後の修理については、お買い上げ店にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理をいたします。

3. 修理をご依頼のときは、お手数でも、もう一度取扱説明書をよくお読みになり、再度お確かめの上、形名、購入日、故障状況などをできるだけ詳しくお知らせ下さい。

4. 本製品を長時間安定した性能でご使用いただくためには、約 1～2 年ごとの定期的な保守、点検の実施をお願いします。
保守、点検およびアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店にご相談下さい。

5. 本製品を使用したシステムで、商行為、防犯面において使用され、その結果生じた損失については、一切責任を負えません。

名称	郵便番号	所在地	電話／FAX
■本社	101-8980	東京都千代田区外神田 4-14-1(秋葉原 UDX ビル 11F)	03-5209-5931/03-5209-6119
■放送映像事業部	101-8980	東京都千代田区外神田 4-14-1(秋葉原 UDX ビル 11F)	03-6734-9530/03-5209-6074
■北海道支社	060-0002	北海道札幌市中央区北二条西 1-1(マルイト札幌ビル 11F)	011-233-6111/011-222-0857
■東北支社	980-6010	宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1(住友生命仙台中央ビル 10F)	022-723-1800/022-723-1811
■中部支社	460-0003	愛知県名古屋市中区錦 2-15-15(豊島ビル 12F)	052-223-2770/052-223-2701
■関西支社	540-0001	大阪府大阪市中央区城見 2-2-22(マルイト OBP ビル 6F)	06-6920-6320/06-6920-6326
■中国支社	732-0052	広島県広島市東区光町 1-10-19(日本生命広島光町ビル 3F)	082-506-2151/082-264-0003
■四国支社	761-8054	香川県高松市東ハゼ町 9-3	087-867-2300/087-867-3806
■九州支社	812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東 2-13-34(エコービル 3F)	092-412-8828/092-412-8838
新潟営業所	950-0986	新潟県新潟市中央区神道寺南 1-6-2	025-244-4000/025-244-3988
茨城営業所	310-0805	茨城県水戸市中央 1-2-15(水戸中央ビル)	029-227-4820/029-227-6648
高知営業所	780-0870	高知県高知市本町 2-1-10	088-872-5997/088-872-5141
沖縄営業所	900-0032	沖縄県那覇市松山 1-1-14	098-860-8706/098-860-8705

2009-08-T400187218 154/154 SI
KP-IP1100